2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
1	アクリナトリン	Acrinathrin	101007-06-1	農産物中：アクリナトリン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量減少、皮膚(痂皮形成)／良性の卵巣顆粒膜・莢膜細胞腫の発生頻度の増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、摂餌量減少	NOAEL: 1.61 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下：雄、体重増加抑制：雌	NOAEL: 3 mg/kg 体重	0.03 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20111011230&fileId=210	2018/2/27	—
2	アシノナピル	Acynonapyr	1332838-17-1	・農産物中：アシノナピル及び3-endo-[2-プロポキシ-4-(トリフルオロメチ)ルフェノキシ]-9-アザビシクロ[3.3.1]ノナン ・魚介類中：アシノナピル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	—	抑制性グルタミン酸受容体への作用	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(好塩基性尿細管)、泡沫細胞集簇・空胞化(肺、リンパ節、甲状腺、肝臓等)／鼠蹊腺リンパ節血管腫及び甲状腺ろ胞細胞腺腫：雄ラット、血液リンパ系悪性リンパ腫の発生頻度増加：雄マウス／着床数減少並びに交尾率及び受胎率低下：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	胸骨骨髄造血亢進	NOAEL: 4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220119012&fileId=210	2022/3/9	—
3	アシフルオルフェン(アシフルオルフェンナトリウム塩) (Acifluorfen-sodium)	Acifluorfen	62476-59-9	食品中：アシフルオルフェンナトリウム塩、アシフルオルフェン 及びアシフルオルフェンアミン	農薬	除草剤	ジフェニルエーテル系	プロトポルフィリノーゲンオキシダーゼ活性阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(腎重量増加、腎炎)、胃(潰瘍)、血液(貧血)／肝腫瘤及び前胃乳頭腫の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	マウス	ALP増加：雌	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080311018&fileId=021	2010/7/29	—
4	アシベンゾラル-S-メチル	Acibenzolar-S-methyl	135158-54-2	農産物中：アシベンゾラル-S-メチル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾチアジアゾール系	全身獲得抵抗性の誘導	陰性	体重増加抑制、血液(溶血性貧血)、肝臓(クッパー細胞ヘモジデリン沈着)、脾臓(褐色色素沈着、ヘモジデリン沈着、髄外造血)／外表・内臓及び骨格異常：ラット(胎児)、尾椎体形態異常：ウサギ(胎児)、聴覚性驚愕反応の振幅の高値：ラット(児動物)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脾褐色色素沈着	NOAEL: 7.77 mg/kg 体重/日	ADI: 0.077 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制、摂餌量減少：母動物、 骨格変異の発生頻度増加：胎児	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20171026116&fileId=210	2018/2/13	—
5	アジムスルフロン	Azimsulfuron	120162-55-2	農産物中：アジムスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、膵臓(膵腺房細胞肥大)、造血器系(脾髄外造血亢進)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重低下：親動物	NOAEL: 9.59 mg/kg 体重/日	ADI: 0.095 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070410004&fileId=002	2009/4/9	—
6	アシュラム	Asulam	3337-71-1	農産物及び畜産物中：アシュラム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルファニルアミド系/カーバメート系	7,9-ジヒドロプテロイン酸シンターゼを阻害	陰性	体重増加抑制、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)／副腎褐色細胞腫：雄ラット、精巣ライディッヒ細胞腫：マウス／新生児数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺ろ胞細胞過形成：雄	NOAEL: 36 mg/kg 体重/日	ADI: 0.36 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	慢性毒性試験	イヌ	嘔吐	NOAEL(単回投与に関連した無毒性量): 300 mg/kg 体重/日	3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130820278&fileId=201	2014/10/21	—
7	アジンホスメチル	Azinphos-methyl	86-50-0	農産物中：アジンホスメチル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.149 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0014 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080909001&fileId=002	2009/5/28	—
8	アセキノシル	Acequinocyl	57960-19-7	農産物中：アセキノシル及び3-ドデシル-2-ヒドロキシ-1,4-ナフトキノン	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	キノン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	血液凝固異常	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	眼球腫大：雄	NOAEL: 2.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.022 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	ラット	出血、腫脹、死亡：児動物	NOAEL: 7.3 mg/kg 体重/日	0.073 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20211208245&fileId=210	2022/5/10	—
9	アセタミプリド	Acetamiprid	135410-20-7	・農産物中：アセタミプリド(親化合物のみ) ・畜産物中：アセタミプリド、N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノアセトアミジン	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストとして働き、シナプス伝達を遮断	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大：雄	NOAEL: 7.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.071 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量低下：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20140702188&fileId=201	2014/12/16	—
10	アセトクロール	Acetochlor	34256-82-1	農産物中：アセトクロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞萎縮、肝細胞壊死)、甲状腺(重量増加)、腎臓(腎好塩基性尿細管、慢性腎症)、精巣(精細管変性、多発性動脈炎)、中枢神経系(頭部痙攣)／肝臓、甲状腺及び鼻腔の腫瘍増加：ラット、肝臓、肺、腎臓及び子宮の腫瘍増加：マウス／着床数減少並びに交尾率及び受胎率低下：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	細気管支上皮過形成：雄	NOAEL: 1.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200712180 03&fileId=201	2013/7/29	—
11	アセフェート	Acephate	30560-19-1	農産物及び畜産物中：アセフェート及びメタミドホス	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE活性阻害(20%以上)、血液(貧血)、鼻腔(嗅上皮変性/再生)／鼻腔の腫瘍発生：ラット、肝腫瘍の発生頻度増加：雄マウス／着床数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.24 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0024 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	単回投与試験	ヒト	最高投与量(1 mg/kg 体重)でも毒性影響なし	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201602094 96&fileId=202	2016/12/13	—
12	アゾキシストロビン	Azoxystrobin	131860-33-8	農産物、畜産物及び魚介類中：アゾキシストロビン(親化合物のみ)	農薬 & 添加物	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、胆道系(総胆管拡張、胆管上皮過形成)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 18.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.18 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 150 mg/kg 体重/日	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya190731045 02&fileId=210	2020/3/10	—
13	アゾシクロチン ※1	Azocyclotin	41083-11-8	農産物中：アゾシクロチン及びシヘキサチン	農薬	殺虫剤	有機スズ系	—	陰性	体重増加抑制、摂餌量減少、胃腸(刺激性変化)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 0.26 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0026 mg/kg 体重/日 (アゾシクロチン及びシヘキサチンのグループADIとして)	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071030005&fileId=201	2013/2/4	—
14	アバメクチン (アベルメクチンB1a 及びアベルメクチンB1b の混合物)	Abamectin (consists of avermectin B1a and B1b)	71751-41-2	農産物中：アバメクチン及び8,9-Z アベルメクチンB1a	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	16 員環マクロライド骨格	神経伝達阻害	陰性	振戦、散瞳	経口(強制)	発達神経毒性試験	妊娠6日～哺育(分娩後)21日	ラット	低体重：児動物	LOAEL: 0.12 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0006 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	①経口(強制) ②経口(混餌)	①急性神経毒性試験 ②亜急性及び慢性毒性試験	①ラット ②イヌ	①開脚反射の低下 ②強直性痙攣、瞳孔対光反射消失、流涎、歩行失調、嘔吐、食欲不振	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	0.005 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20150623388&fileId=201	2015/12/22	—
15	アフィドピロペン	Afidopyropen	915972-17-7	・農産物中：アフィドピロペン(親化合物のみ) ・畜産物中：アフィドピロペン、(2R)-3-カルボキシ-2-[(シクロプロピルカルボニル)オキシ]-N,N,N-トリメチルプロパン-1-アミニウム	農薬	殺虫剤	ピロペン系	摂食行動抑制	陰性	体重増加抑制、心臓(心筋空胞化)、肝臓(重量増加、脂肪変性)、大脳(白質及び神経網空胞化：イヌ)、子宮(内腔過形成)／子宮腺癌の発生頻度増加：ラット／着床数、産児数減少、プロラクチン減少、卵巣重量減少：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞硝子滴沈着	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.08 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	血中プロラクチン濃度測定試験	ラット	血中プロラクチン減少：雌	NOAEL: 18.2 mg/kg 体重/日	0.18 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210630143&fileId=210	2021/10/5	—
16	アミスルブロム	Amisulbrom	348635-87-0	・農産物中：アミスルブロム(親化合物のみ) ・畜産物中：アミスルブロム、3-ブロモ-6-フルオロ-2-メチル-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-3-イルスルホニル)インドール、3-ブロモ-6-フルオロ-2-ヒドロキシメチル-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-3-イルスルホニル)インドール、6-(3-(3-ブロモ-6-フルオロ-2-メチルインドール-1-イルスルホニル)-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-3,4,5-トリヒドロキシ-テトラヒドロ-2H-ピラン-2-カルボン酸	農薬	殺菌剤	スルファモイルトリアゾール骨格	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(皮質尿細管リポフスチン沈着)、胃(慢性炎症：ラット)／肝細胞腺腫の増加：ラット及び雄マウス、前胃腫瘍：雄ラット	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220713111&fileId=210	2022/10/12	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
17	アミトラズ	Amitraz	33089-61-1	農産物中：アミトラズ及び*N*-2,4-ジメチルフェニル-*N*-メチルホルムアミジン	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤 (殺ダニ剤)	—	cAMP の過剰生産	陰性	中枢神経系の抑制／リンパ細網細胞系腫瘍及び肝腫瘍の発生頻度増加：雌マウス	経口(強制)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	中枢神経系の抑制	NOAEL: 0.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0025 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030057&fileId=06_001_001	2007/5/17	—
18	アミトロール	Amitrole	61-82-5	農産物中：アミトロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾール系	カロテノイド生合成阻害作用	陰性	甲状腺(ろ胞上皮細胞過形成)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	甲状腺ろ胞上皮細胞過形成、交尾率低下：親動物	NOAEL: 0.12 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0012 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071030001&fileId=021	2010/10/7	—
19	アミノエトキシビニルグリシン	Aminoethoxyvinylglycine	49669-74-1	農産物中：アミノエトキシビニルグリシン塩酸塩(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	1-アミノシクロプロパンカルボン酸(ACC)合成酵素を阻害	陰性	肝臓(門脈周囲性肝細胞空胞化)、精巣(胚細)／精巣間細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、副腎褐色細胞腫の発生頻度増加：雄ラット／精子運動能の低下：雄ラット、肺葉欠損：ウサギ	経口(不詳)	発生毒性試験	器官形成期	ウサギ	右肺葉欠損：胎児	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0002 mg/kg 体重/日	SF:1000 種差:10 個体差:10 慢性毒性試験および発がん性試験における動物数の不足:10	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080311019&fileId=201	2014/1/20	—
20	アミノシクロピラクロル	Aminocyclopyrachlor	858956-08-8	農産物中：アミノシクロピラクロル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリミジンカルボン酸系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雄親動物	NOAEL: 91.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.91 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20161018122&fileId=201	2017/5/23	—
21	アメトクトラジン	Ametoctradin	865318-97-4	農産物及び畜産物中：アメトクトラジン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピリミジラミン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 273 mg/kg 体重/日	ADI: 2.7 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220824140&fileId=210	2022/10/26	—
22	アメトリン	Ametryn	834-12-8	農産物中：アメトリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアジン系	—	陰性	精巣間細胞腫の増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	AST、ALT上昇	NOAEL: 7.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.072 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030060&fileId=06_001_001	2007/9/13	—
23	アラクロール	Alachlor	15972-60-8	農産物、畜産物及び魚介類中：アラクロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	肝臓(脂肪化)、眼(網膜変性)、鼻腔(炎症)、腺胃(粘膜基細)、甲状腺(ろ胞上皮腺胞)／腺胃、鼻腔、甲状腺における腫瘍の発生増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	下痢、粘液便、流涎	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120123009&fileId=201	2013/3/18	—
24	アルジカルブ	Aldicarb	116-06-3	農産物及び畜産物中：アルジカルブ、アルジカルブスルホキシド、アルジカルブスルホン	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	ChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE活性阻害(20%以上)	経口(不詳)	急性毒性試験	単回	ヒト	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	LOAEL: 0.025 mg/kg 体重	ADI: 0.00025 mg/kg 体重/日	SF:100 種差:1 個体差:10 LOAEL使用:10	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20111011999&fileId=201	2013/9/30	—
25	アルドキシカルブ	Aldoxycarb	1646-88-4	農産物中：アルドキシカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	ChE 活性阻害	陰性	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雌	NOAEL: 0.11 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00036 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 データ不足:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070821002&fileId=201	2011/7/14	—
26	アルドリン	Aldrin	309-00-2	農産物及び畜産物中：アルドリン、ディルドリン	農薬	殺虫剤	有機塩素系	GABA 受容体への作用	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(遠位尿細管空胞化)、神経系(振戦、痙攣、運動失調)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及び癌の増加：ラット、肝細胞癌の増加：マウス／切歯萌出時間の短縮及び精巣降下時間の延長：ラット及びハムスター、水かき足、口蓋裂及び眼瞼開存：マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	ラット	肝臓の病理変化	LOAEL: 0.025 mg/kg 体重/日	TDI: 0.000025 mg/kg 体重/日	UF:1000 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:10	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130612246&fileId=201	2013/8/5	現在製造・使用等は禁止
27	イソウロン	Isouron	55861-78-4	農産物中：イソウロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	尿素系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	細胞質空胞化、網膜変性、貧血／小眼球：ラット、着床数の減少	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雌	NOAEL: 1.74 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	①経口(カプセル) ②経鼻胃内	①②慢性毒性試験	①イヌ ②サル	①傾眠及び体重減少 ②嘔吐及び体重減少	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110613081&fileId=201	2016/2/23	—
28	イソキサチオン	Isoxathion	18854-01-8	農産物及び魚介類中：イソキサチオン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	①経口(混餌) ②経口(強制)	①慢性毒性試験 ②発生毒性試験	①2 年間 ②13 日間	①イヌ ②ウサギ	①赤血球ChE 活性阻害(20%以上) ②体重増加抑制：母動物	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	ChE 活性阻害試験	ヒト	最高投与量(0.03mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 0.03 mg/kg 体重/日	0.003 mg/kg 体重	SF:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110613080&fileId=201	2016/2/23	—
29	イソキサフルトール	Isoxaflutole	141112-29-0	農産物及び畜産物中：イソキサフルトール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イソオキサゾール系	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4-HPPDase)阻害	陰性	眼(角膜混濁：ラット)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)／肝細胞腫瘍の発生頻度増加：ラット及びマウス、甲状腺ろ胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	角膜炎：雄	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20141021266&fileId=201	2015/5/12	—
30	イソチアニル	Isotianil	224049-04-1	農産物、畜産物及び魚介類中：イソチアニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	イソチアゾール系	病害抵抗性誘導	陰性	胃(前胃境界部粘膜上皮過形成)、肝臓(重量増加)、腎臓(慢性腎症)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	ラット	T.Chol 増加、肝比重量増加	NOAEL: 2.83 mg/kg 体重/日	ADI: 0.028 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya22121422801&fileId=210	2023/11/1	—
31	イソピラザム	Isopyrazam	881685-58-1	農産物及び畜産物中：イソピラザム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラゾールカルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大、重量増加、好酸性変異肝細胞巣)／肝細胞腺腫及び子宮内膜腺癌の発生頻度増加：雌ラット／骨化遅延及び骨格変異：ラット、小眼球：ウサギ、着床数低下	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	好酸性変異肝細胞巣	NOAEL: 5.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.055 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	活動低下、衰弱、横臥位、よろめき歩行、体重増加抑制、自発運動量減少	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20230524080&fileId=210	2023/8/1	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
32	イソフェタミド	Isofetamid	875915-78-9	農産物中：イソフェタミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フェナシルアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 5.34 mg/kg 体重/日	ADI: 0.053 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 300 mg/kg 体重/日	3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya202204210 57&fileId=210	2022/6/28	—
33_1	イソプロチオラン	Isoprothiolane	50512-35-1	・農産物及び魚介類中：イソプロチオラン(親化合物のみ) ・畜産物中：イソプロチオラン、モノイソプロピル 1,3-ジチオラン-2-イリデンマロネート	農薬 & 動物用医薬品	殺菌剤、殺虫剤、植物成長調整剤	ジチオラン環	菌糸生育阻害作	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)／皮膚角化棘細胞腫の増加：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①発生毒性試験 ②一般薬理試験	①ラット ②マウス	①体重増加抑制：母動物 ②自発運動低下：雄	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya202205250 72&fileId=210	2022/8/9	—
33_2	イソプロチオラン	Isoprothiolane	50512-35-1	・農産物及び魚介類中：イソプロチオラン(親化合物のみ) ・畜産物中：イソプロチオラン、モノイソプロピル 1,3-ジチオラン-2-イリデンマロネート	農薬 & 動物用医薬品	殺菌剤、殺虫剤、植物成長調整剤	ジチオラン環	菌糸生育阻害作	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)／皮膚角化棘細胞腫の増加：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	骨化遅延：胎児	NOAEL: 12 mg/kg 体重/日	0.12 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya202205250 72&fileId=210	2022/8/9	—
34	イプフェンカルバゾン	Ipfencarbazone	212201-70-2	農産物及び魚介類中：イプフェンカルバゾン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾリノン系	脂質生合成阻害	陰性	血液(MetHB血症、溶血性貧血)、肝臓(小葉中心性肝細胞脂肪化：ラット、小葉中心性肝細胞好酸性変化：イヌ)、膀胱(粘膜上皮過形成)／胰移行上皮乳頭腫及び移行上皮癌の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	小葉中心性肝細胞好酸性変化	NOAEL: 0.0995 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00099 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201110112 25&fileId=201	2012/10/29	—
35	イプフルフェノキン	Ipflufenoquin	1314008-27-9	・農産物中：イプフルフェノキン、6-デオキシ-1-O-{2-[2-(7,8-ジフルオロ-2-メチルキノリン-3-イルオキシ)-6-フルオロフェニル]プロパン-2-イル}-β-D-グルコピラノース-6-イル=水素=マロナート、6-デオキシ-1-O-{2-[2-(7,8-ジフルオロ-2-メチルキノリン-3-イルオキシ)-6-フルオロフェニル]プロパン-2-イル}-2-O-(β-D-グルクロノピラノシル)-β-D-グルコピラノース-6-イル=水素=マロナート ・畜産物中：イプフルフェノキン、2-[2-(7,8-ジフルオロ-2-メチルキノリン-3-イルオキシ)-6-フルオロフェニル]-2-ヒドロキシプロピル=β-D-グルコピラノシドウロン酸、2-[2-(7,8-ジフルオロ-2-メチルキノリン-3-イルオキシ)-6-フルオロフェニル]-2-ヒドロキシプロピル-リノレアート ・魚介類中：イプフルフェノキン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	—	—	陰性	体重増加抑制、切歯(エナメル質形成不全：ラット及びマウス)、肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大：ラット)、結腸(粘膜上皮過形成：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	下顎切歯淡色化	NOAEL: 4.84 mg/kg 体重/日	ADI: 0.048 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下、自発運動量減少	NOAEL: 125 mg/kg 体重	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201906190 23&fileId=210	2020/1/14	—
36_1	イプロジオン	Iprodione	36734-19-7	農産物及び畜産物中：イプロジオン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジカルボキシイミド系	胞子の発芽抑制	陰性	体重増加抑制、赤血球(ハインツ小体：イヌ)、肝臓(肝細胞肥大：マウス)、副腎(皮質球状帯細胞肥大)、精巣(間質細胞過形成：ラット及びマウス)／精巣間質細胞腫の発生頻度増加：ラット、肝細胞腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス／平均産児数及び生後生存児数の減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	副腎皮質網状帯細胞微細空胞化：雄	LOAEL: 6.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし(一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201303120 54&fileId=210	2021/11/2	—
36_2	イプロジオン	Iprodione	36734-19-7	農産物及び畜産物中：イプロジオン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジカルボキシイミド系	胞子の発芽抑制	陰性	体重増加抑制、赤血球(ハインツ小体：イヌ)、肝臓(肝細胞肥大：マウス)、副腎(皮質球状帯細胞肥大)、精巣(間質細胞過形成：ラット及びマウス)／精巣間質細胞腫の発生頻度増加：ラット、肝細胞腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス／平均産児数及び生後生存児数の減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	副腎皮質網状帯細胞微細空胞化：雄	LOAEL: 6.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	小型胎児数増加、体壁-臓器間空隙増加：胎児	NOAEL: 90 mg/kg 体重/日	0.9 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201303120 54&fileId=210	2021/11/2	—
37	イプロベンホス	Iprobenfos	26087-47-8	食品中：イプロベンホス(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機リン系	リン脂質生合成阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 3.54 mg/kg 体重/日	ADI: 0.035 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya200712180 01&fileId=002	2009/4/23	—
38	イマザピック (イマザピックアンモニウム塩)	Imazapic	104098-48-8	農産物及び畜産物中：イマザピック(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イミダゾリノン系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	血液系(貧血：イヌ)、骨格筋(変性及び壊死：イヌ)、胃(胃潰瘍：ウサギ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	腹筋変性、壊死及び炎症	LOAEL: 137 mg/kg 体重/日	ADI: 0.27 mg/kg 体重/日	SF:500 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:5	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya2013080826a&fileId=201	2014/1/20	—
39	イマザピル	Imazapyr	81334-34-1	農産物及び畜産物中：イマザピル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イミダゾリノン系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	流涎及び腎重量増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	毒性所見なし	NOAEL: 280 mg/kg 体重/日	ADI: 2.8 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201910090 76&fileId=210	2020/1/28	—
40	イミシアホス	Imicyafos	140163-89-9	農産物中：イミシアホス(親化合物のみ)	農薬	殺線虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)、血液系(貧血)／哺育期間中の全同腹児死亡がみられた腹数の増加：ラット	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	骨髄造血亢進	NOAEL: 0.05 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.01 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201508054 15&fileId=201	2015/12/22	—
41	イミダクロプリド	Imidacloprid	138261-41-3	・農産物中：イミダクロプリド(親化合物のみ) ・畜産物中：イミダクロプリド、6-クロロピリジル基を有する代謝物	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストとして働き、シナプス伝達を遮断	陰性	神経系(振戦)、体重増加抑制／振戦、運動能及び移動運動能低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺コロイド内蛋質沈着の増加	NOAEL: 5.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.057 mg/kg 体重/日	SF:100	①②③経口(強制)	①②一般薬理試験 ③急性毒性試験	①③マウス ②ウサギ	①警戒性・運動性低下、運動失調 ②行動抑制、腹孔反射抑制 ③運動性低下、一過性の振戦	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201511174 69&fileId=201	2016/7/12	—
42	イミノクタジン	Iminoctadine	169202-06-6 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)、 57520-17-9 (イミノクタジン酢酸塩として)	農産物中：イミノクタジンアルベシル酸塩、イミノクタジン酢酸塩及びイミノクタジン	農薬	殺菌剤	グアニジン系	脂質生合成阻害	陰性	腎臓(尿細管上皮変性)、雄性生殖器(精子無形成及び精子低形成：イヌ、精子肉芽腫：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	精巣精子無形成	NOAEL: 0.239 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)、 0.9 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	ADI: 0.0023 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)、 0.009 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 5.31 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンとして)、 8 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩)	0.053 mg/kg 体重 (イミノクタジンとして)、 0.08 mg/kg 体重 (イミノクタジン酢酸塩)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201001250 02&fileId=210	2019/6/4	—
43	イミノクタジンアルベシル酸塩	Iminoctadine tris (albesilate)	169202-06-6	農産物中：イミノクタジンアルベシル酸塩及びイミノクタジン	農薬	殺菌剤	グアニジン系	脂質生合成阻害	陰性	腎臓(尿細管上皮変性)、雄性生殖器(精子無形成：イヌ、精子肉芽腫：ラット)／骨格異常(頭蓋中心結合：ウサギ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	精巣精子無形成	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	ADI:0.009 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	0.1 mg/kg 体重 (イミノクタジンアルベシル酸塩として)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya201001250 02&fileId=210	2019/6/4	イミノクタジンとして評価。42を参照。

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
44	イミノクタジン酢酸塩 (旧名称：グアザチン)	Iminoctadine triacetate／former name：Guazatine triacetate	57520-17-9	農産物中：イミノクタジン酢酸塩及びイミノクタジン	農薬	殺菌剤	グアニジン系	脂質生合成阻害	陰性	腎臓(尿細管上皮変性)、雄性生殖器(精子低形成：イヌ、精子肉芽腫：ラット)／副腎褐色細胞腫の発生頻度増加：ラット、単核細胞性白血病の発生頻度増加：雄ラット、腎上皮性腫瘍：マウス	①②経口(混餌)	①亜急性毒性試験 ②慢性毒性試験	①90 日間 ②1 年間	①②イヌ	①精巣重量減少、病理組織学的変化 ②精細管萎縮	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩として)	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩として)	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日 (イミノクタジン酢酸塩としてイミノクタジン酢酸塩として)	0.08 mg/kg 体重 (イミノクタジン酢酸塩として)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100125002&fileId=210	2019/6/4	イミノクタジンとして評価。42を参照。
45	イミベンコナゾール	Imibenconazole	86598-92-7	農産物中：イミベンコナゾール, 2,4-ジクロロ-2-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)アセトアニリド 及び2,4-ジクロロアニリン	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、クッパー細胞内褐色色素沈着)、血液(赤血球形態異常増加)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	脾褐色色素沈着増加	NOAEL: 0.984 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0098 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20081030025&fileId=06_001_001	2007/12/20	—
46	インダノファン	Indanofan	133220-30-1	農産物及び魚介類中：インダノファン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	インダン骨格	脂肪酸及びたんぱく質生合成阻害	陰性	血液凝固異常(出血)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	出血に関連した病理所見(腸管のタール様内容物)	NOAEL: 0.356 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0035 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100105004&fileId=021	2010/9/9	—
47	インドキサカルブ	Indoxacarb	173584 -44-6	農産物中：インドキサカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	オキサジアジン系	ナトリウムチャンネル阻害	陰性	溶血性貧血	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1.04 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0052 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 インドキサカルブMPを用いた試験を使用:2	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20060718034&fileId=002	2008/4/3	—
48	インピルフルキサム	Inpyrfluxam	1352994-67-2	農産物、畜産物及び魚介類中：インピルフルキサム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	—	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(び漫性肝細胞肥大)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎束状帯細胞空胞化	NOAEL: 6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.06 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下、自発運動量減少：雄	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221019185&fileId=210	2022/12/14	—
49_1	ウニコナゾール P	Uniconazole P	83657-17-4	農産物中：ウニコナゾール P 及び(*E*)-(*R*)-1-(4-クロロフェニル)-4,4-ジメチル-2-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ペント-1-エン-3-オール	農薬	植物成長調整剤	トリアゾール系	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大：ラット、マウス及びイヌ、肝細胞空胞化、肝細胞単細胞壊死：ラット、マウス)	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性毒性試験	ラット	自発運動減少、歩行失調、四肢麻痺、正向反射消失、呼吸不規則、肝細胞空胞化：雄、 自発運動減少、歩行失調、四肢麻痺、正向反射消失、呼吸不規則：雌	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201111138&fileId=210	2021/5/25	—
49_2	ウニコナゾール P	Uniconazole P	83657-17-4	農産物中：ウニコナゾール P 及び(*E*)-(*R*)-1-(4-クロロフェニル)-4,4-ジメチル-2-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ペント-1-エン-3-オール	農薬	植物成長調整剤	トリアゾール系	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大：ラット、マウス及びイヌ、肝細胞空胞化、肝細胞単細胞壊死：ラット、マウス)	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	14肋骨発生頻度増加：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重 (妊娠又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201111138&fileId=210	2021/5/25	—
50	エスプロカルブ	Esprocarb	85785-20-2	農産物及び魚介類中：エスプロカルブ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	チオカーバメート系	—	陰性	肝臓(重量増加)、腎臓(硝子滴沈着)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎皮質過形成及び肥大：雄	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110613072&fileId=201	2012/2/23	—
51	エタボキサム	Ethaboxam	162650-77-3	農産物中：エタボキサム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	チアゾールカルボキサミド系	—	陰性	精巣(精細管萎縮：ラット)、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血：イヌ)／精巣間細胞腺腫の発生頻度増加：ラット／交尾率、受精率、妊孕率低下、精子の運動性低下及び内臓奇形・異常及び骨格異常の発生頻度増加：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞肥大	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 75 mg/kg 体重/日	0.75 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200213026&fileId=210	2020/9/1	—
52	エタルフルラリン	Ethalfluralin	5523-68-6	農産物中：エタルフルラリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジニトロアニリン系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(ALP及びALT 増加、重量増加及び果状の肝細胞過形成：マウス)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	ラット	血液生化学的検査項目の変化(詳細不明)	NOAEL: 3.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.039 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080325009&fileId=021	2010/10/14	—
53	エチクロゼート	Ethychlozate	27512-72-7	農産物中：エチクロゼート及び5-クロロ-3(1*H*)-インダゾリル酢酸	農薬	植物成長調整剤	—	エチレン生成の誘起	陰性	腎臓(尿細管上皮好塩基化、腎乳頭壊死)、肝臓(クッパー細胞色素沈着：イヌ)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝クッパー細胞色素沈着：雌	NOAEL: 17 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20090203297&fileId=201	2011/3/3	—
54	エチプロール	Ethiprole	181587-01-9	農産物及び魚介類中：エチプロール(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	フェニルピラゾール系	神経伝達阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)／甲状腺腫瘍の増加：ラット、肝腫瘍の増加：マウス	経口(強制)	発生毒性試験	23 日間	ウサギ	体重増加抑制：母動物、不完全骨化の増加：胎児	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20131210413&fileId=201	2014/3/24	—
55	エトキサゾール	Etoxazole	153233-91-1	農産物及び畜産物中：エトキサゾール(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤 (殺ダニ剤)	オキサゾリン環	キチン質の合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、歯(エナメル質形成異常：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝絶対及び比重量増加：雄	NOAEL: 4.01 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210519114&fileId=211	2021/7/28	—
56	エトキシキン	Ethoxyquin	91-53-2	農産物中：エトキシキン及びその二量体	農薬 & 添加物	植物成長調整剤	—	—	陰性	染色体異常誘発、腎臓リポフスチン沈着	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	イヌ	流涙、脱水症状、血液生化学的変化、肝臓の色素沈着	LOAEL: 2.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0083 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120912001&fileId=203	2013/11/25	—
57	エトキシスルフロン	Ethoxysulfuron	126801-58-9	農産物中：エトキシスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、慢性隔壁性肝炎：イヌ、T3 及びT4 の減少／子宮腺癌の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	亜急性毒性試験	90 日間	イヌ	甲状腺ろ胞上皮過形成	NOAEL: 5.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.056 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100927564&fileId=201	2013/10/21	—
58	エトフェンプロックス	Etofenprox	80844-07-1	農産物、畜産物及び魚介類中：エトフェンプロックス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	ナトリウムチャンネル阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(尿細管好塩基性変化)、甲状腺(微小ろ胞増加：ラット)、血液(貧血：マウス)／甲状腺ろ胞細胞腺腫：雌ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	マウス	腎尿細管好塩基性変化	NOAEL: 3.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.031 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210825173&fileId=210	2021/11/16	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
59	エトフメセート	Ethofumesate	26225-79-6	農産物及び畜産物中：エトフメセート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ベンゾフラン環	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)／骨化遅延：ウサギ(胎児)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～18 日	ウサギ	椎骨弓骨化遅延：胎児	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070306004&fileId=201	2012/5/31	—
60	エトプロホス	Ethoprophos	13194-48-4	食品中：エトプロホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、肝臓(肝細胞空胞化、色素沈着：イヌ)／副腎及び甲状腺腫瘍の発生増加：雄ラット、子宮腫瘍の発生増加：雌ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞空胞化	NOAEL: 0.025 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00025 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080708003&fileId=021	2010/3/25	—
61	エトベンザニド	Etobenzanid	79540-50-4	農産物及び魚介類中：エトベンザニド(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アニリド系	タンパク質合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大、変異肝細胞巣)、腎臓(腎尿細管上皮細胞の変性：ラット)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雌マウス、肝細胞腺腫と肝細胞癌の合わせた発生頻度増加：雌マウス／受胎率の低下、交配期間延長及び腹開口の遅延：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	NOAEL: 4.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.044 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070806004&fileId=201	2014/1/20	—
62	エポキシコナゾール	Epoxiconazole	133855-98-8	農産物及び畜産物中：エポキシコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、副腎(副腎皮質脂肪沈着：ラット)、卵巣(Ovarian cyst：ラット)／副腎皮質腫瘍及び顆粒膜莢膜細胞腫の発生頻度増加：雌ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス／授胎率低下：雄ラット、腟出血、妊娠期間延長、死産児数の増加及び胎盤重量の増加：雌ラット、14 肋骨増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 0.69 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0069 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110111231&fileId=201	2014/1/20	—
63	エマメクチン安息香酸塩	Emamectin benzoate	155569-91-8	・農産物中：エマメクチン安息香酸塩及び4"-デオキシ-4"-エピ-(N-ホルミル-N-メチル)アベルメクチン B1a 及び/又は B1b ・畜産物中：エマメクチン安息香酸塩(親化合物のみ) ・水産物中：エマメクチン B1a	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	16 員環マクロサイクリックラクトン系	抑制性神経伝達物質受容体に作用	陰性	体重増加抑制、神経系(脳、脊髄及び坐骨神経の変性)／受胎率及び受精率の低下／聴覚性驚愕反応低下：児動物	経口(強制)	亜急性毒性試験及び慢性毒性試験	90 日間及び1 年間	イヌ	脳白質変性、骨格筋萎縮、脳及び末梢神経系軸索変性	NOAEL: 0.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0005 mg/kg 体重/日 (遊離塩基換算)	SF:500 種差:10 個体差:10 無毒性量と最小毒性量の用量差が小さい:5	経口(強制)	亜急性毒性試験及び反復投与神経毒性探索試験	イヌ	投与 1 週において、最高投与量(1.5 mg/kg 体重/日)でも神経症状の発現なし	NOAEL: 1.5 mg/kg 体重/日	0.015 mg/kg 体重 (遊離塩基換算)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120326437&fileId=210	2023/7/6	—
64	オキサジアゾン	Oxadiazon	19666-30-9	食品中：オキサジアゾン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	オキサジアゾール環	クロロフィル生合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、絶対及び比重量増加)、血液(Hb及びHt減少)／肝細胞腫瘍の増加：ラット及びマウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	NOAEL: 0.36 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0036 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080111001&fileId=002	2008/9/25	—
65	オキサジアルギル	Oxadiargyl	39807-15-3	食品中：オキサジアルギル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	オキサジアゾール環	クロロフィル生合成阻害	陰性	肝臓(比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)／肝細胞腫瘍の増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞色素沈着：雄	NOAEL: 0.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.008 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030011&fileId=06_001_001	2007/10/11	—
66	オキサジクロメホン	Oxaziclomefone	153197-14-9	食品中：オキサジクロメホン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	オキサジノン系	—	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加)、腎臓(絶対及び比重量増加)／肝細胞腫瘍の増加：ラット及びマウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝絶対及び比重量増加、び漫性肝細胞肥大	NOAEL: 0.91 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0091 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080603005&fileId=002	2008/8/21	—
67	オキサゾスルフィル	Oxazosulfyl	1616678-32-0	農産物、畜産物及び魚介類中：オキサゾスルフィル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	—	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、神経系(振戦)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	GGT増加、小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下、自発運動量減少	NOAEL: 25 mg/kg 体重	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190619024&fileId=210	2020/3/10	—
68	オキサチアピプロリン	Oxathiapiprolin	1003318-67-9	農産物中：オキサチアピプロリン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピペリジニル・チアゾール・イソキサゾリン系	オキシステロール結合タンパクに作用	陰性	体重増加抑制及び包皮分離完了日齢遅延：ラット(児動物)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	包皮分離完了日齢遅延：児動物	NOAEL: 346 mg/kg 体重/日	ADI: 3.4 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210322031&fileId=211	2021/6/15	—
69	オキシテトラサイクリン(クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン)	Oxytetracycline (Chlortetracycline、Tetracycline)	79-57-2 (オキシテトラサイクリンとして)、 57-62-5 (クロルテトラサイクリンとして)、 60-54-8 (テトラサイクリンとして)	農産物中：オキシテトラサイクリン(親化合物のみ)	農薬、 動物用医薬品 & 添加物	抗菌剤	テトラサイクリン系	—	陰性	前肢の骨化低下及び胚吸収増加：ラット	経口(不詳)	腸内細菌叢に対するOTC の影響	—	ヒト	—	NOAEL: 0.03 mg/kg 体重/日	微生物学的ADI: 0.03 mg/kg 体重/日 (オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリンのグループADIとして)	—	経口(不詳)	腸内細菌叢に対するOTC の影響	ヒト	—	NOAEL: 0.03 mg/kg 体重/日	微生物学的ARfD: 0.03 mg/kg 体重/日 (オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリンのグループARfDとして)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160511030&fileId=202	2016/10/25	毒性学的ADIなし。微生物学的ADIの設定。
70	オキシフルオルフェン	Oxyfluorfen	42874-03-3	食品中：オキシフルオルフェン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジフェニルエーテル系	プロトポルフィリノーゲンⅨオキシダーゼ活性阻害	陰性	血液(RBC 形態異常、Hb 及びHt 減少)、肝臓(肝細胞褐色色素沈着)、腎臓(腎鉱質沈着)／肝細胞腺腫及び癌の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大：雌	NOAEL: 2.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071218005&fileId=031	2010/3/25	—
71	オキシン銅	Oxine Cu	10380-28-6	農産物中：オキシン銅(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機銅系	脱水素酵素阻害	陰性	体重増加抑制、消化器(嘔吐、軟便、下痢)	①経口(カプセル) ②経口(強制)	①慢性毒性試験 ②亜急性毒性試験	①1 年間 ②90 日間	①②イヌ	①嘔吐、軟便 ②嘔吐	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120821613&fileId=201	2013/4/22	—
72	オキスポコナゾールフマル酸塩	Oxpoconazole fumarate	174212-12-5	農産物中：オキスポコナゾールフマル酸塩、オキスポコナゾール及び4,4-ジメチル-1,3-オキサゾリジン-2-オン	農薬	殺菌剤	イミダゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少/増加抑制：母動物、 胚・胎児死亡率上昇：胎児	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181121128&fileId=210	2019/3/26	—
73	オキソリニック酸	Oxolinic acid	14698-29-4	農産物中：オキソリニック酸(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺菌剤 (抗菌剤)	キノリン系	DNA 複製阻害	陰性	体重増加抑制、精巣(間細胞過形成：ラット)、卵巣(重量増加：ラット)、興奮性の神経症状及び行動変化／精巣間細胞腫の増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.18 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量増加	NOAEL: 6 mg/kg 体重	0.06 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190319055&fileId=210	2019/8/27	—
74	オリサストロビン	Orysastrobin	248583-16-1	食品中：オリサストロビン及びそのEZE異性体	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	十二指腸腫瘍：ラット及びマウス、甲状腺腫瘍：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	十二指腸粘膜上皮肥厚	NOAEL: 5.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.052 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030045&fileId=002	2008/3/27	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠					ARfD	SF	食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature									
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等			評価書	評価結果通知日	
75	カスガマイシン	Kasugamycin	19408-46-9	農産物中：カスガマイシン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミノグリコシド系	タンパク質合成阻害	陰性	体重増加抑制、直腸及び肛門(潰瘍)、舌(上皮乳頭消失：イヌ)、腎臓(近位尿細管上皮褐色色素沈着)、精巣(精細管委縮)／精細管委縮及び受胎率低下：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	―	ラット	体重増加抑制：親動物(雄)	NOAEL: 9.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.094 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20200611080&fileId=210	2020/10/27	―
76	カズサホス	Cadusafos	95465-99-9	農産物中：カズサホス(親化合物のみ)	農薬	殺線虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	―	ラット	体重増加抑制及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：親動物	NOAEL: 0.025 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00025 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重	0.005 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210209014&fileId=210	2021/5/18	―
77	カフェンストロール	Cafenstrole	125306-83-4	・農産物中：カフェンストロール(親化合物のみ) ・魚介類中：カフェンストロール及び3-(2,4,6-トリメチルフェニルスルホニル)-1,2,4-トリアゾール	農薬	除草剤	トリアゾール系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	小腸(空腸絨毛上皮空胞化、空腸粘膜乳白色化)、肝臓(絶対及び比重量減少、胆管上皮細胞脂肪滴化)、神経線維変性	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	Hb、Ht及びRBC 減少：雌	NOAEL: 0.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.003 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030037&fileId=06_001_001	2008/2/21	―
78	カルタップ、 チオシクラム及び ベンスルタップ ※2	Cartap hydrochloride、Thiocyclam hydrogen oxalate、Bensultap	15263-52-2 (カルタップ塩酸塩として)、 31895-22-4 (チオシクラムシュウ酸水素塩として)、 17606-31-4 (ベンスルタップとして)	農産物中：カルタップ塩酸塩、カルタップ、チオシクラムシュウ酸水素塩、チオシクラム、ベンスルタップ及びネライストキシン（アルカリ条件下で加水分解、酸化することによりネライストキシンに変換される代謝物を含む。）	農薬	殺虫剤	ネライストキシン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、振戦、痙攣、血液(貧血)、肝臓(重量増加及び小葉中心性肝細胞肥大)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	―	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.52 mg/kg 体重/日 (ベンスルタップとして) 1.6 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩として)	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日 (カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループADIとして)	SF:100	①②③経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②一般薬理試験 ③発生毒性試験	①ラット ②マウス ③ウサギ	①後肢開脚幅減少：雌 ②不穏、散瞳及び体温低下：雄 ③体重減少	NOAEL: ①②10mg/kg 体重 (カルタップ塩酸塩として) ③10 mg/kg 体重/日 (チオシクラムシュウ酸水素塩として) 10.1 mg/kg 体重/日(カルタップ塩酸塩として)	0.1 mg/kg 体重 (カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループARfDとして)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181210142&fileId=210	2019/6/4	―
79	カルタップ (カルタップ塩酸塩) ※2	Cartap hydrochloride	15263-52-2	農産物中：カルタップ塩酸塩、カルタップ及びネライストキシン（アルカリ条件下で加水分解、酸化することによりネライストキシンに変換される代謝物を含む。）	農薬	殺虫剤	ネライストキシン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、振戦	経口(強制)	慢性毒性試験	2 年間	サル	体重増加抑制	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②一般薬理試験	①ラット ②マウス	①後肢開脚幅減少：雌 ②不穏、散瞳、体温低下：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181210142&fileId=210	2019/6/4	カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループとして評価。78番を参照。
80	カルバリル	Carbaryl	63-25-2	農産物及び畜産物中：カルバリル(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎盂移行上皮過形成)、膀胱(移行上皮過形成：ラット、移行上皮細胞質内タンパク様滴：マウス)、甲状腺(ろ胞細胞肥大：ラット)、血液(貧血：マウス)	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	マウス	血管腫瘍	LOAEL: 14.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0073 mg/kg 体重/日	SF:2000 種差:10 個体差:10 腫瘍性病変が認められたLOAEL使用:20	経口(強制)	急性、亜急性及び発達神経毒性試験並びにChE 感受性比較試験	ラット	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120918650&fileId=210	2018/9/4	―
81	カルプロパミド	Carpropamid	104030-54-8	食品中：カルプロパミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シクロプロパンカルボキサミド系	メラニン生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝比重量増加：雌	NOAEL: 1.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.014 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070522006&fileId=002	2007/12/13	―
82	カルボキシン	Carboxin	5234-68-4	農産物中：カルボキシン及びスルホキシド体	農薬	殺菌剤	―	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(慢性腎炎、炎症性・変性性病変)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	不明	ラット	体重増加抑制及びBUN 増加：雄	NOAEL: 0.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.008 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070306005&fileId=002	2008/9/25	―
83	カルボスルファン	Carbosulfan	55285-14-8	・農産物及び畜産物中：カルボスルファン並びにカルボフラン及び3-ヒドロキシ-カルボフラン（いずれも抱合体を含む） ・魚介類中：カルボスルファン及びカルボフラン	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE活性阻害(20%以上)、体重増加抑制、眼(虹彩委縮、網膜変性：ラット)／産児数減少及び児動物の生後4 日生存率低下：ラット	経口(強制)	急性神経毒性試験	単回	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重	0.005 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110210005&fileId=210	2020/2/4	―
84	カルボフラン	Carbofuran	1563-66-2	農産物及び畜産物中：カルボフラン及び3-ヒドロキシ-カルボフラン（抱合体を含む）	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、体重増加抑制／産児死亡数増加及び児動物の生存率低下・発達遅延：ラット	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	単回	ラット	脳ChE活性阻害(20%以上)：幼若ラット(11 日齢)	LOAEL: 0.03 mg/kg 体重	ADI: 0.00015 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	ラット	脳ChE 活性阻害(20%以上)：幼若及び成熟ラット 肝臓AChE 活性阻害(20%以上)：母動物 全血AChE 活性阻害(20%以上)：胎児	LOAEL: 0.03 mg/kg 体重	0.00015 mg/kg 体重	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20090209005&fileId=210	2020/2/4	―
85	キザロホップエチル (キザロホップP エチル)及び キザロホップP テフリル※3	Quizalofop ethyl (Quizalofop P ethyl)、Quizalofop P tefuryl	76578-14-8 (キザロホップエチルとして)、 100646-51-3 (キザロホップP エチルとして)、 119738-06-6 (キザロホップP テフリルとして)	・農産物中：キザロホップエチル、キザロホップP テフリル及びキザロホップ ・畜産物中：キザロホップエチル及びキザロホップ ・魚介類中：キザロホップエチル及びキザロホップ	農薬	除草剤	フェノキシプロピオン酸系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、精巣(重量減少、萎縮)、血液(貧血)／腎扁平上皮癌、ライディッヒ細胞腺及び肝細胞腺腫並びに癌の発生頻度増加：ラット／受胎率低下、生存児数低下、口蓋裂及び尾の異常：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日 (キザロホップエチル及びキザロホップP テフリルのグループADIとして)	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	肛門部汚れ：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重 (キザロホップエチル及びキザロホップP テフリルのグループARfDとして)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019186&fileId=210	2023/3/29	―
86	キザロホップエチル (キザロホップP エチル)※3	Quizalofop ethyl (Quizalofop P ethyl)	76578-14-8 (キザロホップエチルとして)、 100646-51-3 (キザロホップP エチル)	農産物、畜産物及び魚介類中：キザロホップエチル及びキザロホップ	農薬	除草剤	フェノキシプロピオン酸系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)及び精巣(萎縮)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019186&fileId=210	2023/3/29	キザロホップエチル及びキザロホップP テフリルのグループとして評価。85番を参照。
87	キザロホップPテフリル※3	Quizalofop P tefuryl	119738-06-6	農産物中：キザロホップP テフリル及びキザロホップ	農薬	除草剤	フェノキシプロピオン酸系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、精巣(重量減少)、血液(貧血)／腎扁平上皮癌、ライディッヒ細胞腺並びに肝細胞腺腫及び癌の発生頻度増加：ラット／受胎率低下、生存児数低下、口蓋裂及び尾の異常：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞過形成	NOAEL: 1.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	肛門部汚れ：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019186&fileId=210	2023/3/29	キザロホップエチル及びキザロホップP テフリルのグループとして評価。85番を参照。

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
88	キノキシフェン	Quinoxyfen	124495-18-7	農産物中：キノキシフェン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	キノリン系	—	陰性	肝臓(ALP の増加、肝細胞肥大、単細胞壊死)、摂餌量減少、体重増加抑制、体重減少	①②③経口(混餌)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②慢性毒性試験 ③2 世代繁殖試験	①2 年間 ②1 年間 ③—	①③ラット ②イヌ	①肝重量増加、腎重量増加、腎臓表面粗造の発生頻度増加 ②摂餌量減少、体重増加抑制、耐度 ③腎尿細管石灰沈着、腎尿細管間質性腎炎	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	ADI: 0.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20061219011&fileId=002	2007/8/30	—
89	キノクラミン	Quinoclamine	2797-51-5	農産物及び魚介類中：キノクラミン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ナフトキノン骨格	光合成阻害	陰性	体重増加抑制、尿路(上皮過形成)／膀胱移行上皮乳頭腫の増加：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	腎盂上皮過形成	NOAEL: 0.21 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0021 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100927557&fileId=201	2013/10/7	—
90	キノメチオナート	Chinomethionat	2439-01-2	農産物中：キノメチオナート(親化合物のみ)	農薬	殺ダニ剤、殺菌剤	キノキサリン系	酵素活性阻害	陰性	造血系(貧血、脾髄外造血)、肝臓(肝細胞変性、クッパー細胞集簇巣)、精巣(精子形成減少：ラット)、精巣上体(精子数減少：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	クッパー細胞集簇巣	NOAEL: 0.644 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0064 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(不詳)	①②一般薬理試験	①マウス ②ウサギ	①反応性低下：雌 ②運動性低下、体温低下、呼吸数減少、血圧低下：雄	NOAEL: 150 mg/kg 体重	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180124152&fileId=210	2018/3/6	—
91_1	キャプタン	Captan	133-06-2	農産物及び畜産物中：キャプタン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フタルイミド構造	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、小腸(十二指腸粘膜過形成：マウス)／十二指腸腺腫及び腺癌(マウス)／外表異常、内臓異常及び骨格異常：ウサギ及びハムスター	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	体重増加抑制、体重減少：母動物、骨格変異：胎児	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	一般薬理試験	マウス	自発運動低下及び軟便	NOEL: 300 mg/kg 体重	3 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201111139&fileId=210	2021/2/16	—
91_2	キャプタン	Captan	133-06-2	農産物及び畜産物中：キャプタン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フタルイミド構造	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、小腸(十二指腸粘膜過形成：マウス)／十二指腸腺腫及び腺癌(マウス)／外表異常、内臓異常及び骨格異常：ウサギ及びハムスター	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	体重増加抑制、体重減少：母動物、骨格変異：胎児	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	着床後損失割合及び死亡胚数増加：母動物、外表異常、内臓異常及び骨格異常：胎児	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201111139&fileId=210	2021/2/16	—
92	キンクロラック	Quinclorac	84087-01-4	・農産物中：キンクロラック及びメチル 3,7-ジクロル-8-キノリンカルボキシレート ・畜産物中：キンクロラック(親化合物のみ)	農薬	除草剤	キノリンカルボン酸	細胞壁生合成阻害	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	腎絶対及び比重量増加	NOAEL: 34.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.34 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 150 mg/kg 体重	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20160511023&fileId=201	2016/7/12	—
93	クミルロン	Cumyluron	99485-76-4	農産物中：クミルロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	尿素系	—	陰性	肝臓(絶対/比重量増加、肝細胞壊死、核の大小不同亢進、胆管増生、小葉中心性肝細胞肥大)	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070206010&fileId=002	2007/8/9	—
94	グリホサート (グリホサートイソプロピルアミン塩、グリホサートアンモニウム塩及びグリホサートカリウム塩)	Glyphosate (Glyphosate-isopropylammonium、Glyphosate-ammonium、Glyphosate-potassium)	1071-83-6 (グリホサートとして)、 38641-94-0 (グリホサートイソプロピルアミン塩として)、 40465-66-5 (グリホサートアンモニウム塩として)、 70901-12-1及び 39600-42-5 (グリホサートカリウム塩として)	・農産物中：グリホサート及びN-アセチルグリホサート ・畜産物中：グリホサート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ(EPSPS)の阻害	陰性	体重増加抑制、消化管(下痢、盲腸重量増加、腸管拡張、腸管粘膜肥厚)、肝臓(ALP 増加、肝細胞肥大)	①④経口(強制) ②③経口(カプセル)	①②亜急性毒性試験 ③慢性毒性試験 ④発生毒性試験	①②90 日間 ③1年間 ④妊娠6～18日	①ラット ②③イヌ ④ウサギ	①軟便、下痢 ②体重増加抑制 ③下痢、血便 ④軟便、流・早産及び体重増加抑制傾向：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	—
95	グリホサート ① (グリホサートイソプロピルアミン塩、グリホサートアンモニウム塩及びグリホサートカリウム塩)	Glyphosate 1 (Glyphosate-isopropylammonium、Glyphosate-ammonium、Glyphosate-potassium)	1071-83-6 (グリホサートとして)、 38641-94-0 (グリホサートイソプロピルアミン塩として)、 40465-66-5 (グリホサートアンモニウム塩として)、 70901-12-1及び 39600-42-5 (グリホサートカリウム塩として)	農産物中：グリホサート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ（EPSPS）の阻害	陰性	体重増加抑制、消化管(下痢、軟便)／胸骨分節の未骨化を有する胎児の増加：ラット	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～27日	ウサギ	下痢及び軟便増加：母動物	NOAEL: 75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.75 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	グリホサート ①～⑤を基に総合的に判断。94を参照
96	グリホサート ② (グリホサートカリウム塩)	Glyphosate 2 (Glyphosate-potassium)	1071-83-6 (グリホサートカリウムとして)、 39600-42-5 (グリホサートカリウム塩として)	農産物中：グリホサート及びN-アセチルグリホサート	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ(EPSPS)の阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(ALT、ALP 増加)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	グリホサート ①～⑤を基に総合的に判断。94を参照
97	グリホサート ③ (グリホサートイソプロピルアミン塩)	Glyphosate 3 (Glyphosate-isopropylammonium)	1071-83-6 (グリホサートとして)、 38641-94-0 (グリホサートイソプロピルアミン塩として)	農産物中：グリホサート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ(EPSPS)の阻害	陰性	消化管(下痢、腸管拡張、腸管粘膜肥厚)、腎臓(尿細管変性)、肝臓(ALP 増加、肝細胞肥大)、血液(RBC 減少)	①経口(強制) ②③経口(カプセル)	①②亜急性毒性試験 ③慢性毒性試験	①②90 日間 ③1年間	①ラット ②③イヌ	①軟便、下痢 ②体重増加抑制 ③下痢、血便	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	グリホサート ①～⑤を基に総合的に判断。94を参照
98	グリホサート ④ (グリホサートイソプロピルアミン塩)	Glyphosate 4 (Glyphosate-isopropylammonium)	1071-83-6 (グリホサートとして)、 38641-94-0 (グリホサートイソプロピルアミン塩として)	農産物中：グリホサート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ(EPSPS)の阻害	陰性	体重増加抑制、消化管(軟便、盲腸重量増加)、血液(貧血)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～18日	ウサギ	軟便、流・早産及び体重増加抑制傾向：母動物	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	グリホサート ①～⑤を基に総合的に判断。94を参照
99	グリホサート ⑤ (グリホサートイソプロピルアミン塩)	Glyphosate 5 (Glyphosate-isopropylammonium)	1071-83-6 (グリホサートとして)、 38641-94-0 (グリホサートイソプロピルアミン塩として)	農産物中：グリホサート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミノ酸系	EPSP シンターゼ(EPSPS)の阻害	陰性	消化管(軟便、下痢)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19日	ウサギ	死亡、下痢、体重増加抑制：母動物	NOAEL: 200 mg/kg 体重/日	ADI: 2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100216003&fileId=201	2016/7/12	グリホサート ①～⑤を基に総合的に判断。94を参照
100	グルホシネート	Glufosinate-ammonium	77182-82-2 (グルホシネートアンモニウム塩として)、 70033-13-5 (グルホシネートP ナトリウム塩として)	農産物及び畜産物中：グルホシネート（グルホシネート P を含む。）、3-メチルホスフィニコプロピオン酸、L-2-アセトアミド-4-メチルホスフィナートブチラートニナトリウム塩（生体内では遊離酸）	農薬	除草剤	アミノ酸系	グルタミン合成酵素阻害	陰性	中枢神経系(鎮静、円背位、大脳の神経網空胞化)、腎臓(重量増加)、血液(貧血)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	腎絶対及び比重量増加：F_1(親動物)及びF_2(児動物)	NOAEL: 0.91 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0091 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221124208&fileId=210	2023/2/1	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
101	クレソキシムメチル	Kresoxim-methyl	143390-89-0	農産物、畜産物及び魚介類中：クレソキシムメチル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、変異肝細胞巣)／肝腫瘍の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験／発がん性試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 36 mg/kg 体重/日	ADI: 0.36 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20140325092&fileId=201	2014/6/24	—
102	クレトジム	Clethodim	99129-21-2	・農産物中：クレトジム並びにクレトジムスルホキシド及びクレトジムスルホン ・畜産物中：クレトジム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	シクロヘキサンジオン系	脂質生合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、肺(肺胞マクロファージ集簇：マウス)／外表奇形：ラット(胎児)	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	被毛の汚れ、総自発運動量及び自発移動運動量低下	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210209015&fileId=210	2021/5/18	—
103	クロチアニジン	Clothianidin	210880-92-5	農産物及び畜産物中：クロチアニジン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストとして働き、シナプス伝達を遮断	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	卵巣間質腺過形成：雌	NOAEL: 9.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.097 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	最高投与量(60 mg/kg 体重)でも毒性影響なし	NOAEL: 60 mg/kg 体重	0.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20140407127&fileId=201	2014/10/7	—
104	クロフェンセット(クロフェンセットカリウム塩)	Clofencet-potassium	82697-71-0	農産物中：クロフェンセット(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	花粉生産阻害	陰性	体重増加抑制、精巣(精巣上体炎：イヌ)、肝臓(絶対及び比重量増加)／甲状腺C 細胞腺腫の発生増加：雄ラット、組織球肉腫の発生増加：雌マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	精巣上体炎：雄	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070605010&fileId=002	2008/10/2	—
105	クロフェンテジン	Clofentezine	74115-24-5	農産物及び畜産物中：クロフェンテジン(親化合物のみ)	農薬	殺ダニ剤	テトラジン骨格	クチクラ形成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	Chol 及びTG 増加	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160713070&fileId=201	2016/9/6	—
106	クロマフェノジド	Chromafenozide	143807-66-3	農産物及び魚介類中：クロマフェノジド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アシルヒドラジン系	異常脱皮促進	陰性	血液(貧血)、肝臓(重量増加)、脾臓(褐色色素沈着増加)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝星細胞褐色色素沈着増加、骨髄造血亢進	NOAEL: 27.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.27 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20111118278&fileId=201	2012/5/24	—
107	クロメプロップ	Clomeprop	84496-56-0	・農産物中：クロメプロップ(親化合物のみ) ・魚介類中：クロメプロップ、2-(2,4-ジクロロ-m-トリルオキシ)プロピオン酸	農薬	除草剤	フェノキシ酸系	オーキシン作用撹乱	陰性	血液(貧血)、肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(絶対及び比重量増加、尿細管硝子滴沈着)／肝臓血管内皮腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	尿蛋白濃度減少：雄	NOAEL: 0.62 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0062 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070306007&fileId=002	2009/7/23	—
108	クロランスラムメチル	Cloransulam-methyl	147150-35-4	農産物中：クロランスラムメチル、クロランスラム	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセト乳酸合成酵素(ALS)阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、色素沈着)、腎臓(集合管上皮細胞肥大、近位尿細管上皮細胞空胞化)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞色素沈着	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080325011&fileId=002	2009/5/21	—
109	クロラントラニリプロール	Chlorantraniliprole	500008-45-7	農産物、畜産物及び魚介類中：クロラントラニリプロール(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アントラニリックジアミド系	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、変異肝細胞巣)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	小葉中心性肝細胞肥大及び変異肝細胞巣：雄	NOAEL: 158 mg/kg 体重/日	ADI: 1.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20161111140&fileId=201	2017/4/18	—
110	クロルエトキシホス	Chlorethoxyfos	54593-83-8	農産物中：クロルエトキシホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.063 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00063 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080311020&fileId=002	2009/1/8	—
111	クロルピクリン(トリクロロニトロメタン)	Chloropicrin (Trichloronitromethane)	76-06-2 (トリクロロニトロメタンとして)	農産物中：クロルピクリン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤、殺虫剤、除草剤	—	SH 酵素阻害	陰性	前胃(粘膜上皮過形成、角化亢進)、血液(貧血)／細気管支肺胞腺腫・腺癌及びハーダー腺腺腫の発生頻度増加：雌雄マウス、前胃の扁平上皮乳頭腫及び扁平上皮乳頭癌の発生頻度増加：雌マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	嘔吐(胴料様及び泡沫)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動低下：雄、 自発運動量減少：雌	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201111140&fileId=210	2021/1/12	—
112	クロルピリホス	Chlorpyrifos	2921-88-2	農産物、畜産物及び魚介類中：クロルピリホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	①②④経口(混餌) ③経口(強制)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②2 世代繁殖試験 ③発生毒性試験 ④慢性毒性試験	①2 年間 ②— ③妊娠6～15 日 ④1 年間/2 年間	①②ラット ③マウス ④イヌ	①赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雄、脳ChE 活性阻害(20%以上)：雌 ②赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：親動物 ③赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：母動物 ④赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	単回投与試験	ヒト	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170721083&fileId=210	2018/7/24	—
113	クロルフェナピル	Chlorfenapyr	122453-73-0	農産物中：クロルフェナピル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	ピロール環	酸化的リン酸化を共役阻害	陰性	神経(髄鞘の空胞化)、肝臓(肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性神経毒性試験	1 年間	ラット	小脳及び脊髄髄鞘の腫脹：雄	NOAEL: 2.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130612155&fileId=201	2013/7/29	—
114	クロルフルアズロン	Chlorfluazuron	71422-67-8	農産物及び畜産物中：クロルフルアズロン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾイルフェニル尿素系	キチン質の合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、Chol増加)、甲状腺(C細胞過形成：ラット)／子宮内膜間質肉腫の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	T.Chol及びE.Chol増加：雌	NOAEL: 3.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.033 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20230308031&fileId=210	2023/5/17	—
115	クロルプロファム	Chlorpropham	101-21-3	農産物及び畜産物中：クロルプロファム(親化合物のみ)	農薬	除草剤、植物成長調整剤	カーバメイト系	細胞分裂阻害	陰性	血液(溶血性貧血、MetHb血症)、甲状腺(び漫性ろ胞上皮細胞過形成：イヌ)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	甲状腺絶対及び比重量増加	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	単回投与試験	イヌ	活動低下、嘔吐及び拍動(strong pulse)	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130612346&fileId=201	2015/6/9	—
116	クロルメコート(クロルメコートクロリド)	Chlormequat (Chlormequat chloride)	999-81-5	農産物中：クロルメコート(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、神経系(振戦、流涎)／受胎率低下及び産児数減少：ラット	①経口(混餌) ②経口(強制)	①慢性毒性試験 ②発生毒性試験	①1 年間 ②妊娠7～19日	①イヌ ②ウサギ	①流涎 ②死亡、体重増加抑制：母動物	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	慢性毒性試験	イヌ	下痢及び流涎	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=Kya20170524028&fileId=210	2017/12/12	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
117	クロロタロニル	Chlorothalonil	1897-45-6	・農産物中：クロロタロニル(親化合物のみ) ・畜産物中：クロロタロニル及び2,5,6-トリクロロ-4-ヒドロキシイソフタロニトリル(代謝物１)	農薬	殺虫剤	フェニル系	原形質や酵素タンパクへの作用	陰性	・クロロタロニル：腎臓(近位尿細管上皮過形成)、前胃(粘膜上皮過形成、角化亢進)／前胃乳頭腫及び扁平上皮癌並びに腎尿細管腺腫及び腺癌の発生頻度増加：ラット及びマウス ・代謝物１：血液(貧血)、肝臓(肝細胞壊死：イヌ)、腎臓(尿細管変性：イヌ、重量増加)	①②経口(混餌)	①発がん性試験 ②慢性毒性試験	①2 年間 ②1 年間	①マウス ②イヌ	①前胃粘膜角化亢進及び扁平上皮過形成：雄 ②RBC 減少：雄	NOAEL: ①1.86 mg/kg 体重/日 (クロロタロニルとして) ②0.83 mg/kg 体重/日 (代謝物１として)	ADI: ①0.018 mg/kg 体重/日 (クロロタロニルとして) ②0.0083 mg/kg 体重/日 (代謝物１として)	①②SF:100	①②経口(強制)	①半回経口投与毒性試験、腎臓の病理組織学的検査の総合評価 ②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①近位尿細管上皮細胞空胞化：雄 ②早期吸収胚数の増加：胎児	NOAEL: 60 mg/kg 体重 (クロロタロニルとして) ②2.5 mg/kg 体重/日 (代謝物１として)	①0.6 mg/kg 体重 (クロロタロニルとして) ②0.025 mg/kg 体重 (代謝物１として)	①②SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201109221933&fileId=210	2018/3/27	—
118_1	サフルフェナシル	Saflufenacil	372137-35-4	農産物及び畜産物中：サフルフェナシル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアミド系	プロトポルフィリノーゲンⅨオキシダーゼ活性阻害	陰性	血液(小球性低色素性貧血)、肝臓(脂肪化)／生後4 日生存児数の減少及び骨格奇形：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝セロイド沈着：雄	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし (一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201508054 16&fileId=201	2015/12/22	—
118_2	サフルフェナシル	Saflufenacil	372137-35-4	農産物及び畜産物中：サフルフェナシル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアミド系	プロトポルフィリノーゲンⅨオキシダーゼ活性阻害	陰性	血液(小球性低色素性貧血)、肝臓(脂肪化)／生後4 日生存児数の減少及び骨格奇形：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝セロイド沈着：雄	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	骨格奇形：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201508054 16&fileId=201	2015/12/22	—
119	シアゾファミド	Cyazofamid	120116-88-3	農産物中：シアゾファミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シアノイミダゾール系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	腎臓(重量増加、 尿変化：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝及び腎比重量増加	NOAEL: 17.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202010191233&fileId=210	2021/10/19	—
120	シアナジン	Cyanazine	21725-46-2	農産物中：シアナジン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアジン系	光合成阻害	陰性	体重増加抑制／乳腺腺癌の発生頻度増加：雌ラット／外表奇形、内臓奇形及び骨格奇形：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	乳腺腫瘍の発生頻度増加：雌	NOAEL: 0.053 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00053 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	最高投与量(4.5 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 4.5 mg/kg bw 体重/日	0.045 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201207185 81&fileId=201	2017/2/28	—
121	シアノホス (CYAP)	Cyanophos (CYAP)	2636-26-2	農産物中：シアノホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.101 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重	0.01 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201703152 09&fileId=201	2017/10/17	—
122	シアントラニリプロール	Cyantraniliprole	736994-63-1	農産物及び畜産物中：シアントラニリプロール(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アントラニリックジアミド系	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	体重増加抑制、血液(ALP 増加：イヌ)、肝臓(変異肝細胞巣、小葉中心性肝細胞肥大)、胆嚢(粘膜上皮過形成：イヌ)、動脈(動脈炎：イヌ)、甲状腺(重量増加及びろ胞上皮細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 0.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0096 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202105191 11&fileId=211	2021/5/19	—
123	ジエトフェンカルブ	Diethofencarb	87130-20-9	農産物中：ジエトフェンカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	N-フェニルカーバメート系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及び腺癌の合計の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 42.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.42 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下、自発運動量減少：雄	NOAEL: 200 mg/kg 体重	2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202207131 12&fileId=210	2022/8/31	—
124	シエノピラフェン	Cyenopyrafen	560121-52-0	農産物中：シエノピラフェン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	ピラゾール環	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎皮質尿細管褐色色素沈着)、子宮(子宮内膜過形成)、眼(網膜萎縮)／子宮腺癌の発生頻度増加：ラット／性周期の間隔延長、妊娠期間短縮及び着床数の減少：ラット	①②経口(混餌) ②経口(強制)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②発生毒性試験	①2 年間 ②23 日間	①ラット ②ウサギ	①TG 減少：雄 ②体重増加抑制：母動物	NOAEL: ①5.1 mg/kg 体重/日 ②5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201808080 75&fileId=210	2019/1/15	—
125	ジカンバ	Dicamba	1918-00-9	農産物及び畜産物中：ジカンバ及び3,6-ジクロロ-2-ヒドロキシ安息香酸（3,6-ジクロロサリチル酸）	農薬	除草剤	芳香族カルボン酸系	オーキシン様作用	陰性	神経系(筋緊張、歩行異常)、体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)	経口(カプセル)	発生毒性試験	妊娠6～18日	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201008134 97&fileId=201	2012/10/29	—
126	シクラニリド	Cyclanilide	113136-77-9	農産物及び畜産物中：シクラニリド(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	オーキシン輸送阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞壊死)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の合計の発生頻度増加傾向：雌ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	腎乳頭石灰化：F_1(雄親動物)	LOAEL: 1.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0063 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200803030 02&fileId=201	2011/6/2	—
127	シクラニリプロール	Cyclaniliprole	1031756-98-5	農産物中：シクラニリプロール(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アントラニルアミド系	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	肝臓(重量増加及び ALP 増加：イヌ)、甲状腺(ろ胞細胞肥大：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 1.29 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201907310 44&fileId=210	2019/10/15	—
128	ジクロシメット	Diclocymet	139920-32-4	食品中：ジクロシメット(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミド系	メラニン生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、絶対及び比重量増加)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	一過性の体重増加抑制	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200801110 02&fileId=002	2008/12/18	—
129	ジクロスラム	Diclosulam	145701-21-9	農産物中：ジクロスラム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、比重量増加)、腎臓(腎盂上皮過形成、絶対及び比重量減少)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、尿比重減少、尿量増加、腎尿細管変性	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200706050 11&fileId=002	2008/12/11	—
130	ジクロトホス	Dicrotophos	141-66-2	農産物中：ジクロトホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	—	陰性	赤血球中 AChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	血漿、赤血球及び脳 AChE 活性阻害(20%以上)	LOAEL: 0.02 mg/kg 体重/日	ADI: 0.000066 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200612190 12&fileId=002	2007/5/24	—
131	シクロピリモレート	Cyclopyrimorate	499231-24-2	・農産物及び魚介類中：シクロピリモレート(親化合物のみ) ・畜産物中：シクロピリモレート及びモルホリン	農薬	除草剤	—	カロテノイド生合成阻害作用	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大：ラット)、腎臓(慢性腎症：ラット)、小腸(白質空胞化：イヌ)／肝細胞腺腫並びに甲状腺ろ胞細胞腺腫及び癌の合計発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	変異肝細胞巣(好酸性)：雄	NOAEL: 6.37 mg/kg 体重/日	ADI: 0.063 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201803071 64&fileId=210	2018/8/28	—
132	シクロプロトリン	Cycloprothrin	63935-38-6	農産物及び魚介類中：シクロプロトリン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：雄マウス、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の合計発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	マウス	肝細胞肥大：雄	NOAEL: 8.57 mg/kg 体重/日	ADI: 0.085 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201001250 03&fileId=201	2015/2/3	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
133	ジクロベニル	Dichlobenil	1194-65-6	農産物及び魚介類中：ジクロベニル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	—	細胞の異常分化の惹起	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(重量増加、慢性腎症の頻度増加)、血液(貧血)／肝細胞腫瘍の増加：ラット／過剰肋骨：ラット、外表異常又は内臓異常：ウサギ	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100927558&fileId=201	2014/7/1	—
134	ジクロベンチアゾクス	Dichlobentiazox	957144-77-3	農産物中：ジクロベンチアゾクス(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾイソチアゾール環及びイソチアゾール環	病害抵抗性誘導	陰性	体重増加抑制、血液(貧血：イヌ)、肝臓(胆管肥大/過形成)、十二指腸(絨毛上皮肥大/過形成)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	十二指腸絨毛上皮肥大/過形成	NOAEL: 5.03 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20181121129&fileId=210	2019/5/28	—
135	ジクロルプロップ (ジクロルプロップ P)	Dichlorprop (Dichlorprop-P)	120-36-5 (ジクロルプロップ として)、 15165-67-0 (ジクロルプロップ Pとして)	農産物中：ジクロルプロップ（親化合物のみ：ジクロルプロップ P を含む）	農薬	植物成長調整剤	クロロフェノキシ系	エチレン生成及びセルラーゼ活性抑制	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大、壊死)、腎臓(重量増加)／出産率低下及び交尾率低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	尿比重減少	NOAEL: 3.64 mg/kg 体重/日	ADI: 0.036 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	一般薬理試験	マウス	異常歩行、自発運動量減少：雄	NOEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130312059&fileId=201	2017/7/4	—
136	ジクロルミド	Dichlormid	37764-25-3	農産物中：ジクロルミド(親化合物のみ)	農薬	薬害軽減剤	—	薬剤代謝促進	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝肥大、胆管色素沈着)	経口(カプセル)	亜急性毒性試験	90 日間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 慢性毒性試験に供した動物種が1種類:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070112003&fileId=002	2008/5/15	—
137	ジクロロメゾチアズ	Dicloromezotiaz	1263629-39-5	農産物中：ジクロロメゾチアズ（親化合物のみ）	農薬	殺虫剤	メソイオン系	ニコチン作動性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断	陰性	体重増加抑制／星状膠細胞腫(悪性)及び精巣間細胞腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 122 mg/kg 体重/日	ADI: 1.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221124209&fileId=210	2023/4/12	—
138	ジクワット	Diquat (Diquat dibromide)	85-00-7	農産物及び畜産物中：ジクワット(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ビピリジリウム系	過酸化物による細胞壁破壊	陰性	体重増加抑制、眼(白内障：ラット及びイヌ)、舌及び口蓋(炎症：ラット)、腎臓(尿細管拡張及び尿細管内硝子滴形成：マウス)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	白内障	NOAEL: 0.58 mg/kg 体重/日 (ジクワットイオン換算値)	ADI: 0.0058 mg/kg 体重/日 (ジクワットイオン換算値)	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	下痢、立毛	NOAEL: 75 mg/kg 体重 (ジクワットイオン換算値)	0.75 mg/kg 体重 (ジクワットイオン換算値)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20190123008&fileId=210	2019/10/8	—
139	ジチアノン	Dithianon	3347-22-6	農産物中：ジチアノン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	キノン系	SH 酵素阻害	陰性	腎臓(慢性腎症、尿細管拡張)、肝臓(肝細胞肥大)／腎腫瘍：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	GGT 及びGlu増加：雄 慢性腎症：雄	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20170831241&fileId=210	2018/12/4	—
140	ジチオピル	Dithiopyr	97886-45-8	食品中：ジチオピル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリジン系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、び漫性肝細胞腫大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	Alb 及びT.Chol の増加	NOAEL: 0.362 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0036 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20081030029&fileId=06_001_001	2008/1/10	—
141	シニドンエチル	Cinidon-ethyl	142891-20-1	農産物中：シニドンエチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	—	—	陰性	肝臓(肝腫瘍)、腎臓(腎障害)、上皮小体(上皮小体腫瘍)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	記載なし	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20061219013&fileId=002	2007/5/24	—
142	ジノテフラン	Dinotefuran	165252-70-0	農産物及び畜産物中：ジノテフラン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストとして働き、シナプス伝達を遮断	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雌	NOAEL: 22 mg/kg 体重/日	ADI: 0.22 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	自発運動低下及び振戦：母動物	NOAEL: 125 mg/kg 体重/日	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20160713077&fileId=201	2017/2/14	—
143	ジフェノコナゾール	Difenoconazole	119446-68-3	・農産物中：ジフェノコナゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：ジフェノコナゾール、1-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-2-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)エタノール	農薬 & 添加物	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、眼(白内障：イヌ)、前肢又は後肢の握力低下：ラット／肝細胞腺腫及び肝細胞癌：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大	NOAEL: 0.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0096 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	前肢握力低下：雄	NOAEL: 25 mg/kg 体重	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220824142&fileId=210	2022/12/14	—
144	シフルトリン	Cyfluthrin	68359-37-5	農産物及び畜産物中：シフルトリン（親化合物のみ；beta-シフルトリンを含む）	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	神経系(流涎、歩行異常)、体重増加抑制	経口(混餌)	亜急性毒性試験	90 日間	イヌ	運動失調、下痢	NOAEL: 2.38 mg/kg 体重/日	ADI: 0.023 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	亜急性毒性試験	イヌ	運動失調、下痢	NOAEL: 2.38 mg/kg 体重/日	0.023 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120821607&fileId=210	2021/6/8	—
145	シフルフェナミド	Cyflufenamid	180409-60-3	農産物、畜産物及び魚介類中：シフルフェナミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミドキシム骨格	—	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(尿細管空胞形成)、心臓(心筋炎)、甲状腺(ろ胞細胞肥大：ラット)、精巣(間細胞過形成)、大脳(空胞化：イヌ)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の増加：雄ラット、肝細胞腺腫の増加：雄マウス／外表、内臓及び骨格異常の発生頻度増加：ウサギ(胎児)	経口/経口(混餌)	①慢性毒性試験 ②慢性毒性/発がん性併合試験	①1 年間 ②2 年間	①イヌ ②ラット	①ALP 増加 ②腎皮質尿細管色素沈着及び硝子滴：雄	NOAEL: ①4.14 mg/kg 体重/日 ②4.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.041 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221214219&fileId=210	2023/3/15	—
146	ジフルフェニカン	Diflufenican	83164-33-4	農産物中：ジフルフェニカン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	フェノキシニコチンアニリド系	光合成阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量減少、肝臓(重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 23.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.23 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100323351&fileId=201	2014/5/20	—
147	ジフルベンズロン	Diflubenzuron	35367-38-5	農産物及び畜産物中：ジフルベンズロン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ベンゾイルフェニル尿素系	脱皮異常(キチン合成阻害)	陰性	血液(溶血性貧血、MetHb 増加)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	MetHb及び肝褐色色素沈着増加	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20101210006&fileId=201	2015/7/28	—
148	シフルメトフェン	Cyflumetofen	400882-07-7	農産物中：シフルメトフェン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤、殺ダニ剤	アシルアセトニトリル骨格	—	陰性	副腎(重量増加を伴う皮質細胞肥大)／精巣間細胞腫の発現頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	副腎絶対及び比重量増加	NOAEL: 9.21 mg/kg 体重/日	ADI: 0.092 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200611081&fileId=201	2020/8/4	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
149	シプロジニル	Cyprodinil	121552-61-2	農産物、畜産物及び魚介類中：シプロジニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アニリノピリミジン系	メチオニン生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝海綿状変性)、腎臓(慢性炎症)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)／乳腺線維腺腫の発生頻度増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝海綿状変性：雄	NOAEL: 2.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.027 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100913520&fileId=201	2012/9/24	—
150	シヘキサチン ※1	Cyhexatin	13121-70-5	農産物中：シヘキサチン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	有機スズ系	—	陰性	体重増加抑制、肝臓(胆管過形成)／肝細胞腺腫の増加傾向：雌ラット／体重減少、流産：Dutchland NZW ウサギ(母動物)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 0.34 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0034 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071030005&fileId=201	2013/2/4	アゾシクロチン及びシヘキサチンのグループとして評価。13番を参照。
151	シペルメトリン	Cypermethrin	52315-07-8	農産物及び畜産物中：シペルメトリン（親化合物のみ。alpha-シペルメトリン及びzeta-シペルメトリンを含む。）	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、神経系(振戦)	経口(混餌)	亜急性毒性試験	13 週間	イヌ	振戦	NOAEL: 2.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.022 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	痙攣、振戦	NOAEL: 4 mg/kg 体重	0.04 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20180307166&fileId=210	2018/3/27	—
152	ジベレリン	Gibberellin	77-06-5 (ジベレリンA3として)、545-97-1 (ジベレリンA1として)、468-44-0 (ジベレリンA4として)、510-75-8 (ジベレリンA7として)	農産物中：ジベレリン(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	ジパン環	生化学的過程を活性化し、細胞分裂及び伸長を促進	陰性	体重増加抑制、消化管(軟便)、肝臓(変異肝細胞巣：ラット)／肝細胞腫瘍の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	飲水量増加	NOAEL: 112 mg/kg 体重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/日	SF:1000 種差:10 個体差:10 亜急性毒性試験、慢性毒性試験及び発がん性試験の動物種の不足による追加係数:10	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170125165&fileId=210	2018/1/23	—
153_1	シメコナゾール	Simeconazole	149508-90-7	・農産物及び魚介類中：シメコナゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：シメコナゾール（グルクロン酸抱合体を含む。）	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)／肝細胞腺腫発生頻度の増加：雄ラット及びマウス／出産率低下：ラット(母動物)、腎盂拡張：ラット(児動物)、骨格変異の増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	近位尿細管褐色色素沈着	NOAEL: 0.85 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0085 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少：母動物	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220713113&fileId=210	2022/10/12	—
153_2	シメコナゾール	Simeconazole	149508-90-7	・農産物及び魚介類中：シメコナゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：シメコナゾール（グルクロン酸抱合体を含む。）	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)／肝細胞腺腫発生頻度の増加：雄ラット及びマウス／出産率低下：ラット(母動物)、腎盂拡張：ラット(児動物)、骨格変異の増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	近位尿細管褐色色素沈着	NOAEL: 0.85 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0085 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	ラット	腎盂拡張：児動物	NOAEL: 9 mg/kg 体重/日	0.09 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220713113&fileId=210	2022/10/12	—
154	ジメタメトリン	Dimethametryn	22936-75-0	農産物及び魚介類中：ジメタメトリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアジン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(単細胞壊死)、腎臓(尿細管上皮色素沈着)、膵臓(外分泌腺空胞化)／膵臓外分泌腺及び精巣間細胞腫瘍の増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	膵絶対及び比重量増加：雄	NOAEL: 0.94 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0094 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071030002&fileId=201	2011/12/22	—
155_1	ジメスルファゼット	Dimesulfazet	1215111-77-5	農産物及び魚介類中：ジメスルファゼット(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアニリド骨格	—	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加：ラット)、膀胱(尿路上皮過形成：マウス及びイヌ)／異常胎児を有する母動物数増加及び異常胎児数増加：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎比重量増加及び BUN 増加：雄	NOAEL: 0.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0039 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	活動低下、立ち上がり回数減少及び自発運動量減少：雌	LOAEL: 125 mg/kg 体重	0.41 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221124210&fileId=210	2023/5/9	—
155_2	ジメスルファゼット	Dimesulfazet	1215111-77-5	農産物及び魚介類中：ジメスルファゼット(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアニリド骨格	—	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加：ラット)、膀胱(尿路上皮過形成：マウス及びイヌ)／異常胎児を有する母動物数増加及び異常胎児数増加：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎比重量増加及び BUN 増加：雄	NOAEL: 0.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0039 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	異常胎児を有する母動物数増加及び異常胎児数増加	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	0.15 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221124210&fileId=210	2023/5/9	—
156	ジメテナミド、 ジメテナミドP	Dimethenamid、 Dimethenamid-P	87674-68-8 [ジメテナミド(ラセミ体)として]、163515-14-8 [ジメテナミドP(S体)として]	農産物及び畜産物中：ジメテナミド(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 5.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.051 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201019124&fileId=210	2021/1/12	—
157	ジメトモルフ	Dimethomorph	110488-70-5	農産物及び畜産物中：ジメトモルフ(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ケイ皮酸誘導体	菌糸生育及び胞子形成を阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞空胞化)	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雌	NOAEL: 11.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①自発運動量減少：雌 ②体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 60 mg/kg 体重/日	0.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220824143&fileId=210	2023/2/24	—
158	シモキサニル	Cymoxanil	57966-95-7	農産物中：シモキサニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シアノアセトアミド系	DNA及びRNA 複製阻害	陰性	精巣(委縮、長円形精子細胞変性、乏精子症：イヌ)、精巣上体(委縮、多核精子細胞増加、精子肉芽腫)、胸腺(重量減少及び委縮：イヌ)、眼(網膜委縮)、神経系(過剰反応及び攻撃性増加：雄ラット、坐骨神経軸索(ミエリン)変性：雄ラット／黄体数、着床数減少：ラット、胸骨分節形成不全及び腎盂拡張：ラット(胎児)、心室拡張及び腎盂拡張並びに口蓋裂：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	精巣委縮：雄	NOAEL: 1.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	口蓋裂：胎児	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	0.08 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181212145&fileId=210	2019/2/5	—
159	シラフルオフェン	Silafluofen	105024-66-6	農産物、畜産物及び魚介類中：シラフルオフェン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	肝臓(重量増加)、精巣(重量減少)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	PLT 及びALP 増加、RBC、Hb 及びHtの減少：雌	NOAEL: 11 mg/kg 体重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110325734&fileId=201	2012/2/9	—
160	シロマジン	Cyromazine	66215-27-8	農産物中：シロマジン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	トリアジン系	脱皮及び変態阻害	陰性	体重増加抑制、心臓(絶対及び比重量増加、慢性心筋炎：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雌	NOAEL: 1.81 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030022&fileId=06_001_001	2007/11/29	—
161	スピネトラム	Spinetoram	187166-40-1 (スピネトラム-Jとして)、187166-15-0 (スピネトラム-Lとして)	農産物及び畜産物中：スピネトラム(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	マクロライド系	神経伝達阻害	陰性	上皮細胞空胞化：甲状腺、腎臓、精巣上体、リン脂質症：多数臓器	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	動脈炎	NOAEL: 2.49 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20200728096&fileId=210	2020/9/29	—
162	スピノサド	Spinosad	168316-95-8 [131929-60-7 + 131929-63-0] (スピノシンAとスピノシンDの混合物として)	農産物及び畜産物中：スピノシンA及びスピノシンD	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	マクロライド系	ニコチン作動性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断	陰性	リン脂質症(細胞質内の空胞化)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺ろ胞上皮細胞空胞化	NOAEL: 2.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210322034&fileId=211	2021/6/15	—
163	スピロジクロフェン	Spirodiclofen	148477-71-8	・農産物中：スピロジクロフェン(親化合物のみ) ・畜産物中：スピロジクロフェン及び3-(2,4-ジクロロフェニル)-4-ヒドロキシ-1-オキサスピロ[4.5]デカ-3-エン-2-オン	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	テトロン酸誘導体	脂質生合成阻害	陰性	副腎(皮質空胞化)、精巣(ライディッヒ細胞肥大)／ライディッヒ細胞腫の増加：雄ラット、子宮腺癌の増加：雌ラット、肝細胞腺腫及び癌の増加：雄マウス／精巣及び精巣上体の委縮並びに精子数減少：ラット(雄親動物)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎皮質束状帯空胞化	NOAEL: 1.38 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100125004&fileId=201	2012/4/19	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
164	スピロテトラマト	Spirotetramat	203313-25-1	農産物及び畜産物中：スピロテトラマト(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	環状ケトエノール系	アセチルCoAカルボキシラーゼ阻害	陰性	肝臓(重量増加：ラット)、腎臓(尿細管拡張：ラット)、肺(肺胞マクロファージ集簇、間質性肺炎：ラット)、精巣(精細管変性：ラット)／異常精子増加：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	腎絶対及び比重量減少	NOAEL: 12.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	尿による被毛の汚れ：雌雄、移動運動能低下：雄	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20180418015&fileId=210	2018/5/22	—
165	スピロメシフェン	Spiromesifen	283594-90-1	農産物及び魚介類中：スピロメシフェン及び4-ヒドロキシ-3-メシチル-1-オキサスピロ[4.4]ノナ-3-エン-4-イル 3,3-ジメチルブチラート	農薬	殺虫剤	環状ケトエノール系	アセチルCoAカルボキシラーゼ阻害	陰性	肝臓(重量増加)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)、副腎(皮質細胞質好酸性化)、十二指腸及び空腸(粘膜上皮細胞質空胞化)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：親動物	NOAEL: 2.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.022 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20140203018&fileId=201	2014/4/22	—
166	スルホキサフロル	Sulfoxaflor	946578-00-3	農産物及び畜産物中：スルホキサフロル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	スルホキシミン系	ニコチン性アセチルコリン受容体に作用	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、精巣(重量増加)／肝細胞腺腫及び精巣関細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス／新生児死亡：ラット、四肢異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	精巣絶対及び比重量増加：雄	NOAEL: 4.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.042 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少	NOAEL: 25 mg/kg 体重	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210630144&fileId=210	2021/8/31	—
167	セダキサン	Sedaxane	87497-67-6	農産物中：セダキサン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラゾールカルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量減少、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)／子宮腺癌の発生頻度増加：ラット、肝腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大、甲状腺ろ胞上皮細胞肥大：雄	NOAEL: 11 mg/kg 体重/日	ADI: 0.11 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	衰弱、よろめき歩行、活動性低下	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201111141&fileId=210	2021/3/16	—
168	セトキシジム	Sethoxydim	74051-80-2	・農産物中：セトキシジム、2-[1-(エトキシイミノ) プチル]-5-[2-(エチルスルフィニルメチル) プロピル]-3-ヒドロキシシクロヘキセン-2-エン-1-オン、2-[1-(エトキシイミノ) プチル]-5-[2-(エチルスルホニル) プロピル]-3-シルシクロヘキセン-2-エン-1-オン、6-[2-(エチルスルフィニルメチル) プロピル]-4-oxo-2-プロピル-4,5,6,7-テトラヒドロベンゾオキサゾール、2-[1-(エトキシイミノ) プチル]-5-[2-(エチルスルホニル) プロピル]-3,5-ジヒドロキシシクロヘキセン-2-エン-1-オン ・畜産物中：セトキシジム、2-[1-(エトキシイミノ) プチル]-5-[2-(エチルスルフィニルメチル) プロピル]-3-ヒドロキシシクロヘキセン-2-エン-1-オン、2-[1-(エトキシイミノ) プチル]-5-[2-(エチルスルホニル) プロピル]-3-シルシクロヘキセン-2-エン-1-オン ・魚介類中：セトキシジム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	シクロヘキサンジオン系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大、肝細胞脂肪変性)、体重増加抑制、血液(貧血：イヌ)／外表及び骨格異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 8.86 mg/kg 体重/日	ADI: 0.088 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少、歩行失調：母動物、 外表及び骨格異常：胎児	NOAEL: 180 mg/kg 体重/日	1.8 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019187&fileId=210	2022/12/14	—
169	ゾキサミド	Zoxamide	156052-68-5	農産物中：ゾキサミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンズアミド系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制及び肝臓(重量増加、び漫性肝細胞肥大)：イヌ	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雌	NOAEL: 47.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.47 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220119013&fileId=210	2022/5/26	—
170	ダイアジノン	Diazinon	333-41-5	農産物、畜産物及び魚介類中：ダイアジノン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳AChEの活性阻害(20%以上)、神経症状／交尾率及び妊娠率の低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球及び脳AChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 2.5 mg/kg 体重	0.025 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170524032&fileId=210	2017/12/12	—
171	ダイムロン	Daimuron	412928-75-7	食品中：ダイムロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	尿素系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(絶対及び比重量増加、ALP 増加)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加：雄	NOAEL: 30.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030019&fileId=06_001_001	2007/11/8	—
172	ダゾメット、 メタム (メタムアンモニウム塩、メタムナトリウム塩及びメタムカリウム塩)、 メチルイソチオシアネート(MITC) ※4	Dazomet、 Metam (Metam-ammonium、Metam-sodium、Metam-potassium)、 Methyl isothiocyanate (MITC)	533-74-4 (ダゾメットとして)、 39680-90-5 (メタムアンモニウム塩として)、 137-42-8 (メタムナトリウム塩として)、 137-41-7 (メタムカリウム塩として)、 556-61-6 (メチルイソチオシアネートとして)	農産物中：メチルイソチオシアネート	農薬	殺線虫剤、 殺菌剤、 殺虫剤、 除草剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪変性)、前胃(肥厚)	①②経口(強制)	①薬急性毒性試験 ②慢性毒性試験	①90 日間 ②1 年間	①②イヌ	①肝細胞空胞化及び門脈周囲の脂肪変性 ②肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日 (ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループADI)	SF:100	①②経口(強制)	①②一般薬理試験	①マウス ②ウサギ	①反応性・反射の亢進及び過敏：雄 ②体温低下、姿勢異常及び呼吸促進：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重 (ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループARfD)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190523009&fileId=210	2019/8/27	—
173	ダゾメット ※4	Dazomet	533-74-4	農産物中：メチルイソチオシアネート	農薬	殺線虫剤、 殺菌剤、 殺虫剤、 除草剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加)、脾臓(ヘモジデリン沈着)／着床後胚損失率の増加及び生存胎児数減少：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝ヘモジデリン沈着：雌	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	亜急性毒性試験	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 2.8 mg/kg 体重/日	0.028 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190523009&fileId=210	2019/8/27	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループとして評価。172番を参照。
174	チアクロプリド	Thiacloprid	111988-49-9	農産物及び畜産物中：チアクロプリド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ナトリウムチャンネル阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、副腎(X帯空胞化域拡張：マウス)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、子宮腺癌の発生頻度増加：雌ラット、卵巣黄体腫の発生頻度増加：雌マウス／死産、難産、骨格異常及び変異の発現頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺ろ胞上皮細胞肥大：雄	NOAEL: 1.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	運動能及び移動運動能低下：雌	NOAEL: 3.1 mg/kg 体重	0.031 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20111011227&fileId=210	2018/10/23	—
175	チアジニル	Tiadinil	223580-51-6	・農産物中：チアジニル、4-メチル-1,2,3-チアジアゾール-5-カルボン酸、4-ヒドロキシメチル-1,2,3-チアジアゾール-5-カルボン酸 ・畜産物中：チアジニル、2-クロロ-4-(4-メチル-1,2,3-チアジアゾール-5-イルカルボニルアミノ)安息香酸 ・魚介類中：チアジニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	チアジアゾールカルボキサミド系	病害抵抗性誘導	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(尿細管上皮空胞化)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①体重減少、体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物 ②体重減少、体重増加抑制：母動物	NOAEL: 150 mg/kg 体重/日	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20200213027&fileId=210	2020/9/15	—
176	チアゾピル	Thiazopyr	117718-60-2	農産物中：チアゾピル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリジン系	細胞分裂阻害	陰性	甲状腺(腫大、絶対及び比重量増加、ろ胞上皮細胞過形成)、肝臓(肝細胞肥大及び過形成)／甲状腺ろ胞腺腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.72 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0072 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070605013&fileId=002	2008/6/5	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
177	チアベンダゾール	Thiabendazole	148-79-8	・農産物中：チアベンダゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：チアベンダゾール、ベンゾイミダゾール	農薬、添加物＆動物用医薬品	殺菌剤	ヘテロサイクリック系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞過形成)、腎臓(腎盂移行上皮過形成)、血液(貧血)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及び包皮腺腺腫の発生頻度増加：ラット／胎児奇形の発生頻度増加：ウサギ	①②経口(混餌) ③経口(強制) ④経口(カプセル)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②2 世代繁殖試験 ③発生毒性試験 ④慢性毒性試験	①2 年間 ②— ③妊娠6～17 日 ④1 年間	①②③ラット ④イヌ	①体重増加抑制：雄 ②体重増加抑制：雄親動物 ③体重増加抑制：母動物、低体重：胎児 ④肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20101210007&fileid=201	2014/12/10	—
178	チアメトキサム	Thiamethoxam	153719-23-4	農産物及び畜産物中：チアメトキサム(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	ニコチン性アセチルコリン受容体のアゴニストとして働き、シナプス伝達を遮断	陰性	腎臓(尿細管上皮硝子滴沈着)、肝臓(炎症性細胞浸潤、肝細胞肥大)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の増加：マウス	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	尿細管硝子滴沈着：雄	NOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20150113250&fileid=201	2015/7/28	—
179	チエンカルバゾンメチル	Thiencarbazone-methyl	317815-83-1	農産物及び畜産物中：チエンカルバゾンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルアミノカルボニルトリアゾリノン系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	腎臓(腎盂拡張：ラット及びマウス)、膀胱(結石、炎症、移行上皮過形成)／膀胱移行上皮乳頭腫：雌雄マウス、前立腺部尿道移行上皮癌：雄マウス、膀胱移行上皮癌：雌マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	膀胱結石、膀胱炎症、膀胱移行上皮過形成：雄	NOAEL: 117 mg/kg 体重/日	ADI: 1.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20200611082&fileid=210	2020/10/20	—
180	チオキサザフェン	Tioxazafen	330459-31-9	農産物及び畜産物中：チオキサザフェン、ベンズアミジン	農薬	殺線虫剤	オキサジアゾール環	タンパク質合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、細胞肥大)、体重増加抑制、副腎(皮質細胞空胞化：ラット)、大腿骨(骨幹端骨増生：ラット)／肝細胞癌の発生頻度増加：雄マウス、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雌マウス	①経口(混餌) ②経口(強制)	①2 世代繁殖試験 ②発生毒性試験	①— ②妊娠7～28 日	①ラット ②ウサギ	①副腎皮質束状帯細胞空胞化：雄親動物 ②体重減少、体重増加抑制、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①自発運動量減少：雄。自発運動量減少及び体温低下：雄 ②体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	①LOAEL: 250 mg/kg 体重 ②NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	①SF:500 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:5 ②SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20191218112&fileid=210	2020/9/1	—
181	チオシクラム(チオシクラムシュウ酸水素塩) ※2	Thiocyclam hydrogen oxalate	31895-22-4	農産物中：チオシクラムシュウ酸水素塩、チオシクラム及びネライストキシン	農薬	殺虫剤	ネライストキシン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、痙攣	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	流涎	NOAEL: 2.11 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181210142&fileid=210	2019/6/4	カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループとして評価。78書を参照。
182	チオベンカルブ	Thiobencarb	28249-77-6	農産物、畜産物及び魚介類中：チオベンカルブ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	チオカーバメート系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(硝子滴沈着)／歩行異常、感覚反応の低下	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	歩行異常、運動量の低下、感覚反応の 低下	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220928171&fileid=210	2023/11/1	—
183	チジアズロン	Thidiazuron	51707-55-2	農産物中：チジアズロン(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	尿素系	落葉促進	陰性	体重増加抑制、腎臓(糸球体空胞化及び鉱質沈着：ラット)、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血：イヌ)、精巣(萎縮)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	貧血徴候：雄	NOAEL: 3.93 mg/kg 体重/日	ADI: 0.039 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200703060008&fileid=002	2009/12/3	—
184	チフェンスルフロンメチル	Thifensulfuron methyl	79277-27-3	農産物中：チフェンスルフロンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 0.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0096 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①体重増加抑制：母動物 ②体重減少：母動物	NOAEL: 200 mg/kg 体重/日	2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130130018&fileid=201	2015/12/22	—
185	チフルザミド	Thifluzamide	130000-40-7	・農産物及び魚介類中：チフルザミド(親化合物のみ) ・畜産物中：チフルザミド及びN-[2,6-ジブロモ-4-(トリフルオロメトキシ)フェニル]-2-(ヒドロキシメチル)-4-(トリフルオロメチル)-5-チアゾールカルボキサミド	農薬	殺菌剤	酸アミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞空胞化：ラット)、副腎(重量増加、副腎皮質空胞化：イヌ)、腎臓(尿細管拡張)、神経系(軸索及びミエリンの変性：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞脂肪化	NOAEL: 1.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.014 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①体重減少：母動物 ②体重及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 25 mg/kg 体重/日	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220928172&fileid=210	2023/11/1	—
186	ディルドリン	Dieldrin	60-57-1	農産物及び畜産物中：アルドリン、ディルドリン	農薬	殺虫剤	有機塩素系	GABA 受容体への作用	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、神経系(振戦、痙攣)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝重量増加	NOAEL: 0.005 mg/kg 体重/日	TDI: 0.00005 mg/kg 体重/日	UF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130612246&fileid=201	2013/8/5	現在製造・使用等は禁止
187	デスメディファム	Desmedipham	13684-56-5	農産物中：デスメディファム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	カルバニラート系	光合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(溶血性貧血、MetHb血症)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)／外表、内臓異及び骨格異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	MetHb、Ret 増加	NOAEL: 3.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.032 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 90 mg/kg 体重/日	0.9 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110210010&fileid=201	2017/7/4	—
188	テトラコナゾール	Tetraconazole	112281-77-3	農産物及び畜産物中：テトラコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎皮質尿細管上皮細胞肥大：イヌ)、骨(頭蓋骨肥厚)、自発運動量減少／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の増加：マウス／水腎症及び水尿管の発生数増加：ラット(胎児)、妊娠期間の延長	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210825175&fileid=211	2021/10/26	—
189	テトラジホン	Tetradifon	116-29-0	農産物中：テトラジホン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	ジフェニルスルホン骨格	—	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞単細胞壊死)、甲状腺(重量増加：ラット)、肺(肺胞マクロファージ集簇)／甲状腺ろ胞腺腫の増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	限局性肺胞マクロファージ集簇	NOAEL: 1.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	半回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100913528&fileid=210	2018/9/4	—
190	テトラニリプロール	Tetraniliprole	1229654-66-3	農産物、畜産物及び魚介類中：テトラニリプロール(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	アントラニルアミド構造	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	体重増加抑制、子宮及び膣(扁平上皮過形成：ラット)、卵巣(黄体減少：加齢ラット)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 88.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.88 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	半回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210630145&fileid=210	2021/9/7	—
191	テブコナゾール	Tebuconazole	107534-96-3	農産物及び畜産物中：テブコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	ステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(脂肪変性)／肝細胞腫瘍：マウス／出生時同腹児数の減少及び嗜育率の低下：ラット、低体重、骨化遅延及び奇形：ラット、マウス及びウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎束状帯細胞の軽微な肥大	NOAEL: 2.94 mg/kg 体重/日	ADI: 0.029 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット、ウサギ	体重減少、体重増加抑制：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190619025&fileid=210	2019/10/1	—
192	テブフェノジド	Tebufenozide	112410-23-8	農産物及び魚介類中：テブフェノジド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾイルヒドラジド系	異常脱皮促進	陰性	血液(溶血性貧血、MetHB血症)、体重増加抑制／非出産率の増加、平均出生児数及び平均生存児数の減少	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	胸うっ血増加：雄親動物	NOAEL: 1.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	半回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160209498&fileid=201	2016/5/17	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
193	テブフェンピラド	Tebufenpyrad	119168-77-3	農産物中：テブフェンピラド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	ピラゾール環	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 0.82 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0082 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	0.15 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230308032&fileId=210	2023/5/17	—
194	テブフロキン	Tebufloquin	376645-78-2	農産物及び魚介類中：テブフロキン及び6-*tert*-ブチル-8-フルオロ-2,3-ジメチル-4(1H)- キノリノン	農薬	殺菌剤	—	光合成における電子伝達系阻害	陰性	造血系(溶血性貧血、脾臓うっ血、髄外造血亢進)、肝臓(変異細胞巣：ラット)、胆道(粘膜上皮過形成：イヌ)、血管系(大動脈炎：マウス)、膀胱(粘膜上皮過形成)／骨格変異(過剰肋骨)の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制、胸腺絶対及び比重量増加：児動物	NOAEL: 4.13 mg/kg 体重/日	ADI: 0.041 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20140203020&fileId=201	2014/4/22	—
195_1	テブラロキシジム	Tepraloxydim	149979-41-9	・農産物中：テブラロキシジム(親化合物のみ) ・畜産物中：テブラロキシジム、(RS)-3-ヒドロキシ-2-プロピオニル-5-ペルヒドロピラン-4-イルシクロヘキス-2-エン-1-オン	農薬	除草剤	シクロヘキサンジオン骨格	脂肪酸生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加：イヌ)、精巣(精細管萎縮：イヌ)、泌尿器系(膀胱上皮過形成：イヌ)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の合計発生頻度増加：雌ラット及び雌マウス／外形奇形：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験／発がん性試験	2 年間	ラット	好酸性変異肝細胞巣	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少	LOAEL: 500 mg/kg 体重	1.6 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110124684&fileId=201	2015/5/12	—
195_2	テブラロキシジム	Tepraloxydim	149979-41-9	・農産物中：テブラロキシジム(親化合物のみ) ・畜産物中：テブラロキシジム、(RS)-3-ヒドロキシ-2-プロピオニル-5-ペルヒドロピラン-4-イルシクロヘキス-2-エン-1-オン	農薬	除草剤	シクロヘキサンジオン骨格	脂肪酸生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加：イヌ)、精巣(精細管萎縮：イヌ)、泌尿器系(膀胱上皮過形成：イヌ)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の合計発生頻度増加：雌ラット及び雌マウス／外形奇形：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験／発がん性試験	2 年間	ラット	好酸性変異肝細胞巣	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	骨化遅延、低体重：胎児	NOAEL: 40 mg/kg 体重/日	0.4 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110124684&fileId=201	2015/5/12	—
196	テフリルトリオン	Tefuryltrione	473278-76-1	農産物中：テフリルトリオン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4 -HPPDase)阻害	陰性	眼(角膜混濁及び血管新生：ラット及びイヌ)、体重増加量、血液(貧血：イヌ)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、比重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	角膜混濁、角膜炎	NOAEL: 0.08 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0008 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080111003&fileId=002	2009/2/19	—
197	テフルベンズロン	Teflubenzuron	83121-18-0	農産物中：テフルベンズロン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ベンゾイルフェニル尿素系	キチン質の合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、単細胞壊死、変異肝細胞巣)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	発がん性試験	78 週間	マウス	肝単細胞壊死：雄	NOAEL: 2.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20170315214&fileId=210	2017/12/12	—
198	デルタメトリン及びトラロメトリン ※5	Deltamethrin, Tralomethrin	52918-63-5 (デルタメトリンとして)、 66841-25-6 (トラロメトリンとして)	農産物及び畜産物中：デルタメトリン（異性体の合量）及びトラロメトリン	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、皮膚(皮膚炎)、神経系(痙攣)	①②経口(強制)	①②慢性毒性/発がん性併合試験	①②2 年間	①ラット ②マウス	①体重増加抑制 ②皮膚炎：雄	NOAEL: 0.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0075 mg/kg 体重/日 (デルタメトリン及びトラロメトリンのグループADIとして)	SF:100	経口(カプセル)	薬急性毒性試験	イヌ	瞳孔拡張	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重/日 (デルタメトリン及びトラロメトリンのグループARfDとして)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130808261&fileId=201	2015/1/13	—
199	デルタメトリン ※5	Deltamethrin	52918-63-5	農産物及び畜産物中：デルタメトリン（異性体の合量）	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、神経系(痙攣)	①③経口(混餌) ②経口(カプセル)	①慢性毒性/発がん性併合試験 ②③慢性毒性試験	①③2 年間 ②1 年間	①ラット ②③イヌ	①体重増加抑制 ②行動の異常及び水様便 ③異常所見なし	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	薬急性毒性試験	イヌ	瞳孔拡張	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130808261&fileId=201	2015/1/13	デルタメトリン及びトラロメトリンのグループとして評価。198番を参照。
200	トラロメトリン ※5	Tralomethrin	66841-25-6	農産物中：トラロメトリン及びデルタメトリン	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、皮膚(皮膚炎)、神経系(痙攣)	①②経口(強制)	①②慢性毒性/発がん性併合試験	①②2 年間	①ラット ②マウス	①体重増加抑制 ②皮膚炎：雄	NOAEL: 0.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0075 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—		適切なエンドポイントがないため、急性参照用量(ARfD)を設定することは困難	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130808261&fileId=201	2015/1/13	デルタメトリン及びトラロメトリンのグループとして評価。198番を参照。
201	トリアゾホス	Triazophos	24017-47-8	農産物及び畜産物中：トリアゾホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(不詳)	反復投与試験	3 週間	ヒト	下痢、嘔吐、胃腸障害	LOAEL: 0.0125 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00041 mg/kg 体重/日	SF:30 種差:1 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20090209008&fileId=201	2011/2/10	—
202	トリアファモン	Triafamone	874195-61-6	農産物中：トリアファモン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアニリド系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大、コロイド変化：ラット)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：ラット／妊娠期間延長：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 1.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20141021267&fileId=201	2015/5/12	—
203	トリシクラゾール	Tricyclazole	41814-78-2	・農産物及び魚介類中：トリシクラゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：トリシクラゾール、5-ヒドロキシメチル-1,2,4-トリアゾロ[3,4-b]ベンゾチアゾール	農薬	殺菌剤	—	メラニン化の阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠0～20 日	ラット	体重増加抑制：母動物、骨化遅延：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya0100622449&fileId=02_201	2014/1/20	—
204	トリネキサパックエチル	Trinexapac-ethyl	95266-40-3	農産物及び畜産物中：トリネキサパックエチル、4-(シクロプロピル-α-ヒドロキシメチレン)-3,5-ジオキソシクロヘキサン-1-カルボン酸	農薬	植物成長調整剤	シクロヘキサンジオン系	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、腎臓(尿細管上皮褐色色素沈着：ラット)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雄親動物	NOAEL: 0.59 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0059 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物、着床後死亡率増加及び生存胎児数減少：胎児	NOAEL: 60 mg/kg 体重/日	0.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20211208246&fileId=210	2022/5/10	—
205	トリブホス	Tribufos	78-48-8	農産物中：トリブホス(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	有機リン系	落葉促進	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)、血液(RBC、Hb、Ht 減少)、眼(白内障、角膜混濁、角膜血管新生、虹彩炎、ぶどう膜炎)／小腸腺癌及び肝血管肉腫の発生頻度増加：雄マウス、肺胞及び細気管支腺癌の発生頻度増加：雌マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小腸粘膜過形成	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080311022&fileId=002	2009/1/15	—
206	トリフルスルフロンメチル	Triflusulfuron-methyl	126535-15-7	農産物中：トリフルスルフロンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(AST、ALT 及びALP 増加、絶対及び比重量増加)、血液系(RBC、Hb 及びHt 低下、網状赤血球数増加)、精巣(精細管萎縮、絶対及び比重量低下)／精巣間細胞過形成及び腺腫の増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重低下	NOAEL: 2.44 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080303005&fileId=002	2009/3/19	—
207	トリフルミゾール	Triflumizole	68694-11-1	農産物、畜産物及び魚介類中：トリフルミゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	イミダゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大、脂肪変性、肝細胞壊死)／胎盤重量増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	LOAEL: 4.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.015 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	活動性低下、前肢握力低下	NOAEL: 25 mg/kg 体重	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20211208247&fileId=210	2022/1/19	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Departure						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Departure					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
208	トリフルメゾピリム	Triflumezopyrim	1263133-33-0	農産物及び畜産物中：トリフルメゾピリム(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	メソイオン系	ニコチン作動性アセチルコリン受容体に結合し、神経伝達を遮断	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加、T.Chol 増加)／子宮の扁平上皮癌の発生頻度増加：雌ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス／血中プロラクチン濃度低下：雌ラット、着床数及び産児数の減少、生殖機能発達の遅延傾向：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雌	NOAEL: 3.23 mg/kg 体重/日	ADI: 0.032 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①体重及び摂餌量減少、体温低下、自発運動量及び総運動回数減少 ②体重増加抑制：母動物	NOAEL: ①100 mg/kg 体重 ②100 mg/kg 体重/日	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20170215174&fileId=201	2017/10/3	—
209	トリフルラリン	Trifluralin	1582-09-8	農産物、畜産物及び魚介類中：トリフルラリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジニトロアニリン系	細胞分裂阻害	陰性	腎臓(進行性糸球体腎症、腎結石、腎盂上皮過形成)、肝臓(重量増加)、貧血／膀胱移行上皮乳頭腫、腎及び膀胱の移行上皮癌並びに甲状腺ろ胞上皮細胞腺腫の増加：ラット	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	RBC、Hb 減少	NOAEL: 2.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20090324010&fileId=201	2012/1/26	—
210	トリフロキシストロビン	Trifloxystrobin	141517-21-7	農産物、畜産物及び魚介類中：トリフロキシストロビン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20220119014&fileId=210	2022/5/10	—
211	トリホリン	Triforine	26644-46-2	農産物及び畜産物中：トリホリン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピペラジン系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)／細気管支肺胞上皮腺腫の発生頻度増加、細気管支肺胞上皮腺腫及び癌の合計発生頻度増加：雌マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	総ビリルビン増加	NOAEL: 2.39 mg/kg 体重/日	ADI: 0.023 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び体重増加抑制：母動物	NOAEL: 150 mg/kg 体重/日	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20180418016&fileId=210	2018/5/22	—
212	トリルフルアニド	Tolylfluanid	731-27-1	農産物中：トリルフルアニド及びジメチルアミノスルホトルイジン	農薬	殺菌剤	フェニルスルファミド系	SH 酵素阻害	陰性	骨(フッ素濃度増加、骨硬化症)、歯(フッ素濃度増加、切歯伸長)、腎臓(腎乳頭鉱質沈着、絶対及び比重量増加)、肝臓(小葉周辺性肝細胞肥大、絶対及び比重量増加)／甲状腺ろ胞細胞腫瘍：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	歯のフッ素濃度増加	NOAEL: 3.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.036 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20080603006&fileId=002	2008/9/4	—
213	トルクロホスメチル	Tolclofos-methyl	57018-04-9	農産物中：トルクロホスメチル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機リン系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制、ChE 活性阻害(20%以上)、血液(貧血：イヌ)、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	マウス	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 6.45 mg/kg 体重/日	ADI: 0.064 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	亜急性毒性試験	マウス	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 13.8 mg/kg 体重/日	0.13 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20120821616&fileId=210	2019/10/28	—
214	トルピラレート	Tolpyralate	1101132-67-5	農産物中：トルピラレート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピラゾール環	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4 -HPPDase)阻害	陰性	眼球(角膜炎)、神経(小脳分子層空胞化：ラット)、腎臓(尿細管好塩基性化)、肝臓(肝細胞肥大)、胆嚢(結石：マウス)／角膜の扁平上皮乳頭腫及び扁平上皮癌：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	角膜炎	NOAEL: 0.765 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0076 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20190523010&fileId=210	2019/12/3	—
215	トルフェンピラド	Tolfenpyrad	129558-76-5	農産物中：トルフェンピラド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピラゾール環	ミトコンドリアの電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(近位尿細管上皮肥大)／妊娠期間延長：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝及び腎比重量増加：雄	NOAEL: 0.56 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0056 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20200728097&fileId=210	2020/11/24	—
216	トルプロカルブ	Tolprocarb	911499-62-2	農産物及び魚介類中：トルプロカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	—	メラニン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加、コロイド変性)	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	白血球数減少：雌	NOAEL: 20.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20140203021&fileId=201	2014/11/18	—
217	ニテンピラム	Nitenpyram	150824-47-8	農産物中：ニテンピラム(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ネオニコチノイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制／着床数減少及び出生児数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 53.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.53 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	亜急性及び慢性毒性試験	イヌ	活動低下及び瞳孔散大	NOAEL: 60 mg/kg 体重/日	0.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya2013122012n&fileId=201	2016/5/17	—
218	ニトラピリン	Nitrapyrin	1929-82-4	農産物中：ニトラピリン及び6-クロロピコリン酸	農薬	殺菌剤	—	硝化阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞空胞化、絶対及び比重量増加)／腎腫瘍の発生頻度増加：ラット、肝腫瘍、前胃乳頭腫及びハーダー腺腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 活性、T.Chol 濃度上昇	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20081030058&fileId=06_001_001	2007/9/6	—
219	ノバルロン	Novaluron	116714-46-6	農産物中：ノバルロン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾイルフェニル尿素系	脱皮阻害	陰性	血液(網状赤血球数増加)、肝臓(クッパー細胞色素沈着増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	MetHb 増加	NOAEL: 1.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20110613074&fileId=201	2012/2/23	—
220	ノルフルラゾン	Norflurazon	27314-13-2	農産物及び畜産物中：ノルフルラゾン及び脱メチルノルフルラゾン	農薬	除草剤	ピリダジノン系	カロテノイド生合成阻害作用	陰性	肝臓(重量増加)、腎臓(尿細管変性)、甲状腺(重量増加)／肝細胞腺腫並びに肝細胞腺腫及び癌の合計の増加：雄マウス／骨格変異(胎児)	経口(混餌)	亜急性毒性試験	6 ヶ月間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 1.53 mg/kg 体重/日	ADI: 0.015 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20080325014&fileId=021	2010/9/16	—
221	パクロブトラゾール	Paclobutrazol	76738-62-0	農産物及び魚介類中：パクロブトラゾール(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	トリアゾール系	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪変性)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脂肪変性を伴う肝細胞肥大：雄	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量低下：雌	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20160209500&fileId=201	2016/9/6	—
222	パラコート	Paraquat	1910-42-5	農産物及び畜産物中：パラコート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ビピリジリウム系	活性酸素種による細胞破壊	陰性	体重増加抑制、肺(重量増加、肺胞上皮過形成、肺炎)、腎臓(尿細管拡張)、眼(白内障：ラット及びイヌ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肺胞性呼吸音、慢性間質性肺炎の程度増強	NOAEL: 0.45 mg/kg 体重/日 (パラコートイオン換算値)	ADI: 0.0045 mg/kg 体重/日 (パラコートイオン換算値)	SF:100	経口(混餌)	慢性毒性試験	イヌ	慢性間質性肺炎の程度増強及び気管支リンパ節赤血球貪食増加	NOAEL: 0.45 mg/kg 体重/日 (パラコートイオン換算値)	0.0045 mg/kg 体重 (パラコートイオン換算値)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20130612175&fileId=210	2022/6/28	—
223	バリダマイシン (バリダマイシンA)	Validamycin (Validamycin A)	37248-47-8	農産物中：バリダマイシン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	グリコシド系	トレハラーゼ阻害	陰性	体重増加抑制：ラット、消化管(下痢及び軟便)／骨格及び外表異常：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制：雄	NOAEL: 36.8 mg/kg 体重/日 (バリダマイシンA 換算)	ADI: 0.36 mg/kg 体重/日 (バリダマイシンA 換算)	SF:100	経口(カプセル)	亜急性毒性試験	イヌ	軟便	NOAEL: 327 mg/kg 体重/日 (バリダマイシンA 換算)	3.2 mg/kg 体重 (バリダマイシンA 換算)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20220713114&fileId=210	2022/8/31	—
224	ハロスルフロンメチル	Halosulfuron-methyl	100784-20-1	農産物中：ハロスルフロンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雌雄、RBC、Hb及びHt 減少：雌	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20131114382&fileId=201	2014/1/20	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
225	ピカルブトラゾクス	Picarbutrazox	500207-04-5	農産物中：ピカルブトラゾクス及び *tert*-ブチル=(6-{[((*E*)-(1-メチル1*H*-5-テトラゾリル)(フェニル)メチレン]アミノオキシメチル}-2-ピリジル)カルバマート	農薬	殺菌剤	テトラゾール誘導体	—	陰性	肝臓(肝細胞肥大、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大：ラット)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺(上皮小体含む) 絶対及び比重量増加：雄、小葉周辺性肝細胞空胞化：雄	NOAEL: 2.34 mg/kg 体重/日	ADI: 0.023 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019188&fileId=210	2022/12/14	—
226	ビキサフェン	Bixafen	581809-46-3	・農産物中：ビキサフェン(親化合物のみ) ・畜産物中：ビキサフェン 及びN-(3′,4′-ジクロロ-5-フルオロビフェニル-2-イル)-3-(ジフルオロメチル)-1H-ピラゾール-4-カルボキサミド	農薬	殺菌剤	ピラゾール環及びビフェニル環	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)／右鎖骨下動脈食道胃方走行増加及び仙椎前椎骨数の増加：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 1.98 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少/増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190619026&fileId=210	2020/2/25	—
227	ピコキシストロビン	Picoxystrobin	117428-22-5	農産物及び畜産物中：ピコキシストロビン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大：マウス)、十二指腸(粘膜過形成及び粘液腺拡張：マウス)／精巣関細胞腫の発現頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	削痩、体重減少、体重増加抑制及び摂餌量減少：雄	NOAEL: 4.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.046 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体重及び摂餌量減少	LOAEL: 200 mg/kg 体重	0.2 mg/kg 体重	SF:1000 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190220025&fileId=210	2019/5/28	—
228	ピコリナフェン	Picolinafen	137641-05-5	農産物中：ピコリナフェン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アリールオキシピコリンアミド系	カロテノイド生合成阻害作用	陰性	血液系(貧血)、肝臓(クッパー細胞内褐色色素沈着)、脾臓(褐色色素沈着増加、髄外造血亢進)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大、ろ胞上皮過形成：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雄	LOAEL: 1.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.007 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071218007&fileId=06_002	2010/7/1	—
229_1	ピシクロピロン	Bicyclopyrone	352010-68-5	農産物及び畜産物中：ピシクロピロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4-HPPDase)阻害	陰性	眼(角膜混濁)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)、神経系(ニッスル小体消失及び腫脹：イヌ)／角膜における扁平上皮癌及び扁平上皮乳頭腫の発生頻度増加：雄ラット／肋軟骨奇形、心室中隔欠損、頸椎異常：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺限局性ろ胞細胞過形成：雄ラット	LOAEL: 0.28 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00028 mg/kg 体重/日	SF:1000 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:10	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	総運動量及び移動運動量減少	NOAEL: 200 mg/kg 体重	2 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170721084&fileId=201	2017/9/26	—
229_2	ピシクロピロン	Bicyclopyrone	352010-68-5	農産物及び畜産物中：ピシクロピロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ（4-HPPDase）阻害	陰性	眼(角膜混濁)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)、神経系(ニッスル小体消失及び腫脹：イヌ)／角膜における扁平上皮癌及び扁平上皮乳頭腫の発生頻度増加：雄ラット／肋軟骨奇形、心室中隔欠損、頸椎異常：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺限局性ろ胞細胞過形成：雄ラット	LOAEL: 0.28 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00028 mg/kg 体重/日	SF:1000 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:10	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	過剰肋骨、肋軟骨過剰：胎児	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	0.01 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170721084&fileId=201	2017/9/26	—
230	ピジフルメトフェン	Pydiflumetofen	1228284-64-7	農産物及び畜産物中：ピジフルメトフェン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	N-メトキシ-ピラゾール-カルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加)／肝細胞腺腫及び癌の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少	NOAEL: 9.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.099 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019189&fileId=210	2023/1/19	—
231	ビフェナゼート	Bifenazate	149877-41-8	農産物及び畜産物中：ビフェナゼート(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	ヒドラジン骨格	—	陰性	血液(貧血)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)	①②経口(混餌)	①慢性毒性試験 ②慢性毒性/発がん性併合試験	①1 年間 ②2 年間	①イヌ ②ラット	①体重増加抑制、RBC減少 ②脾色素沈着増加、体重増加抑制、RBC減少	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20180418017&fileId=210	2018/9/4	—
232	ビフェントリン	Bifenthrin	82657-04-3	農産物及び畜産物中：ビフェントリン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	神経系(振戦)／膀胱の平滑筋肉腫(粘膜下腫瘍)の発生頻度増加：雄マウス	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～15 日	ラット	振戦：母動物	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	亜急性毒性試験	イヌ	振戦：雄	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220824144&fileId=210	2022/8/24	—
233	ピフルブミド	Pyflubumide	926914-55-8	農産物中：ピフルブミド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	—	光合成における電子伝達系阻害	陰性	甲状腺(ろ胞上皮細胞過形成)、肝臓(肝細胞肥大)、肺(肺胞拡張及び出血：ラット(児動物))、心臓(心筋線維化)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス／妊娠期間延長及び死産児数増加：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	心絶対及び比重量増加	NOAEL: 0.735 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0073 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	亜急性及び慢性毒性試験	イヌ	頻脈、心拍数増加、血圧低下	NOAEL: 9.06 mg/kg 体重/日	0.09 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20180808077&fileId=210	2018/10/2	—
234	ピメトロジン	Pymetrozine	123312-89-0	農産物中：ピメトロジン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピリジンアゾメチン系	摂食行動抑制	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮過形成)、血液(RBC、Hb、Ht 減少)／肝腫瘍の発生増加：雄ラット及びマウス	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	肝細胞肥大：雄親動物、副腎絶対及び比重量増加：雄親動物	NOAEL: 1.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	初期胚吸収、体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20191218113&fileId=210	2020/6/16	—
235	ピラクロストロビン	Pyraclostrobin	175013-18-0	農産物中：ピラクロストロビン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、十二指腸(粘膜上皮過形成)／内臓及び骨格変異の増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験／発がん性試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 3.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.034 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、早期胚吸収、総胚吸収：母動物、着床後胚死亡率増加：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160323541&fileId=201	2016/9/27	—
236	ピラクロニル	Pyraclonil	158353-15-2	農産物中：ピラクロニル、1-(3-クロロ-4-ヒドロキシ-4,5,6,7-テトラヒドロピラゾロ[1,5-α] ピリジン-2-イル)-5-(メチルアミノ) ピラゾール-4-カルボニトリル、1-(3-クロロ-4,5,6,7-テトラヒドロピラゾロ[1,5-α]ピリジン-2-イル)-5-(メチルアミノ) ピラゾール-4-カルボニトリル	農薬	除草剤	ピラゾリルピラゾール環	プロトポルフィリノーゲンⅨオキシダーゼ活性阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、摂餌量減少	NOAEL: 0.44 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0044 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100618447&fileId=04_401	2011/6/2	—
237	ピラジフルミド	Pyraziflumid	942515-63-1	農産物及び畜産物中：ピラジフルミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラジンビフェニル型カルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞単細胞壊死)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及び癌の発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大及び脂肪化：雄	NOAEL: 2.15 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少	LOAEL: 500 mg/kg 体重	1.6 mg/kg 体重	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20211208248&fileId=210	2022/5/10	—
238	ピラスルホトール	Pyrasulfotole	365400-11-9	農産物中：ピラスルホトール、(5-ヒドロキシ-3-メチル-1*H*-ピラゾール-4-イル)[2-(メチルスルホニル)-4-(トリフルオロメチル)フェニル]メタノン	農薬	除草剤	—	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4-HPPDase)阻害	陰性	角膜(混濁、炎症、過形成)、尿路系(上皮過形成、結石)／角膜の扁平上皮乳頭腫及び癌：ラット、膀胱移行上皮乳頭腫及び移行上皮細胞癌並びに前立腺部尿道移行上皮細胞癌：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070828002&fileId=002	2008/11/20	—
239	ピラゾスルフロンエチル	Pyrazosulfuron-ethyl	93697-74-6	農産物中：ピラゾスルフロンエチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、空胞変性)、血液(貧血)、Chol 減少	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	Chol 減少：雄	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100323352&fileId=201	2014/5/20	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
240	ピラフルフェンエチル	Pyraflufen-ethyl	129630-19-9	農産物中：ピラフルフェンエチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピラゾール系	クロロフィル生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、クッパー細胞褐色色素沈着)、腎臓(移行上皮過形成、腎乳頭壊死・脱落)／肝細胞腺腫の軽度な増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	尿量増加：雄	NOAEL: 17.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210209016&fileId=211	2021/6/29	—
241	ピリオフェノン	Pyriofenone	688046-61-9	農産物中：ピリオフェノン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾイルピリジン系	菌糸異常の誘起	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞壊死)、腎臓(慢性腎症の増加)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	慢性腎症：雌	NOAEL: 9.13 mg/kg 体重/日	ADI: 0.091 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201214151&fileId=210	2021/3/16	—
242	ピリダクロメチル	Pyridachlometyl	1358061-55-8	農産物及び畜産物中：ピリダクロメチル (親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピリダジン骨格	菌糸生育阻害作	陰性	体重増加抑制、甲状腺(重量増加、ろ胞上皮細胞肥大：ラット及びマウス)、肝臓(重量増加、細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及びろ胞細胞癌、肝細胞腺腫及び肝細胞癌並びに子宮内膜間質ポリープの発生頻度増加：ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	GGT 増加、汎小葉性肝細胞肥大：雄	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.08 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220323038&fileId=210	2022/8/31	—
243	ピリダベン	Pyridaben	96489-71-3	農産物及び畜産物中：ピリダベン (親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピリダジノン骨格	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100216004&fileId=201	2011/6/30	—
244	ピリダリル	Pyridalyl	179101-81-6	農産物、畜産物及び魚介類中：ピリダリル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	フェノキシ-ピリジロキシ誘導体	細胞毒として作用	陰性	肝臓(肝細胞肥大及び単細胞壊死)、肺(泡沫細胞集簇：ラット)、副腎(皮質細胞空胞化)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雄親動物	NOAEL: 2.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.028 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220323039&fileId=210	2022/5/18	—
245	ピリフタリド	Pyriftalid	135186-78-6	農産物中：ピリフタリド(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イソベンゾフラン環	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(絶対及び比重量増加、腎尿細管好塩基性化)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	坐骨神経の脱髄：雌	NOAEL: 0.56 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0056 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030034&fileId=06_001_001	2008/1/17	—
246	ピリブチカルブ	Pyributicarb	88678-67-5	食品中：ピリブチカルブ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	チオカーバメート系	—	陰性	血液(貧血)／精巣間細胞腫の増加：ラット、肝細胞腺腫及び癌の増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、飲水量減少、尿比重増加：雌	NOAEL: 0.88 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0088 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070806001&fileId=002	2008/9/11	—
247_1	ピリフルキナゾン	Pyrifluquinazon	337458-27-2	農産物中：ピリフルキナゾン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	キナゾリン環	摂食行動抑制	陰性	精巣(間細胞過形成)、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット及びマウス／尿道下裂、肛門生殖突起間距離短縮：ラット(児動物及び胎児)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間(6か月間回復期)	イヌ	鼻腔嗅部単核細胞浸潤	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	切迫殺例、異常姿勢、運動失調、歩行異常、異常呼吸	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220119015&fileId=211	2022/3/9	—
247_2	ピリフルキナゾン	Pyrifluquinazon	337458-27-2	農産物中：ピリフルキナゾン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	キナゾリン環	摂食行動抑制	陰性	精巣(間細胞過形成)、肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット及びマウス／乳頭遺残、尿道下裂、肛門生殖突起間距離短縮：ラット(児動物及び胎児)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間(6か月間回復期)	イヌ	鼻腔嗅部単核細胞浸潤	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	肛門生殖突起間距離短縮：胎児	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	0.05 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220119015&fileId=211	2022/3/9	—
248	ピリプロキシフェン	Pyriproxyfen	95737-68-1	農産物中：ピリプロキシフェン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	4-フェノキシフェノキシ構造	変態阻害	陰性	血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大、線維化：イヌ)、腎臓(慢性進行性腎症：マウス)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	T.Chol 増加	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験並びに周産期及び授乳期投与試験	ラット	体重増加抑制、摂餌量減少、軟便、下痢：母動物	NOAEL: 300 mg/kg 体重/日	3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220525068&fileId=210	2022/7/13	—
249	ピリベンカルブ	Pyribencarb	799247-52-2	・農産物中：ピリベンカルブ及びメチル1-[2-クロロ-5-[(Z)-1-(6-メチル-2-ピリジニルメトキシイミノエチル]-ベンジル]カルバマート ・畜産物及び魚介類中：ピリベンカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンジルカーバメート構造	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、十二指腸(腺拡張及び粘膜肥厚)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	ラット	び漫性肝細胞脂肪化：雄	NOAEL: 3.97 mg/kg 体重/日	ADI: 0.039 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	一般薬理試験	マウス	正向反射低下、異常歩行	NOAEL: 113 mg/kg 体重	1.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20221019190&fileId=210	2023/1/19	—
250	ピリミカーブ	Pirimicarb	23103-98-2	農産物及び畜産物中：ピリミカーブ (親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性を阻害	陰性	体重増加抑制、ChE 活性阻害(20%以上)、血液(貧血：イヌ)／肺腺腫の発生頻度増加：マウス	①経口(混餌) ②経口(強制)	①慢性毒性試験 ②亜急性毒性試験	①2 年間 ②90 日間	イヌ	①骨髄E/M 比(赤芽球系対顆粒球系の比(erythroid/myeloid 比))の増加 ②骨髄中の好中球減少、大赤芽球増加	NOAEL: 1.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100301002&fileId=201	2014/3/24	—
251	ピリミジフェン	Pyrimidifen	105779-78-0	農産物中：ピリミジフェン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	フェノキシエチルアミン系	筋肉細胞内のカルシウムイオン代謝異常	陰性	体重増加抑制、消化管(嘔吐及び水様便：イヌ)、肝臓(重量増加)、腎臓(重量増加)／副腎褐色細胞腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(カプセル)	慢性及び亜急性毒性試験	1 年間及び90 日間	イヌ	嘔吐、水様便	NOAEL: 0.15 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0015 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、増加抑制：母動物	NOAEL: 4 mg/kg 体重/日	0.04 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190417077&fileId=210	2019/10/8	—
252	ピリミスルファン	Pyrimisulfan	221205-90-9	農産物中：ピリミスルファン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホンアニリド系	分岐鎖アミノ酸生合成阻害	陰性	中枢神経(洗延、振戦、異常歩行、呼吸数増加、腹臥位、側臥位、嗜眠：イヌ)、血液(Ht、Hb、RBC の減少)、肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：親動物	NOAEL: 35.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.35 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071030004&fileId=002	2009/8/27	—
253	ピリミノバックメチル	Pyriminobac-methyl	136191-64-5	食品中：ピリミノバックメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリミジルカルボキシ系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(慢性腎症)、血液(貧血：ラット)／LGL白血病の発生頻度増加：ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、子宮腺癌の発生頻度増加：雌ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雌マウス	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雌親動物	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071112001&fileId=021	2010/4/1	—
254	ピリメタニル	Pyrimethanil	131341-86-1	農産物及び畜産物中：ピリメタニル (親化合物のみ)	農薬 & 添加物	殺菌剤	アニリノピリミジン系	メチオニン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、尿路系(膀胱拡張：マウス)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：雌ラット／雄小児並びに13 胸椎及び13 肋骨の発生頻度増加：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺ろ胞上皮細胞肥大	NOAEL: 17 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya100510396no&fileId=201	2012/6/7	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
255	ピロキサスルホン	Pyroxasulfone	447399-55-5	農産物及び畜産物中：ピロキサスルホン (親化合物のみ)	農薬	除草剤	イソキサゾリン系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	神経系(軸索変性、髄鞘変性)、心臓(心筋変性、心筋壊死：ラット及びマウス)、骨格筋(炎症、変性、壊死：ラット及びイヌ)、腎臓(重量減少、逆行性(上行性)腎症：マウス)、膀胱(結膜上皮過形成：ラット)／膀胱移行上皮乳頭腫の発生頻度増加：雄ラット、副腎褐色細胞腫の発生頻度増加：雌ラット	経口(カプセル)	亜急性及び慢性毒性試験	90 日間及び1年間	イヌ	坐骨神経変性、骨髄(頭部、胸部及び腰部)軸索変性、髄鞘変性	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20190123010&fileid=210	2019/8/27	—
256	ピロキロン	Pyroquilon	57369-32-1	農産物及び魚介類中：ピロキロン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	キノリン系	メラニン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	肝絶対及び比重量増加：親動物	NOAEL: 1.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	一般薬理試験	マウス	自発運動低下：雄	NOAEL: 20 mg/kg 体重	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20071127001&fileid=201	2015/6/9	—
257	ファモキサドン	Famoxadone	131807-57-3	農産物、畜産物及び魚介類中：ファモキサドン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	オキサゾリジンジオン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	血液(溶血性貧血)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、胆汁色素沈着)、眼(白内障：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	水晶体変性	NOAEL: 1.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.006 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 追加係数:2	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160323542&fileid=201	2016/9/27	—
258	フィプロニル	Fipronil	120068-37-3	・農産物中：フィプロニル(親化合物のみ) ・畜産物中：フィプロニル、フィプロニルデスルフィニル	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	フェニルピラゾール系	GABA による塩素イオンチャネルコントロール阻害	陰性	中枢神経系(痙攣)、肝臓(重量増加)、甲状腺(重量増加：ラット)／甲状腺ろ胞細胞腫瘍発生の増加：ラット／出生率低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	Ht 減少	NOAEL: 0.019 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	亜急性毒性試験	イヌ	食欲不振	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	0.02 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20151013447&fileid=201	2016/4/5	—
259	フェナザキン	Fenazaquin	120928-09-8	農産物中：フェナザキン、フェナザキン二量体	農薬	殺虫剤、殺ダニ剤	キナゾリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	変異肝細胞巣：雄	NOAEL: 0.46 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0046 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210209017&fileid=210	2021/5/18	—
260	フェナミホス	Fenamiphos	22224-92-6	農産物及び畜産物中：フェナミホス、フェナミホススルホキシド及びフェナミホススルホン	農薬	殺虫剤 (殺線虫剤)	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間／2 年間	イヌ	ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.08 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0008 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	イヌ	ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.25 mg/kg 体重	0.0025 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20090324012&fileid=210	2023/3/15	—
261_1	フェナリモル	Fenarimol	60168-88-9	農産物中：フェナリモル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピリミジン系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大、脂肪変性)／交尾率及び繁殖率低下、妊娠期間延長、難産：ラット(親動物)、生存産児数減少、生存率低下：ラット(児動物)	経口(混餌)	3 世代繁殖試験	—	ラット	生存産児数減少：児動物	NOAEL: 0.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.006 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	ラット	交尾率及び繁殖率低下：親動物	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	0.03 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110613082&fileid=210	2021/6/10	—
261_2	フェナリモル	Fenarimol	60168-88-9	農産物中：フェナリモル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピリミジン系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大、脂肪変性)／交尾率及び繁殖率低下、妊娠期間延長、難産：ラット(親動物)、生存産児数減少、生存率低下：ラット(児動物)	経口(混餌)	3 世代繁殖試験	—	ラット	生存産児数減少：児動物	NOAEL: 0.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.006 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	3 世代繁殖試験	ラット	交尾率及び繁殖率低下：親動物	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	0.017 mg/kg 体重(妊娠又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110613082&fileid=210	2021/6/10	—
262	フェニトロチオン	Fenitrothion	122-14-5	農産物、畜産物及び魚介類中：フェニトロチオン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.49 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0049 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	4 日間投与試験	ヒト	最高投与量(0.36 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 0.36 mg/kg 体重/日	0.036 mg/kg 体重	SF:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20230524084&fileid=210	2023/11/16	—
263	フェノキサスルホン	Fenoxasulfone	639826-16-7	農産物及び魚介類中：フェノキサスルホン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イソキサゾリン系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	神経系(末梢神経線維変性：イヌ)、腎臓(乳頭壊死、慢性腎症)、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	腎乳頭壊死：雄	NOAEL: 17.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120718569&fileid=201	2013/10/21	—
264	フェノキサニル	Fenoxanil	115852-48-7	食品中：フェノキサニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フェノキシアミド骨格	メラニン生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	び漫性肝細胞肥大、Glob及びカルシウム増加	NOAEL: 0.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.007 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080205002&fileid=002	2008/11/27	—
265	フェノチオカルブ	Fenothiocarb	62850-32-2	農産物中：フェノチオカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	チオカーバメート系	代謝経路の阻害	陰性	肝臓(肝内門脈枝の内膜肥厚)、血液(貧血)／黄体数の減少及び着床率の低下：ラット(母動物)、外表奇形(脳瘤)：ラット(胎児)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重減少：雄	NOAEL: 1.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.015 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	ラット	体重増加抑制、摂餌量減少：雄	NOAEL: 13 mg/kg 体重/日	0.13 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100913530&fileid=201	2014/12/2	—
266	フェノブカルブ	Fenobucarb	3766-81-2	農産物、畜産物及び魚介類中：フェノブカルブ(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	カーバメート系	ChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)、神経系(間代性痙攣、挙尾、筋痙攣)、血液(白血球減少)、体重増加抑制、肝臓(重量増加)、前肢又は後肢の握力低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	ラット	好中球比率の増加を伴った白血球数の減少	NOAEL: 4.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 発がん性試験の動物数不足:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20120521001&fileid=201	2013/9/9	—
267	フェリムゾン	Ferimzone	89269-64-7	農産物及び魚介類中：フェリムゾン、(*E*)-2'-メチルアセトフェノン4,6-ジメチルピリミジン-2-イルヒドラゾン	農薬	殺菌剤	—	菌糸生育及び胞子形成を阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、血液(貧血)／鼻腔扁平上皮癌の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1.94 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20110613075&fileid=201	2012/2/23	—
268	フェンアミドン	Fenamidone	161326-34-7	農産物中：フェンアミドン、5-メチル-5-フェニル-3-フェニルアミノイミダゾリジン-2,4-ジオン	農薬	殺菌剤	イミダゾリノン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	甲状腺(絶対及び比重量増加、びまん性ろ胞細胞肥大及び過形成)、肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎絶対及び比重量増加	NOAEL: 2.83 mg/kg 体重/日	ADI: 0.028 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070626004&fileid=002	2008/4/24	—
269	フェンキノトリオン	Fenquinotrione	1342891-70-6	農産物及び畜産物中：フェンキノトリオン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ(4 -HPPDase)阻害	陰性	眼(角膜炎：ラット)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、胆嚢(結石：マウス)／角膜扁平上皮癌：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	角膜炎：親動物、 包皮分離遅延：雄児動物	NOAEL: 0.166 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0016 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20200728098&fileid=210	2020/10/13	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
270	フェンチオン	Fenthion	55-38-9	農産物、畜産物及び魚介類中：フェンチオン、*O,O*-ジメチル *O*-4-メチルスルフィニル-*m*-トリル ホスホロチオアート、*O,O*-ジメチル *O*-4-メチルスルホニル-*m*-トリル ホスホロチオアート、*O,O*-ジメチル *O*-4-メチルチオ-*m*-トリル ホスフェート、*O,O*-ジメチル *O*-4-メチルスルフィニル-*m*-トリル ホスフェート、*O,O*-ジメチル *O*-4-メチルスルホニル-*m*-トリル ホスフェート	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)／発胎率低下	経口(カプセル)	反復投与試験	4 週間	ヒト	最高投与量 (0.07 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 0.07 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0023 mg/kg 体重/日	SF:30 種差:1 個体差:10 データ不足:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110117003&fileId=201	2013/9/30	—
271	フェントエート	Phenthoate	2597-03-7	農産物及び畜産物中：フェントエート (親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	赤血球ChE活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.29 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0029 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120718100&fileId=201	2013/1/21	—
272	フェントラザミド	Fentrazamide	158237-07-1	食品中：フェントラザミド(親化合物のみ)	農薬	除草剤	—	—	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、NTE 活性阻害、肝臓(肝細胞肥大)、膀胱(移行上皮過形成、移行上皮乳頭腫及び癌)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雌	NOAEL: 0.52 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0052 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080205004&fileId=002	2008/12/4	—
273	フェンバレレート	Fenvalerate	51630-58-1	農産物及び畜産物中：フェンバレレート(親化合物のみ：エスフェンバレレートを含む)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、神経系(振戦、刺激反応性亢進)、肝臓(多発性肉芽腫)、脾臓(多発性肉芽腫)、リンパ節(多発性肉芽腫)、副腎(多発性肉芽腫)	経口(混餌)	3 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：親動物	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120718584&fileId=201	2013/7/29	—
274	フェンピコキサミド	Fenpicoxamid	517875-34-2	農産物及び畜産物中：フェンピコキサミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピコリンアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大：マウス)、甲状腺(甲状腺ろ胞拡張：ラット)、腎臓(慢性進行性糸球体腎炎：ラット)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	細胞質の好酸性変化を伴う小葉中心性及び中間帯肝細胞肥大	NOAEL: 32.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.32 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180621049&fileId=210	2019/5/28	—
275	フェンピラザミン	Fenpyrazamine	473798-59-3	農産物中：フェンピラザミン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラゾリン系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)／平均着床痕数の減少及び着床後損失数の増加、内臓変異(過剰肝葉及び腎盂拡張)及び骨格変異(頬骨弓融合)：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 12.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 80 mg/kg 体重	0.8 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220119016&fileId=210	2022/3/9	—
276	フェンピロキシメート	Fenpyroximate	111812-58-9	・農産物中：フェンピロキシメート、tert-ブチル=(Z)-α-(1,3-ジメチル-5-フェノキシピラゾール-4-イルメチレンアミノオキシ)-P-トルアート ・畜産物中：フェンピロキシメート(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	フェノキシピラゾール系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量減少及び下痢：イヌ、／襞状網膜を有する胎児の腹ごとの発生率増加：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 0.97 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0097 mg/kg 体重/日	SF:100	経口 (強制又はカプセル)	単回及び反復経口投与、亜急性並びに慢性毒性試験の総合評価	イヌ	下痢	NOAEL: 1.5 mg/kg 体重	0.015 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210519112&fileId=210	2021/8/24	—
277	フェンブコナゾール	Fenbuconazole	114369-43-6	農産物及び畜産物中：フェンブコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大及び空胞化)／甲状腺腫瘍の発生頻度増加：ラット、肝臓腫瘍の発生頻度増加：マウス／出産率、分娩時生存児数及び腹当たりの産児総数の減少、死産児数増加、妊娠期間延長	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性及び小葉中間帯肝細胞空胞化	NOAEL: 3.03 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②発生毒性試験	①ラット ②ウサギ	①体重増加抑制、脱毛：母動物 ②生存胎児数減少、着床後胚死亡：胎児	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200611083&fileId=210	2020/9/1	—
278	フェンプロパトリン	Fenpropathrin	39515-41-8	農産物及び畜産物中：フェンプロパトリン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	神経系(振戦)、体重増加抑制	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	振戦	NOAEL: 2.79 mg/kg 体重/日	ADI: 0.027 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	0.03 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20190905057&fileId=210	2020/6/16	—
279	フェンヘキサミド	Fenhexamid	126833-17-8	農産物中：フェンヘキサミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ヒドロキシアニリド系	脂糸生育阻害作	陰性	血液(ハインツ小体増加、RBC 減少：イヌ)、腎臓(腎尿細管拡張)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ハインツ小体の増加	NOAEL: 17.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.17 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20150113253&fileId=201	2015/8/18	—
280	フェンメディファム	Phenmedipham	13684-63-4	農産物中：フェンメディファム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	カーバメイト系	ヒル反応阻害	陰性	体重増加抑制、血液(溶血性貧血、MetHb血症)、肝臓(色素沈着)、腎臓(色素沈着、上皮過形成)、脾臓(色素沈着、髄外造血)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	MetHb増加	NOAEL: 4.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.046 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130820284&fileId=201	2015/3/24	—
281	ブタクロール	Butachlor	23184-66-9	農産物及び魚介類中：ブタクロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大等)、腎臓(重量変化、慢性腎症)、腺胃(粘膜委縮)、鼻腔(粘膜杯細胞過形成)、甲状腺(過形成)、血液(貧血)／胃、甲状腺及び鼻部における腫瘍の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少/増加抑制：母動物	NOAEL: 49 mg/kg 体重/日	0.49 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya2022020928173&fileId=210	2023/11/1	—
282	ブタミホス	Butamifos	36335-67-8	食品中：ブタミホス(親化合物のみ)	農薬	除草剤	有機リン系	細胞分裂阻害	陰性	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)／哺育中の生存児数減少	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.008 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080401003&fileId=002	2009/2/12	—
283	ブプロフェジン	Buprofezin	953030-84-7	農産物、畜産物及び魚介類中：ブプロフェジン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	チアジアジン環	脱皮異常(キチン合成阻害)	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加、ろ胞上皮細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	甲状腺ろ胞上皮細胞肥大及び増生	NOAEL: 0.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.009 mg/kg 体重/日	SF:100	①経口(カプセル) ②経口(強制)	①亜急性毒性試験 ②発生毒性試験	①イヌ ②ウサギ	①鎮静、軽度歩行失調 ②体重減少及び摂餌量減少傾向：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20190319052&fileId=210	2019/6/18	—
284	フラザスルフロン	Flazasulfuron	104040-78-0	農産物中：フラザスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(炎症細胞浸潤：イヌ、重量増加)、腎臓(慢性腎症：ラット)、骨格筋(委縮及び変性：イヌ)／心室中隔欠損：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症：雄	NOAEL: 1.31 mg/kg 体重/日	ADI: 0.013 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20091214003&fileId=210	2020/12/15	—
285	フラメトピル	Furametpyr	123572-88-3	農産物及び魚介類中：フラメトピル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	カルボキシアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)／内臓変異の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、肝比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.007 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性毒性試験 ②一般薬理試験	①ラット ②マウス	①自発運動低下 ②自発運動量減少	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180808078&fileId=210	2019/2/5	—
286	プリミスルフロンメチル	Primisulfuron-methyl	86209-51-0	農産物中：プリミスルフロンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	切歯(短縮、欠損、不整合)、骨(過骨症)、肝臓(絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(腎症、絶対及び比重量増加)、精巣(精子形成欠如：ラット及びマウス)、甲状腺(ろ胞コロイド減少、傍ろ胞細胞過形成：イヌ)／肝細胞腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19 日	ウサギ	流産増加：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20071218008&fileId=002	2009/3/26	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠					ARfD	SF	食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature									
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等			評価書	評価結果通知日	
287	フルアクリピリム	Fluacrypyrim	178813-81-5	農産物中：フルアクリピリム(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	—	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量の増加)、十二指腸(肥厚、粘膜過形成/異形成：マウス)、盲腸(色素沈着：マウス)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の増加：雄ラット及び雌雄マウス、皮膚組織球肉腫の増加：雄ラット、十二指腸腺腫及び腺癌の増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	変異肝細胞巣(好塩基性)	NOAEL: 5.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.059 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070306011&fileId=002	2008/10/16	—
288_1	フルアジナム	Fluazinam	79622-59-6	農産物及び畜産物中：フルアジナム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	*N*-フェニルピリジナミン骨格	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)／甲状腺腫瘍増加：ラット、肝細胞腫瘍増加：マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	白血球数及び好中球数増加	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①軟便、運動能の低下 ②体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210630146&fileId=210	2021/8/31	—
288_2	フルアジナム	Fluazinam	79622-59-6	農産物及び畜産物中：フルアジナム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	*N*-フェニルピリジナミン骨格	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、血液(貧血)／甲状腺腫瘍増加：ラット、肝細胞腫瘍増加：マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	白血球数及び好中球数増加	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	着床後胚死亡率上昇：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	0.02 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210630146&fileId=210	2021/8/31	—
289_1	フルアジホップ (フルアジホッププチル、フルアジホップP プチルとして)	Fluazifop (as fluazifop-butyl and fluazifop-P-butyl)	69806-50-4 (フルアジホッププチルとして)、 79241-46-6 (フルアジホップP プチルとして)	農産物及び畜産物中：フルアジホッププチル、フルアジホップP プチル及びフルアジホップ酸	農薬	除草剤	アリールオキシフェノキシプロピオン酸系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(重量増加)、腎臓(重量増加、慢性腎症)、精巣(精細管変性：ハムスター、重量減少、精細管精上皮萎縮)、眼(白内障：イヌ及びハムスター)／妊娠期間延長、着床数及び受胎率の減：ラット(親動物)、横隔膜ヘルニア及び水腎：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症	NOAEL: 0.44 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0044 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし (一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180124154&fileId=210	2018/3/6	—
289_2	フルアジホップ (フルアジホッププチル、フルアジホップP プチルとして)	Fluazifop (as fluazifop-butyl and fluazifop-P-butyl)	69806-50-4 (フルアジホッププチルとして)、 79241-46-6 (フルアジホップP プチルとして)	農産物及び畜産物中：フルアジホッププチル、フルアジホップP プチル及びフルアジホップ酸	農薬	除草剤	アリールオキシフェノキシプロピオン酸系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(重量増加)、腎臓(重量増加、慢性腎症)、精巣(精細管変性：ハムスター、重量減少、精細管精上皮萎縮)、眼(白内障：イヌ及びハムスター)／妊娠期間延長、着床数及び受胎率の減：ラット(親動物)、横隔膜ヘルニア及び水腎：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症	NOAEL: 0.44 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0044 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット及びウサギ	骨化遅延：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重	0.02 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180124154&fileId=210	2018/3/6	—
290	フルエンスルホン	Fluensulfone	318290-98-1	農産物及び畜産物中：フルエンスルホン(親化合物のみ)	農薬	殺線虫剤	フルオロアルキルチオエーテル基	—	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(重量増加)、肺(細気管支化)／肺胞及び細気管支腺腫の発生頻度増加：雌マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.014 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	活動性低下	LOAEL: 100 mg/kg 体重	0.33 mg/kg 体重	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20211208249&fileId=210	2022/1/26	—
291	フルオキサストロビン	Fluoxastrobin	361377-29-9	・農産物中：フルオキサストロビン（Z 体を含む。） ・畜産物中：フルオキサストロビン（Z 体を含む。）及び6-(2-クロロフェノキシ)-5-フルオロ-4-ピリミジオール	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、泌尿器系(腎盂及び尿道結石)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞肥大	NOAEL: 1.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.015 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200728099&fileId=210	2020/10/13	—
292_2	フルオピコリド (2,6-ジクロロベンズアミド)	Fluopicolide (2,6-dichlorobenzamide)	239110-15-7 (フルオピコリドとして)	農産物中：フルオピコリド及び2,6-ジクロロベンズアミド	農薬	殺菌剤	ジクロロベンズアミド骨格	—	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞空胞化)、腎臓(腎尿細管好塩基化：ラット)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：マウス／骨格異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝絶対及び比重量増加並びに肝細胞肥大	NOAEL: 7.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.079 mg/kg 体重/日 (フルオピコリドとして)	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	体温低下	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重 (フルオピコリドとして)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=Kya20170524029&fileId=201	2017/8/8	—
292_2	フルオピコリド (2,6-ジクロロベンズアミド)	Fluopicolide (2,6-dichlorobenzamide)	239110-15-7 (フルオピコリドとして)	農産物中：フルオピコリド及び2,6-ジクロロベンズアミド	農薬	殺菌剤	ジクロロベンズアミド骨格	—	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞空胞化)、腎臓(腎尿細管好塩基化：ラット)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：マウス／骨格異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	ラット	変異肝細胞巣(好酸性)	NOAEL: 4.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.047 mg/kg 体重/日 (2,6-ジクロロベンズアミドとして)	SF:100	経口(強制)	急性毒性試験	マウス	鎮静、歩行異常	LOAEL: 156 mg/kg 体重	0.52 mg/kg 体重 (2,6-ジクロロベンズアミドとして)	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=Kya20170524029&fileId=201	2017/8/8	—
293	フルオピラム	Fluopyram	658066-35-4	農産物及び畜産物中：フルオピラム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピリジルエチルアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	眼(角膜混濁、網膜退色：ラット)、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(重量増加、慢性腎症)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)／肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス／内臓及び骨格変異：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大：雄	NOAEL: 1.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雌	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20190319053&fileId=210	2019/6/18	—
294	フルオルイミド	Fluoroimide	41205-21-4	農産物中：フルオルイミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	マレイミド骨格	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量低下、血液(貧血)、前胃(粘膜浮腫)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	AST 及びALT増加：雄	NOAEL: 9.28 mg/kg 体重/日	ADI: 0.092 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120123351&fileId=201	2013/10/21	—
295	フルキサピロキサド	Fluxapyroxad	907204-31-3	農産物及び畜産物中：フルキサピロキサド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	カルボキシアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、脂肪化：マウス、肝細胞色素沈着：イヌ)、甲状腺(ろ胞細胞肥大及び過形成：ラット)、骨(骨化過剰：ラット)、歯(白変：ラット及びマウス)／肝細胞腫瘍の増加：ラット、甲状腺腺腫及び癌の合計増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 2.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.021 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量低下：雌雄、立ち上がり回数減少：雄	NOAEL: 125 mg/kg 体重	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221019191&fileId=210	2022/12/14	—
296	フルキサメタミド	Fluxametamide	928783-29-3	農産物及び魚介類中：フルキサメタミド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	イソオキサゾリン骨格	GABA 受容体への作用	陰性	肺(肺胞マクロファージ集簇)、小腸(上皮細胞空胞化)、肝臓(肝細胞空胞化)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞空胞化	NOAEL: 0.85 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0085 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220119017&fileId=210	2022/3/9	—
297	フルジオキソニル	Fludioxonil	131341-86-1	農産物、畜産物及び魚介類中：フルジオキソニル(親化合物のみ)	農薬 & 添加物	殺菌剤	フェニルピロール系	グリセロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(慢性腎症：ラット、腎症：マウス)、血液(貧血)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 33.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.33 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少	LOAEL: 500 mg/kg 体重	2.5 mg/kg 体重	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220323040&fileId=210	2022/5/31	—
298	フルシラゾール	Flusilazole	85509-19-9	農産物中：フルシラゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、肝細胞肥大及び空胞化)、膀胱(移行上皮過形成及び空胞化)／膀胱移行上皮乳頭腫及び癌の増加：ラット、精巣間細胞腫の増加：雄ラット、肝細胞腺腫及び癌の増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 0.14 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0014 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070806008&fileId=002	2009/7/16	—
299	フルセトスルフロン	Flucetosulfuron	412928-75-7	農産物中：フルセトスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	精巣(小型化、精細管空胞化)、精巣上体(精子数減少)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット／骨化不全：胎児	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	胎絶対及び比重量増加：児動物	NOAEL: 4.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.041 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070522004&fileId=002	2008/7/17	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠					ARfD	SF	食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature									
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等			評価書	評価結果通知日	
300	フルチアセットメチル	Fluthiacet-methyl	117337-19-6	農産物中：フルチアセットメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	イソウラゾール系	クロロフィル生合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液系(貧血)、肝臓(変性壊死)／肝細胞癌の発生頻度増加：雄マウス、膵外分泌細胞腺腫及び島細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝細胞変性	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20161018125&fileId=201	2017/1/17	—
301	フルチアニル	Flutianil	958647-10-4	農産物中：フルチアニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	シアノメチレン基含有チアゾリジン環	—	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	最高投与量(249 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 249 mg/kg 体重/日	ADI: 2.4 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201214152&fileId=210	2021/3/16	—
302	フルトラニル	Flutolanil	66332-96-5	農産物、畜産物及び魚介類中：フルトラニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脾細胞成分減少：雄	NOAEL: 8.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.087 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220421059&fileId=210	2022/7/20	—
303	フルトリアホール	Flutriafol	76674-21-0	農産物及び畜産物中：フルトリアホール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞脂肪化及び小葉中心性肝細胞肥大：ラット及びマウス、肝ペモジデリン沈着：イヌ)、血液(貧血)／骨格異常の増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 1.05 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 7.5 mg/kg 体重/日	0.075 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20211208250&fileId=210	2022/1/26	—
304	フルバリネート	tau-Fluvalinate	102851-06-9	農産物中：フルバリネート(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤(殺ダニ剤)	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	流涎、自発運動低下、歩行異常、体重増加抑制、血液(貧血)、皮膚(脱毛、脱皮)	経口(強制)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	亜急性神経毒性試験及び発達神経毒性試験の総合評価	ラット	活動低下及び円背位：雄、流涎：雄	NOAEL: 6 mg/kg 体重/日	0.06 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20170215175&fileId=201	2017/8/22	—
305	フルピラジフロン	Flupyradifurone	951659-40-8	農産物及び畜産物中：フルピラジフロン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	ニコチン性アセチルコリン受容体に作用	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞細胞肥大)、骨格筋(変性及び萎縮：イヌ)／発情回数減少、総着床数減少及び同腹児数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	NOAEL: 3.16 mg/kg 体重/日	ADI: 0.031 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	歩睡：雄	NOAEL: 35 mg/kg 体重	0.35 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220525069&fileId=210	2022/7/13	—
306	フルピリミン	Flupyrimin	1689566-03-7	農産物、畜産物及び魚介類中：フルピリミン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	ニコチン性アセチルコリン受容体に作用	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、肝細胞壊死)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大：ラット)／肝細胞腺腫及び癌の発生頻度増加：ラット、甲状腺ろ胞細胞腺腫及び癌の合計発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫及び癌の合計発生頻度増加：雄マウス、肝細胞腺腫の発生頻度の増加：雌マウス／産児数減少：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大：雄	NOAEL: 1.12 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少：母動物	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	0.08 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20171122126&fileId=210	2018/7/24	—
307	フルフェナセット	Flufenacet	142459-58-3	・農産物中：フルフェナセット及びフルオロフェニル構造を持つ代謝物 ・畜産物中：フルフェナセット(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	脂肪酸生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮過形成)、腎臓(腎盂上皮過形成)、血液(MetHb増加、貧血)、眼(白内障：マウス)／骨化遅延及び骨格異常：ラット(胎児)、骨格変異：ウサギ(胎児)／大脳皮質空胞化：イヌ、軸索腫脹：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	Hb 減少	NOAEL: 1.14 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130820275&fileId=201	2013/11/11	—
308	フルフェノクスロン	Flufenoxuron	101463-69-8	農産物、畜産物及び魚介類中：フルフェノクスロン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾフェニル尿素系	キチン質の合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	WBC増加：雌	NOAEL: 3.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.037 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20210209018&fileId=211	2021/6/29	—
309	フルフェンピルエチル	Flufenpyr-ethyl	188489-07-8	農産物中：フルフェンピルエチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリダジン系	クロロフィル生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞空胞化)	経口(混餌)	発がん性試験	不明	マウス	肝毒性	NOAEL: 39.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.39 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070112006&fileId=002	2008/10/2	—
310_1	フルベンジアミド	Flubendiamide	272451-65-7	農産物及び畜産物中：フルベンジアミド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ヨウ化フタルアミド基	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞脂肪化)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、眼(眼球腫大：ラット)	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	小葉周辺性肝細胞脂肪化	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖、1 世代繁殖及び発達神経毒性試験の総合評価	ラット	虹彩癒着、出血、虹彩炎及び白内障：児動物	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	0.15 mg/kg 体重(授乳中の女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181212146&fileId=210	2019/2/5	—
310_2	フルベンジアミド	Flubendiamide	272451-65-7	農産物及び畜産物中：フルベンジアミド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ヨウ化フタルアミド基	リアノジン受容体のカルシウムチャンネル活性化	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞脂肪化)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、眼(眼球腫大：ラット)	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	小葉周辺性肝細胞脂肪化	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし(一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20181212146&fileId=210	2019/2/5	—
311_1	フルミオキサジン	Flumioxazin	103361-09-7	農産物及び畜産物中：フルミオキサジン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	N-フェニルフタルイミド系	プロトポルフィリノーゲンオキシダーゼ活性阻害	陰性	血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大、重量増加)／交尾率低下、出産率の低下、児動物の生後4日生存率減少、心血管奇形及び骨格奇形：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脾髄外造血亢進	NOAEL: 1.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし(一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220525070&fileId=210	2022/10/12	—
311_2	フルミオキサジン	Flumioxazin	103361-09-7	農産物及び畜産物中：フルミオキサジン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	N-フェニルフタルイミド系	プロトポルフィリノーゲンオキシダーゼ活性阻害	陰性	血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大、重量増加)／交尾率低下、出産率の低下、児動物の生後4日生存率減少、心血管奇形及び骨格奇形：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	脾髄外造血亢進	NOAEL: 1.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	心室中隔欠損：胎児	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	0.03 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20220525070&fileId=210	2022/10/12	—
312	フルメツラム	Flumetsulam	98967-40-9	農産物中：フルメツラム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(肝炎)、腎臓(腎炎)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝炎、胆管胆汁うっ滞、腎尿細管萎縮	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	ADI: 1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20070605007&fileId=201	2013/4/22	—
313	フルリドン	Fluridone	59756-60-4	農産物中：フルリドン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピリダゾン系	カロテノイド生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重減少、肝臓及び腎臓の絶対及び比重量増加：雄	NOAEL: 7.65 mg/kg 体重/日	ADI: 0.076 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030059&fileId=06_001_001	2007/8/23	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
314	プレチラクロール	Pretilachlor	51218-49-6	食品中：プレチラクロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(比重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	Glu 増加：雄	NOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	ADI: 0.018 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070925001&fileId=002	2008/10/9	—
315	プロクロラズ	Prochloraz	67747-09-5	農産物及び畜産物中：プロクロラズ及び2,4,6-トリクロロフェノキシ基を有する代謝物群	農薬	殺菌剤	イミダゾール系	ステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、前立腺(重量減少：イヌ)／肝腫瘍の発現頻度増加：マウス／雌雄、分娩時間延長、妊娠期間延長、全同腹児損失、産児数減少、生存児数減少	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	炎症細胞浸潤	NOAEL: 4.07 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 160 mg/kg 体重/日	1.6 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130612177&fileId=210	2020/9/1	—
316_1	プロシミドン	Procymidone	32809-16-8	農産物及び畜産物中：プロシミドン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジカルボキシイミド系	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、精巣(間細胞過形成)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット、肝芽腫の発生頻度増加傾向：雄マウス／肛門生殖突起間距離の短縮及び尿道下裂：雄ラット	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～19 日	ラット	肛門生殖突起間距離短縮：胎児	NOAEL: 3.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.035 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②一般薬理試験	①ラット ②マウス	①自発運動量減少、筋緊張低下、よろめき歩行 ②異常歩行、自発運動低下、鎮静、呼吸数減少及び四肢姿勢の異常	NOAEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230524081&fileId=210	2023/8/1	—
316_2	プロシミドン	Procymidone	32809-16-8	農産物及び畜産物中：プロシミドン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ジカルボキシイミド系	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、精巣(間細胞過形成)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット、肝芽腫の発生頻度増加傾向：雄マウス／肛門生殖突起間距離の短縮及び尿道下裂：雄ラット	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～19 日	ラット	肛門生殖突起間距離短縮：胎児	NOAEL: 3.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.035 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	肛門生殖突起間距離短縮：胎児	NOAEL: 3.5 mg/kg 体重/日	0.035 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230524081&fileId=210	2023/8/1	—
317	プロスルホカルブ	Prosulfocarb	52888-80-9	農産物及び魚介類中：プロスルホカルブ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	チオカーバメート系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞空胞化)、血液(貧血)／骨化遅延：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110613078&fileId=201	2012/5/10	—
318_1	プロチオコナゾール	Prothioconazole	178928-70-6	農産物及び畜産物中：プロチオコナゾール及び2-(1-クロロシクロプロピル)-1-(2-クロロフェニル)-3-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-プロパノール	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(腎炎)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞空胞化及び脂肪肝	NOAEL: 1.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②急性毒性試験	①ラット ②マウス	①運動性低下、立毛、努力性呼吸、反射の低下 ②運動性及び呼吸障害、立毛、よろめき歩行	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221214221&fileId=210	2023/3/15	—
318_2	プロチオコナゾール	Prothioconazole	178928-70-6	農産物及び畜産物中：プロチオコナゾール及び2-(1-クロロシクロプロピル)-1-(2-クロロフェニル)-3-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-プロパノール	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(腎炎)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞空胞化及び脂肪肝	NOAEL: 1.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	骨格異常：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	0.02 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20221214221&fileId=210	2023/3/15	—
319	プロチオホス	Prothiofos	34643-46-4	農産物及び畜産物中：プロチオホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE活性阻害(20%以上)、神経系(振戦)、体重増加抑制／眼瞼開存、肋骨屈曲、大腿骨形成異常の発生頻度増加：ウサギ	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.27 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0027 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 5 mg/kg 体重	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220713115&fileId=210	2023/7/12	—
320_1	フロニカミド	Flonicamid	158062-67-0	・農産物中：フロニカミド、N-(4-トリフルオロメチルニコチノイル)グリシン、4-トリフルオロメチルニコチン酸 ・畜産物中：フロニカミド、4-トリフルオロメチルニコチンアミド、4-トリフルオロメチルニコチン酸	農薬	殺虫剤	ピリジンカルボキシアミド系	摂食行動抑制	陰性	肝臓(肝細胞肥大、変異肝細胞巣)、腎臓(慢性腎症、近位尿細管空胞化：ラット)、肺(終末細気管支上皮細胞過形成及び肥大：マウス)、血液(貧血)／肺腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症の増加：雄	NOAEL: 7.32 mg/kg 体重/日	ADI: 0.073 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	着地時後肢開脚幅増加：雄	NOAEL: 300 mg/kg 体重	3 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230524082&fileId=210	2023/7/20	—
320_2	フロニカミド	Flonicamid	158062-67-0	・農産物中：フロニカミド、N-(4-トリフルオロメチルニコチノイル)グリシン、4-トリフルオロメチルニコチン酸 ・畜産物中：フロニカミド、4-トリフルオロメチルニコチンアミド、4-トリフルオロメチルニコチン酸	農薬	殺虫剤	ピリジンカルボキシアミド系	摂食行動抑制	陰性	肝臓(肝細胞肥大、変異肝細胞巣)、腎臓(慢性腎症、近位尿細管空胞化：ラット)、肺(終末細気管支上皮細胞過形成及び肥大：マウス)、血液(貧血)／肺腫瘍の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	慢性腎症の増加：雄	NOAEL: 7.32 mg/kg 体重/日	ADI: 0.073 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	頭肋骨の発現頻度増加：胎児	NOAEL: 100 mg/kg 体重/日	1 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230524082&fileId=210	2023/7/20	—
321	プロパクロール	Propachlor	1918-16-7	農産物及び畜産物中：プロパクロール及び*N*-イソプロピルアニリン部分を含む化合物	農薬	除草剤	酸アミド系	—	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、単核細胞浸潤)／腺胃腺癌：雄ラット、肝細胞腫瘍の増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 5.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.054 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080909002&fileId=201	2013/3/4	—
322	プロパニル	Propanil	709-98-8	農産物、畜産物及び魚介類中：プロパニル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミド系	光合成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(MetHb血症、溶血性貧血)、肝臓(重量増加)、腎臓(近位曲尿細管上皮細胞褐色色素沈着)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：雄ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加傾向：雌ラット、悪性リンパ腫(脾臓)の発生頻度増加：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	RBC 及びHb減少	LOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	経口(混餌)	MetHb に対する影響検討試験	ラット	最高投与量(57 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 57 mg/kg 体重/日	0.57 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20180517034&fileId=210	2018/12/4	—
323	プロパモカルブ (プロパモカルブ塩酸塩)	Propamocarb (Propamocarb hydrochloride)	25606-41-1 (プロパモカルブ塩酸塩として)	農産物中：プロパモカルブ塩酸塩(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	プロピルカルバマート骨格	細胞内容物の漏出	陰性	上皮空胞化(多数臓器)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	ラット	上皮空胞化(脳脈絡叢)：雌	NOAEL: 29 mg/kg 体重/日	ADI: 0.29 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20131114384&fileId=201	2014/1/20	—
324	プロパルギット	Propargite	2312-35-8	農産物、畜産物及び魚介類中：プロパルギット(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	亜硫酸エステル系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	空腸未分化肉腫の発生：雌	LOAEL: 2.95 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0098 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	経口(強制)	一般薬理試験	マウス	立毛、腹臥位、無気力、最長落下時間の短縮	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201214153&fileId=210	2021/6/8	—
325	プロピコナゾール	Propiconazole	60207-90-1	農産物及び畜産物中：プロピコナゾール(親化合物のみ)	農薬 & 添加物	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大、空胞化及び壊死：ラット及びマウス)、十二指腸(粘膜うっ血：イヌ)／肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：雄マウス／口蓋裂：ラット及びウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	十二指腸粘膜うっ血	NOAEL: 1.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①立毛：雄、 下痢及び爪先歩行：雌 ②体重増加抑制、摂餌量減少：母動物、 口蓋裂、胸骨の未骨化：胎児	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20161214157&fileId=201	2017/7/4	—
326	プロピザミド	Propyzamide	23950-58-5	農産物中：プロピザミド(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アミド系	細胞分裂阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、甲状腺(重量増加、ろ胞上皮細胞肥大)／甲状腺ろ胞上皮細胞腺腫及び精巣間細胞腫の発生頻度増加並びに肝細胞腺腫及び肝細胞癌の合計発生頻度増加傾向：ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	マウス	肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：雄	NOAEL: 1.95 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110325736&fileId=201	2014/1/20	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
327	プロヒドロジャスモン	Prohydrojasmon	158474-72-7	農産物中：プロヒドロジプロヒドロジャスモン（親化合物のみ）	農薬	植物成長調整剤	ジャスモン酸誘導体	—	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(尿細管上皮リポフスチン沈着増加)／出産生存児数減少	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	尿細管上皮リポフスチン沈着	NOAEL: 14.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.14 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 120 mg/kg 体重/日	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20191218116&fileId=210	2020/2/25	—
328	プロピリスルフロン	Propyrisulfuron	570415-88-2	食品中：プロピリスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、血液(貧血：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雌	NOAEL: 1.11 mg/kg 体重/日	ADI: 0.011 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20090609004&fileId=002	2010/1/28	—
329	プロファム	Propham	122-42-9 (1-メチルエチル フェニルカーバメートとして)	—	農薬	除草剤、植物成長調整剤	カーバメイト系	細胞分裂阻害	陰性	血液学的変化(RBC 及び Ht の減少)	—	—	—	—	—	—	設定せず	—	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070605014&fileId=002	2009/1/8	食品安全委員会は、ラット以外の実験動物で実施された適切な試験が報告されていないこと、発生毒性に関して適切に評価できる試験が実施されていないことから、プロファムの一日摂取許容量（ADI）を設定するための試験成績が不十分であると判断し、ADI を設定しなかった。
330	プロフェノホス	Profenofos	41198-08-7	農産物及び畜産物中：プロフェノホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	—	陰性	脳及び赤血球 ChE活性阻害(20%以上)、貧血、肝臓(二核肝細胞増加：イヌ)	経口(強制)	亜急性及び慢性毒性試験	90 日間、180 日間及び1年間	イヌ	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)、二核肝細胞増加	NOAEL: 0.05 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害試験	幼若ラット	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 5 mg/kg 体重	0.05 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130312064&fileId=201	2016/3/8	—
331	プロフラニリド	Broflanilide	1207727-04-5	・農産物中：プロフラニリド(親化合物のみ) ・畜産物中：プロフラニリド及び3-ベンズアミド-N-[2-プロモ-4-(ペルフルオロプロパン-2-イル)-6-(トリフルオロメチル)フェニル]-2-フルオロベンズアミド	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	—	クロライドチャネルの攪乱	陰性	体重増加抑制、血液(貧血：ラット)、副腎(重量増加、皮質細胞空胞化)、卵巣(重量増加、間質腺細胞空胞化：ラット)、子宮(腺過形成：ラット)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：雄ラット、子宮内膜腺癌、黄体腫、黄腺細胞腫、顆粒膜細胞腫及び生殖索間葉腫瘍の合計発生頻度増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	1 年間	ラット	副腎皮質細胞空胞化：雄	NOAEL: 1.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.017 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230308033&fileId=210	2023/10/4	—
332	プロヘキサジオンカルシウム塩	Prohexadione-calcium	127277-53-6	農産物中：プロヘキサジオンカルシウム塩及びプロヘキサジオン	農薬	植物成長調整剤	シクロヘキサンジオン系	ジベレリン生合成阻害	陰性	胃(前胃扁平上皮過形成、腺胃粘膜下異所性組織)、腎臓(皮質尿細管拡張：イヌ)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	腎皮質尿細管の拡張、好塩基性変化、線維化	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	ADI: 0.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120326435&fileId=201	2015/3/24	—
333	プロベナゾール	Probenazole	27605-76-1	農産物及び魚介類中：プロベナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾイソチアゾリン系	病害抵抗性誘導	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞空胞化)、血液(貧血)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝小肉芽腫	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	亜急性毒性試験	ラット／マウス	体重減少、摂餌量減少	NOAEL: 200 mg/kg 体重/日	2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100812493&fileId=210	2018/3/27	—
334	プロポキシカルバゾン(プロポキシカルバゾンナトリウム塩)	Propoxycarbazone-sodium	181274-15-7 (プロポキシカルバゾンナトリウム塩として)	農産物中：プロポキシカルバゾンナトリウム塩及びメチル 2-[[[[4,5-ジヒドロ-3-(2-ヒドロキシプロポキシ)-4-メチル-5-オキソ-1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル] カルボニル] アミノ] スルホニル] ベンゾエート	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、摂餌量低下、腎臓の組織学的変化	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎臓の組織学的変化	NOAEL: 43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.43 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070112007&fileId=002	2008/9/4	—
335	ブロマシル	Bromacil	314-40-9	農産物中：ブロマシル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ウラシル系	ヒル反応阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、精巣(精巣萎縮、精母細胞壊死：マウス)／肝細胞腺腫及び癌の合計発生頻度増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 1.96 mg/kg 体重/日	ADI: 0.019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130612179&fileId=201	2016/5/17	—
336	フロメトキン	Flometoquin	875775-74-9	農産物中：フロメトキン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	キノリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞脂肪化)、卵巣(萎縮、卵胞数減少)／卵巣腫瘍の発生頻度増加：雌ラット、小腸腺癌の発生頻度増加：雄マウス／小型卵胞数、着床数及び産児数の減少	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～27 日	ウサギ	死亡：母動物	NOAEL: 0.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.008 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	ラット	卵胞数減少	NOAEL: 4.45 mg/kg 体重/日	0.044 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210825176&fileId=210	2021/10/26	—
337	プロメトリン	Prometryn	7287-19-6	農産物中：プロメトリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	s-トリアジン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、腎臓(重量増加)、肝臓(重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	骨髄萎縮	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	歩行運動量の低下	NOAEL: 150 mg/kg 体重	1.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130130022&fileId=201	2015/9/8	—
338	プロモブチド	Bromobutide	74712-19-9	食品中：プロモブチド及び*N*-(α,α-ジメチルベンジル)-3,3-ジメチルブチルアミド	農薬	除草剤	アミド系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(重量増加)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：親動物	NOAEL: 4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.04 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20081030030&fileId=06_001_001	2008/1/10	—
339	フロラスラム	Florasulam	145701-23-1	農産物及び畜産物中：フロラスラム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加、集合管細胞肥大)、副腎(皮質網状帯及び束状帯細胞空胞化：イヌ)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重及び摂餌量減少、腎集合管細胞肥大、副腎皮質網状帯及び束状帯細胞空胞化	NOAEL: 4.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.049 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210630147&fileId=210	2022/1/26	—
340	フロルピラウキシフェンベンジル	Florpyrauxifen-benzyl	1390661-72-9	農産物及び畜産物中：フロルピラウキシフェンベンジル、4-アミノ-3-クロロ-6-(4-クロロ-2-フルオロ-3-メトキシフェニル)-5-フルオロピリジン-2-カルボン酸、4-アミノ-3-クロロ-6-(4-クロロ-2-フルオロ-3-ヒドロキシフェニル)-5-フルオロピリジン-2-カルボン酸	農薬	除草剤	アリルピコリン酸系	ホルモン作用攪乱	陰性	軽度の体重増加抑制：マウス	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	最高投与量(803 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 803 mg/kg 体重/日	ADI: 8 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20181121131&fileId=210	2019/6/4	—
341	ヘキサコナゾール	Hexaconazole	79983-71-4	農産物中：ヘキサコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	ステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪化)、副腎(皮質空胞化：ラット)／ライディッヒ細胞腫の発生率増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞脂肪化：雄	NOAEL: 0.47 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0047 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	亜急性毒性試験	イヌ	歩行異常、行動異常、体重減少、体重増加抑制	NOAEL: 25 mg/kg 体重/日	0.25 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120718575&fileId=201	2015/10/20	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
342	ヘキサジノン	Hexazinone	51235-04-2	農産物中：ヘキサジノン、3-(4-ヒドロキシシクロヘキシル)-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4-(1*H*,3*H*)-ジオン、3-シクロヘキシル-6-(メチルアミノ)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4-(1*H*,3*H*)-ジオン、3-(4-ヒドロキシシクロヘキシル)-6-(メチルアミノ)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4-(1*H*,3*H*)-ジオン、3-シクロヘキシル-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4,6-(1*H*,3*H*,5*H*)-トリオン、3-(4-ヒドロキシシクロヘキシル)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4,6-(1*H*,3*H*,5*H*)-トリオン	農薬	除草剤	トリアジン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞壊死)／肝腫瘍性病変の増加：雌マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞色素沈着：雌	NOAEL: 4.97 mg/kg 体重/日	ADI: 0.049 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya200703060 12&fileId=002	2008/12/11	—
343	ヘキシチアゾクス	Hexythiazox	78587-05-0	・農産物中：ヘキシチアゾクス(親化合物のみ) ・畜産物中：ヘキシチアゾクス及び原体混在物の構造を持つ代謝物	農薬	殺虫剤 (殺ダニ剤)	—	—	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、副腎(重量増加、副腎皮質空胞化)／肝細胞腺腫並びに肝細胞腺腫、肝細胞癌及び肝芽腫の合計の発生頻度増：雌マウス、肝細胞腺腫、肝細胞癌及び肝芽腫の合計に増加傾向：雄マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎皮質肥大	NOAEL: 2.87 mg/kg 体重/日	ADI: 0.028 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20111118287&fileId=201	2015/3/24	—
344	ベノキサコール	Benoxacor	98730-04-2	農産物中：ベノキサコール(親化合物のみ)	農薬	薬害軽減剤	—	薬剤代謝促進	陰性	前胃(上皮過形成及び角化亢進)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、血液(貧血：イヌ)／前胃扁平上皮乳頭腫及び扁平上皮癌の発生頻度増加：ラット及びマウス／低体重、骨格及び内臓変異の発生頻度増加並びに内臓異常：ラット(胎児)、骨格異常の発生頻度増加：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大及び空胞化：雄	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080311027&fileId=021	2010/9/30	—
345	ベノキススラム	Penoxsulam	219714-96-2	農産物中：ベノキススラム(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリアゾロピリミジン環	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)／LGL白血病の発生頻度増加：雄ラット	①②経口(混餌)	①慢性神経毒性試験 ②慢性毒性/発がん性併合試験	①1 年間 ②2 年間	①②ラット	①②会陰部の尿による被毛の汚れ	NOAEL: ①5 mg/kg 体重/日 ②5.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100913524&fileId=201	2011/4/22	—
346	ヘプタクロル	Heptachlor	76-44-8	農産物及び畜産物中：ヘプタクロル及び2,3-エポキシ-1,4,5,6,7,8,8-ヘプタクロロ-3a,4,7,7a-テトラヒドロ-4,7-メタノインデン	農薬	殺虫剤	有機塩素系	GABA 受容体への作用	陰性	神経系(行動変化、過剰興奮、自律神経系への影響)、肝臓(肝細胞肥大、結節性病変)／肝細胞癌と結節性病変の合計発生頻度増加：マウス／同腹児数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	肝細胞肥大、ALP 活性増加	NOAEL: 0.025 mg/kg 体重/日	TDI: 0.00012 mg/kg 体重/日	UF:200 種差:10 個体差:10 データ不足:2	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20130122006&fileId=201	2013/7/29	—
347	ペルメトリン	Permethrin	52645-53-1	農産物及び畜産物中：ペルメトリン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ピレスロイド系	神経伝達阻害	陰性	神経系(振戦)、体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪性空胞化：ラット)、副腎(皮質限局性変性/壊死：イヌ)／良性腫瘍の発生頻度増加(肝臓及び肺)：雄マウス	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	副腎皮質限局性変性及び壊死：雄、体重増加抑制：雄	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①急性神経毒性試験 ②発生毒性試験	①②ラット	①振戦、自発運動量減少、聴覚反応亢進 ②振戦及び首振り：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202105191 15&fileId=210	2021/8/4	—
348	ペンシクロン	Pencycuron	66063-05-6	農産物、畜産物及び魚介類中：ペンシクロン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	尿素系	菌糸成長停止	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大：ラット及びマウス)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	肝重量増加：親動物	NOAEL: 5.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.053 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202105191 13&fileId=210	2021/10/6	—
349	ベンジルアデニン (ベンジルアミノプリンをいう。)	Benzyladenine (Benzylaminopurine)	1214-39-7	農産物中：ベンジルアデニン(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	タンパク質合成促進	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加)、腎臓(尿細管上皮変性：イヌ)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～19 日	ウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 6.25 mg/kg 体重/日	ADI: 0.062 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100323354&fileId=210	2014/4/8	—
350	ベンズピリモキサン	Benzpyrimoxan	1449021-97-9	・農産物中：ベンズピリモキサン及び5-(1,3-ジオキサン-2-イル)-4-[4-(トリフルオロメチル) ベンジルオキシ]- ピリミジン-2-オール ・畜産物及び魚介類中：ベンズピリモキサン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	脱皮異常	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(尿路系の結晶形成による閉塞性腎症、腎盂上皮過形成：ラット及びマウス)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞色素沈着	NOAEL: 2.68 mg/kg 体重/日	ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少/増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201906190 27&fileId=210	2020/1/28	—
351	ベンスルタップ ※2	Bensultap	17606-31-4	農産物中：ベンスルタップ及びネライストキシン	農薬	殺虫剤	ネライストキシン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、振戦、血液(貧血)、肝臓(重量増加及び小葉中心性肝細胞肥大)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.52 mg/kg 体重/日	ADI: 0.025 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	一般薬理試験	マウス	振戦	NOEL: 30 mg/kg 体重	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya201812101 42&fileId=210	2019/6/4	カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループとして評価。78番を参照。
352	ベンスルフロンメチル	Bensulfuron-methyl	83055-99-6	食品中：ベンスルフロンメチル(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 19.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.19 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080325019&fileId=021	2010/10/21	—
353	ベンゾビシクロン	Benzobicyclon	156963-66-5	農産物中：ベンゾビシクロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ビシクロオクタン骨格	カロテノイド主合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加)、腎臓(絶対及び比重量増加、尿 pH の低下)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	最高投与量(3.43 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 3.43 mg/kg 体重/日	ADI: 0.034 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20081030042&fileId=06_001_001	2008/3/13	—
354	ベンゾピンジフルピル	Benzovindiflupyr	1072957-71-1	農産物中：ベンゾピンジフルピル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ピラゾールカルボキサミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大：ラット)、大腸(粘膜過形成：マウス)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生数増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 4.88 mg/kg 体重/日	ADI: 0.048 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	異常歩行、活動性低下、立毛、体温低下、前肢握力低下、自発運動における総移動距離及び総立ち上がり回数減少、摂餌量減少：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya202002130 28&fileId=210	2020/9/15	—
355	ベンゾフェナップ	Benzofenap	82692-44-2	農産物中：ベンゾフェナップ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ピラゾール系	クロロフィルの生成阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(重量増加)／受胎率低下	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	尿中ビリルビン陽性	NOAEL: 0.203 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100913531&fileId=201	2015/8/18	—
356	ベンダイオカルブ	Bendiocarb	22781-23-3	農産物中：ベンダイオカルブ(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	ChE 活性阻害	陰性	全血 ChE 活性阻害(20%以上)、水晶体混濁	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	水晶体混濁の増加：雄	NOAEL: 0.35 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0035 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080311028&fileId=002	2009/8/27	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
357	ベンタゾン (ベンタゾンナトリウム塩)	Bentazone (Bentazone sodium)	25057-89-0 (ベンタゾンとして)、50723-80-3 (ベンタゾンナトリウム塩として)	農産物及び畜産物中：ベンタゾン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ヘテロサイクリック系	ヒル反応阻害	陰性	体重増加抑制、血液(凝固時間延長)、腎臓(血液尿素窒素増加、重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	飲水量増加、血液尿素窒素増加、APTT延長	NOAEL: 9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.09 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 50 mg/kg 体重	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya0100622449d&fileId=210	2021/6/22	—
358	ベンチアバリカルブイソプロピル	Benthiavalicarb-isopropyl	177406-68-7	農産物中：ベンチアバリカルブイソプロピル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミノ酸アミドカーバメート系	リン脂質生合成系阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞過形成)、血液(貧血)／肝臓腫瘍の増加：ラット及びマウス、子宮腫瘍の増加：ラット、甲状腺腫瘍の増加：マウス	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	肝細胞肥大：雄親動物	NOAEL: 6.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.069 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210322033&fileId=211	2021/6/15	—
359	ベンチオピラド	Penthiopyrad	183675-82-3	・農産物中：ベンチオピラド(親化合物のみ) ・畜産物中：ベンチオピラド及び1-メチル-3-トリフルオロメチル-1H-ピラゾール-4-カルボキサミド	農薬	殺菌剤	カルボン酸アミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大、重量増加)、血液(貧血)、甲状腺(甲状腺ろ胞上皮細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の発生頻度増加：ラット、肝細胞腺腫の発生頻度増加：マウス／抗原に対する特異抗体産生能低下：マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雌	NOAEL: 8.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.081 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	仰臥位、体温低下、自発運動量減少	NOAEL: 125 mg/kg 体重	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210630148&fileId=210	2021/9/7	—
360	ペンディメタリン	Pendimethalin	40487-42-1	農産物、畜産物及び魚介類中：ペンディメタリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジニトロアニリン系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞過形成)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の増加：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	肝慢性炎症、胆汁うっ滞増加	NOAEL: 12.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	自発運動量減少：雄	NOAEL: 100 mg/kg 体重	1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201019129&fileId=210	2021/4/13	—
361	ペントキサゾン	Pentoxazone	110956-75-7	食品中：ペントキサゾン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	オキサゾリジン環	プロトポルフィリノーゲンIXオキシダーゼ活性阻害	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、膀胱(粘膜上皮過形)／膀胱移行上皮乳頭腫：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞肥大	NOAEL: 23.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.23 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20060523002&fileId=002	2009/10/22	—
362	ベンフラカルブ	Benfuracarb	82560-54-1	・農産物中：ベンフラカルブ、カルボフラン及び3-ヒドロキシ-カルボフラン（抱合体を含む） ・魚介類中：ベンフラカルブ及びカルボフラン	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE活性阻害(20%以上)、体重増加抑制／生存率低下：ラット(児動物)	経口(混餌)	亜急性毒性試験	90 日間	イヌ	胸腺退縮	NOAEL: 0.89 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0089 mg/kg 体重	SF:100	経口(混餌)	亜急性神経毒性試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	LOAEL: 1.84 mg/kg 体重/日	0.0092 mg/kg 体重	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110210006&fileId=210	2020/2/4	ベンフラカルブより最小の毒性量が低い代謝物 B（カルボフラン）については、ラットを用いた ChE 活性阻害試験の総合評価における最小毒性量 0.03 mg/kg 体重を根拠として、安全係数 200（種差：10、個体差：10、最小毒性量を用いたことによる追加係数：2）で除した 0.00015 mg/kg 体重/日及び 0.00015 mg/kg 体重を ADI及び ARfD と設定している。
363	ベンフルフェン	Penflufen	494793-67-8	農産物及び魚介類中：ベンフルフェン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アルキルアミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大	LOAEL: 4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:200 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:2	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20120123349&fileId=201	2013/4/22	—
364	ベンフルラリン	Benfluralin	1861-40-1	農産物中：ベンフルラリン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジニトロアニリン系	細胞分裂阻害	陰性	肝臓(肝細胞及び類洞細胞内色素沈着、肝細胞肥大)、腎臓(尿路系障害(urologic syndrome)、硝子滴形成)／甲状腺ろ胞細胞腺腫及び癌の増加：ラット、肝細胞腺腫及び癌の増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎臓の硝子滴形成	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080325020&fileId=021	2010/10/14	—
365	ベンフレセート	Benfuresate	68505-69-1	食品中：ベンフレセート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ベンゾフラニルアルキルスルホン酸系	長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	腎臓(腎尿細管変性、腎乳頭壊死、硝子滴形成)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.63 mg/kg 体重/日	ADI: 0.026 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20071012004&fileId=002	2008/4/24	—
366	ホサロン	Phosalone	2310-17-0	農産物中：ホサロン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110124683&fileId=201	2014/3/10	—
367	ボスカリド	Boscalid	188425-85-6	農産物中：ボスカリド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アニリド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	甲状腺(び漫性ろ胞細胞肥大)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の増加傾向：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	ラット	GGT 増加：雄	NOAEL: 4.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.044 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、体重増加抑制、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 300 mg/kg 体重/日	3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20160511029&fileId=201	2016/9/27	—
368_1	ホスチアゼート	Fosthiazate	98886-44-3	農産物中：ホスチアゼート(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン酸アミド系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、副腎(皮質束状帯細胞質空胞化)、血液(貧血)／性周期の乱れ、交尾所要日数延長及び妊娠期間延長：ラット	経口(混餌)	AChE 活性阻害検討試験	104 週間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)：雌	NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	ChE 活性阻害に対する日齢別感受性検討試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：11 及び21 日齢児動物並びに若齢動物	NOAEL: 0.7 mg/kg 体重	0.007 mg/kg 体重(一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220323041&fileId=210	2022/5/18	—
368_2	ホスチアゼート	Fosthiazate	98886-44-3	農産物中：ホスチアゼート(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン酸アミド系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球及び脳ChE 活性阻害(20%以上)、副腎(皮質束状帯細胞質空胞化)、血液(貧血)／性周期の乱れ、交尾所要日数延長及び妊娠期間延長：ラット	経口(混餌)	AChE 活性阻害検討試験	104 週間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)：雌	NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日	ADI: 0.002 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	AChE 活性阻害検討試験	ラット	赤血球 AChE 活性阻害(20%以上)：雌	NOAEL: 0.205 mg/kg 体重/日	0.002 mg/kg 体重(妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220323041&fileId=210	2022/5/18	—
369	ホスメット	Phosmet	732-11-6	農産物及び畜産物中：ホスメット(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	体重増加抑制、ChE活性阻害(20%以上)、肝臓(肝細胞空胞化)／肝細胞腺腫の増加：マウス／交尾率及び受胎率の低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	脳ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.01 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100301004&fileId=201	2012/5/10	—
370	ホセチル (ホセチルアルミニウム)	Fosetyl (Fosetyl-aluminium)	39148-24-8 (ホセチルアルミニウムとして)	農産物中：ホセチル及び亜リン酸	農薬	殺菌剤	有機リン系	胞子の発芽抑制	陰性	膀胱(炎症、移行上皮過形成：雄ラット)、精巣(精細管変性：イヌ)／膀胱移行上皮腫瘍の増加：雄ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	膀胱の炎症：雄	NOAEL: 88 mg/kg 体重/日	ADI: 0.88 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20101110016&fileId=201	2016/1/26	—
371	ホラムスルフロン	Foramsulfuron	173159-57-4	農産物中：ホラムスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重減少、体重増加抑制、摂餌量減少	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～18 日	ウサギ	体重減少、体重増加抑制、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	ADI: 0.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201214154&fileId=210	2021/6/22	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠						健康影響に基づく指標値	SF、UF	ARfD設定根拠					ARfD	SF	食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature								Point of Deparature									
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等			評価書	評価結果通知日	
372	ポリオキシン (ポリオキシンD亜鉛塩)	Polyoxin (Polyoxin D zinc salt)	146659-78-1	農産物中：ポリオキシンD亜鉛塩(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ヌクレオシド系	キチン合成阻害	陰性	体重増加抑制：ラット	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	最高投与量(729 mg/kg 体重/日)でも毒性影響なし	NOAEL: 729 mg/kg 体重/日	ADI: 7.2 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230524083&fileId=210	2023/7/20	—
373	ポリオキシン (ポリオキシン複合体)	Polyoxin (Polyoxin complex)	19396-03-3 (ポリオキシンAとして)、 19396-06-6 (ポリオキシンBとして)、 22976-88-1 (ポリオキシンGとして)、 24695-54-3 (ポリオキシンHとして)、 22976-89-2 (ポリオキシンJとして)、 22886-46-0 (ポリオキシンKとして)、 22976-90-5 (ポリオキシンLとして)、 34718-88-2 (ポリオキシンMとして)	農産物中：ポリオキシン複合体(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ヌクレオシド系	キチン合成阻害	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加)	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠7～19 日	ウサギ	死亡、体重増加抑制：母動物、 骨化遅延：胎児	NOAEL: 250 mg/kg 体重/日	ADI: 2.5 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200728100&fileId=210	2021/6/8	—
374_1	ホルベット	Folpet	133-07-3	農産物中：ホルベット(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フタルイミド環	SH 酵素阻害	陰性	前胃(角化亢進：ラット)、十二指腸(粘膜過形成：マウス)／十二指腸腺腫及び腺癌の発生頻度増加：マウス／水頭症及び胃の異常：ウサギ(胎児)	①②③経口(強制) ④経口(カプセル)	①②③発生毒性試験 ④慢性毒性試験	①妊娠6～19 日 ②妊娠7～19 日 ③妊娠6～28 日 ④1 年間	①ラット ②③ウサギ ④イヌ	①体重増加抑制：母動物 ②体重増加抑制：母動物、第 13 肋骨：胎児 ③体重減少及び体重増加抑制：母動物、 水頭症：胎児 ④体重増加抑制	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし (一般の集団)	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20060718035&fileId=201	2017/3/7	—
374_2	ホルベット	Folpet	133-07-3	農産物中：ホルベット(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	フタルイミド環	SH 酵素阻害	陰性	前胃(角化亢進：ラット)、十二指腸(粘膜過形成：マウス)／十二指腸腺腫及び腺癌の発生頻度増加：マウス／水頭症及び胃の異常：ウサギ(胎児)	①②③経口(強制) ④経口(カプセル)	①②③発生毒性試験 ④慢性毒性試験	①妊娠6～19 日 ②妊娠7～19 日 ③妊娠6～28 日 ④1 年間	①ラット ②③ウサギ ④イヌ	①体重増加抑制：母動物 ②体重増加抑制：母動物、第 13 肋骨：胎児 ③体重減少及び体重増加抑制：母動物、 水頭症：胎児 ④体重増加抑制	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	水頭症：胎児	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20060718035&fileId=201	2017/3/7	—
375	マラチオン	Malathion	121-75-5	農産物及び畜産物中：マラチオン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	ChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE の活性阻害(20%以上)／肝細胞腺腫の発生頻度の増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性試験及び慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球AChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 29 mg/kg 体重/日	ADI: 0.29 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	単回投与試験	ヒト	影響なし	NOAEL: 15 mg/kg 体重	1.5 mg/kg 体重	SF:10	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20110425002&fileId=201	2014/5/13	—
376	マンジプロパミド	Mandipropamid	374726-62-2	農産物及び畜産物中：マンジプロパミド(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	マンデリック酸アミド	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(肝細胞好酸性変化)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201019126&fileId=210	2021/2/16	—
377	マンデストロビン	Mandestrobin	173662-97-0	農産物中：マンデストロビン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、甲状腺(甲状腺ろ胞細胞肥大)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 19.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.19 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201214155&fileId=210	2021/3/16	—
378_1	ミクロブタニル	Myclobutanil	88671-89-0	農産物及び畜産物中：ミクロブタニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加)、精巣(萎縮：ラット)／妊娠率及び出産率の低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	精巣萎縮：雄	NOAEL: 2.49 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(不詳)	一般薬理試験	マウス	立ち直り反射の抑制、歩行異常、下痢、腹臥位、敷睡：雄	NOEL: 240 mg/kg 体重	2.4 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200213029&fileId=210	2020/4/21	—
378_2	ミクロブタニル	Myclobutanil	88671-89-0	農産物及び畜産物中：ミクロブタニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加)、精巣(萎縮：ラット)／妊娠率及び出産率の低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	精巣萎縮：雄	NOAEL: 2.49 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	胎児死亡率の上昇：胎児	NOAEL: 31.3 mg/kg 体重/日	0.31 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20200213029&fileId=210	2020/4/21	—
379	ミルベメクチン	Milbemectin	51596-10-2 (M.A3として)、 51596-11-3 (M.A4として)	農産物中：ミルベメクチン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	16 員環マクロライド骨格	塩素イオンチャンネルへの作用	陰性	体重増加抑制、腎臓(慢性腎症)、副腎(重量増加)、血液(小球性貧血)、切歯(伸長：げっ歯類)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制：雌	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.03 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20140203025&fileId=201	2014/4/22	—
380	メソトリオン	Mesotrione	104206-82-8	農産物中：メソトリオン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	カロテノイド生合成阻害	陰性	眼(角膜混濁)、肝臓(重量増加)／甲状腺ろ胞腺腫の軽度の増加：雌ラット	経口(混餌)	3 世代繁殖試験	—	ラット	腎重量増加：雄親動物、摂餌量減少：雌親動物、腎盂拡張：児動物	NOAEL: 0.3 mg/kg 体重/日	ADI: 0.003 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20140702189&fileId=201	2015/2/3	—
381	メタアルデヒド	Metaldehyde	108-62-3	農産物、畜産物及び魚介類中：メタアルデヒド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	エタナール重合体	—	陰性	肝臓(肝細胞肥大)、神経系(運動失調：ラット及びイヌ)／肝細胞腺腫の増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	肝細胞肥大：雄	NOAEL: 2.2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.022 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	慢性毒性試験	イヌ	運動失調	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220713116&fileId=210	2022/10/12	—
382	メタゾスルフロン	Metazosulfuron	868680-84-6	農産物中：メタゾスルフロン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	スルホニルウレア系	アセトラクテート合成酵素(ALS)の阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大)／子宮内膜腺癌の発生頻度増加：雌ラット／体重低下、骨格変異、骨化遅延の発生頻度増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	1 年間	ラット	筋の泡沫筋胞マクロファージの増加：雄	NOAEL: 2.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.027 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20101210343&fileId=201	2012/1/26	—
383	メタフルミゾン	Metaflumizone	139968-49-3	・農産物中：メタフルミゾン（E-異性体及びZ-異性体）及び*p*-[*m*-(トリフルオロメチル)フェナシル]-ベンゾニトリル ・畜産物及び魚介類中：メタフルミゾン（E-異性体及び Z-異性体）	農薬	殺虫剤	トリフルオロメトキシフェニル環	神経伝達阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	MCHC 減少、低色素性赤血球増加、T.Bil 増加：雄、嘔吐、運動失調、体重増加抑制、体重減少、摂餌量減少：雌	NOAEL: 12 mg/kg 体重/日	ADI: 0.12 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20201019127&fileId=210	2021/1/12	—
384	メタミドホス	Methamidophos	10265-92-6	農産物及び畜産物中：メタミドホス(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤、殺ダニ剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	脳及び赤血球ChE活性阻害(20%以上)／出産率の低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.056 mg/kg 体重/日	ADI: 0.00056 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雄、 脳及び赤血球ChE 活性阻害(20%以上)：雌	NOAEL: 0.3 mg/kg 体重	0.003 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20160209501&fileId=201	2016/12/13	—

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Departure						健康影響に基づく 指標値	SF、UF	Point of Departure					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
385	メタミホップ	Metamifop	256412-89-2	農産物、畜産物及び魚介類中：メタミホップ(親化合物のみ)	農薬	除草剤	アリールオキシフェノキシプロピオン酸系	アセチルCoAカルボキシラーゼ阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(尿路上皮過形成、腎盂鉱質沈着：ラット)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)／卵巣顆粒膜細胞腫の発生頻度増加：雌ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の発生頻度増加：マウス／原始卵胞数、平均着床数及び平均出生児数減少：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎盂鉱質沈着	NOAEL: 0.42 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0042 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重増加抑制及び摂餌量減少：母動物	NOAEL: 120 mg/kg 体重/日	1.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20201111143&fileId=210	2021/2/16	―
386	メタム (メタムアンモニウム塩) ※4	Metam (Metam-ammonium)	39680-90-5 (メタムアンモニウム塩として)	農産物中：メチルイソチオシアネート	農薬	土壌くん蒸剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、胃(前胃角化亢進、腺胃粘膜上皮過形成)／生存児数減少、死産児数増加：ラット	①経口(カプセル) ②経口(強制)	①慢性毒性試験 ②2 世代繁殖試験	①1 年間 ②―	①イヌ ②ラット	①嘔吐、流涎 ②肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 0.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	慢性毒性試験	イヌ	嘔吐	NOAEL: 3 mg/kg 体重/日	0.03 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20190523009&fileId=210	2019/8/27	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループとして評価。172番を参照。
387	メタム (メタムナトリウム塩及びメタムカリウム塩) ※4	Metam (Metam-sodium、Metam-potassium)	137-42-8 (メタムナトリウム塩として)、 137-41-7 (メタムカリウム塩として)	農産物中：メチルイソチオシアネート	農薬	土壌くん蒸剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)、胃(前胃粘膜上皮過形成)、膀胱(粘膜上皮過形成)／髄膜瘤：ラット及びウサギ胎児	経口(強制)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALP 増加：雄	NOAEL: 0.75 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0075 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット及びウサギ	体重増加抑制：母動物	NOAEL: 2.16 mg/kg 体重/日	0.021 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20190523009&fileId=210	2019/8/27	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループとして評価。172番を参照。
388	メタラキシル (メタラキシル M)	Metalaxyl (Metalaxyl-M)	57837-19-1 (メタラキシルとして)、 70630-17-0 (メタラキシル Mとして)	・農産物及び魚介類中：メタラキシル及びメタラキシル M(親化合物のみ) ・畜産物中：メタラキシル及びメタラキシル M並びに 2,6-ジメチルアニリン基を有する代謝物	農薬	殺菌剤	アシルアラニン誘導体	DNA及びRNA 複製阻害	陰性	肝臓(重量増加)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	強直性痙攣及び流涎を伴う死亡	NOAEL: 8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.08 mg/kg 体重/日	SF:100	①経口(強制) ②経口(不詳)	①亜急性毒性試験 ②一般薬理試験	①ラット ②マウス	①自発運動低下 ②自発運動量減少	NOEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20170315212&fileId=201	2017/10/17	―
389	メチオカルブ	Methiocarb	2032-65-7	農産物中：メチオカルブ及びメチオカルブスルホキシド	農薬	殺虫剤	カーバメイト系	―	陰性	赤血球及び脳 ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	後肢麻痺、振戦、注意力低下及び嘔吐	NOAEL: 2.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.024 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20070206013&fileId=002	2007/2/6	―
390	メチルテトラプロール	Metyltetraprole	1472649-01-6	農産物、畜産物及び魚介類中：メチルテトラプロール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	テトラゾリノン骨格	光合成における電子伝達系阻害	陰性	摂餌量減少：ウサギ	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～28 日	ウサギ	流産、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 250 mg/kg 体重/日	ADI: 2.5 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20190123012&fileId=210	2019/7/30	―
391	メチルイソチオシアネート(MITC) ※4	Methyl isothiocyanate (MITC)	556-61-6	農産物中：メチルイソチオシアネート	農薬	殺線虫剤、殺菌剤、殺虫剤、除草剤	ジチオカーバメート系	SH 酵素阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(重量増加、肝細胞脂肪変性)、前胃(肥厚)	①②経口(強制)	①亜急性毒性試験 ②慢性毒性試験	①90 日間 ②1 年間	①②イヌ	①肝細胞空胞化及び門脈周囲の脂肪変性 ②肝絶対及び比重量増加	NOAEL: 0.4 mg/kg 体重/日	ADI: 0.004 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②一般薬理試験	①マウス ②ウサギ	①反応性・反射の亢進及び過敏：雄 ②体温低下、姿勢異常及び呼吸促進：雄	NOAEL: 10 mg/kg 体重	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20190523009&fileId=210	2019/8/27	ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループとして評価。172番を参照。
392	メトキシフェノジド	Methoxyfenozide	161050-58-4	農産物、畜産物及び魚介類中：メトキシフェノジド(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	ベンゾイルヒドラジン系	異常脱皮促進	陰性	血液(貧血)、肝臓(門脈周囲性肝細胞肥大：ラット)、腎臓(腎盂上皮細胞過形成：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	RBC 減少：雄	NOAEL: 9.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.098 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20220525071&fileId=210	2022/7/13	―
393_1	メトコナゾール	Metconazole	125116-23-6	農産物中：メトコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	血液(赤血球小球化)、肝臓(肝細胞肥大)／肝細胞腫瘍の増加：マウス／心室中隔欠損、肋骨変異：ラット、水頭症、内臓異常、骨格異常：ウサギ(胎児)	経口(強制)	発生毒性試験	13 日間	ウサギ	水頭症：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重増加抑制、摂餌量減少、体重減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重 (一般の集団)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20140514145&fileId=201	2014/11/18	―
393_2	メトコナゾール	Metconazole	125116-23-6	農産物中：メトコナゾール(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	トリアゾール系	エルゴステロール生合成阻害	陰性	血液(赤血球小球化)、肝臓(肝細胞肥大)／肝細胞腫瘍の増加：マウス／心室中隔欠損、肋骨変異：ラット、水頭症、内臓異常、骨格異常：ウサギ(胎児)	経口(強制)	発生毒性試験	13 日間	ウサギ	水頭症：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	水頭症：胎児	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	0.02 mg/kg 体重 (妊婦又は妊娠している可能性のある女性)	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20140514145&fileId=201	2014/11/18	―
394	メトミノストロビン	Metominostrobin	133408-50-1	農産物及び魚介類中：メトミノストロビン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ストロビルリン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	肝臓(小葉中心性肝細胞肥大)、腎臓(慢性腎症)、血液(貧血)／肝細胞腺腫及びLGL 白血病の発生頻度増加：ラット／骨格変異の増加：ウサギ(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	変異肝細胞巣：雄	NOAEL: 1.6 mg/kg 体重/日	ADI: 0.016 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①②一般薬理試験	①マウス ②ウサギ	①自発運動低下 ②自発運動低下、四肢筋及び腹筋緊張低下、異常歩行、徐波発現	NOAEL: 78.1 mg/kg 体重	0.78 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20210209019&fileId=210	2021/8/24	―
395	メトラクロール (S-メトラクロール)	Metolachlor (S-metolachlor)	51218-45-2 [メトラクロール(ラセミ体)として]、 87392-12-9 [S-メトラクロール(S 体)として]、 178961-20-1 [S-メトラクロール(R体)として]	農産物中：メトラクロール(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	肝臓(絶対及び比重量増加、小葉中心性肝細胞肥大)／肝細胞腺腫の増加：雌ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	体重増加抑制	NOAEL: 9.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.097 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20080617001&fileId=002	2009/7/30	―
396	メトラフェノン	Metrafenone	220899-03-6	農産物中：メトラフェノン(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	ベンゾフェノン系	胞子の発芽抑制	陰性	肝臓(重量増加、小葉中心性肝細胞壊死)、腎臓(間質性腎炎、慢性腎症)／肝細胞腺腫の増加：ラット、肝細胞腺腫並びに肝細胞腺腫及び癌の合計数増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大	NOAEL: 24.9 mg/kg 体重/日	ADI: 0.24 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響は認められなかったため、急性参照用量(ARfD)は設定する必要がないと判断	設定の必要なし	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20140909228&fileId=202	2015/3/24	―
397	メパニピリム	Mepanipyrim	110235-47-7	農産物中：メパニピリム(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アニリノピリミジン系	菌糸生育阻害作	陰性	肝臓(肝細胞肥大、肝細胞変性)、腎臓(腎重量増加：ラット)／肝細胞腺腫の増加：雌ラット、肝細胞腺腫及び肝細胞癌の増加：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制、肝脂肪化	NOAEL: 7.34 mg/kg 体重/日	ADI: 0.073 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(カプセル)	急性神経毒性試験	ラット	立ち上がり回数減少、振戦、覚醒状態の低下：雄	NOAEL: 400 mg/kg 体重	4 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20220119019&fileId=210	2022/3/29	―
398	メピコートクロリド	Mepiquat chloride	24307-26-4	農産物中：メピコートクロリド(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	ヘテロ系	ジベレリン生合成阻害	陰性	体重増加抑制、振戦、腎臓(遠位尿細管上皮空胞化：イヌ)	経口(強制)	発達神経毒性試験	妊娠 6 日～哺育 10 日：母動物 生後 11～21 日：児動物	ラット	死亡：児動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	ADI: 0.3 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発達神経毒性試験	ラット	死亡：児動物	NOAEL: 30 mg/kg 体重/日	0.3 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20131114386&fileId=201	2017/3/7	―
399	メビンホス	Mevinphos	7786-34-7	農産物中：(*E*)-メビンホス及び(*Z*)-メビンホス	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	ChE活性低下、振戦、縮瞳／交尾率及び授精率低下並びに黄体数の減少：ラット	経口(カプセル)	反復投与試験	30 日間	ヒト	赤血球AChE 活性低下	NOAEL: 0.016 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0008 mg/kg 体重/日	SF:20 種差:1 個体差:10 データ不足:2	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20100812495&fileId=201	2013/6/3	―
400	メフェナセット	Mefenacet	73250-68-7	食品中：メフェナセット(親化合物のみ)	農薬	除草剤	酸アミド系	超長鎖脂肪酸の合成阻害	陰性	血液(メトヘモグロビン増加、網状赤血球数増加)、脾臓(腫大、暗赤色化、うっ血)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	―	ラット	脾褐色色素沈着頻度増加：親動物	NOAEL: 0.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.007 mg/kg 体重/日	SF:100	―	―	―	―	―	未評価	―	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kya20081030041&fileId=06_001_001	2008/3/13	―

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
401	メフェントリフルコナゾール	Mefentrifluconazole	1417782-03-6	・農産物中：メフェントリフルコナゾール(親化合物のみ) ・畜産物中：メフェントリフルコナゾール及び2-[4-(4-クロロフェノキシ)-2-(トリフルオロメチル)フェニル]プロパン-1,2-ジオール	農薬	殺菌剤	トリアゾール骨格	エルゴステロール生合成阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(肝細胞肥大、肝細胞壊死)／着床数の僅かな減少、産児数の減少：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	肝細胞脂肪化：雄	NOAEL: 3.5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.035 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20220824145&fileId=210	2022/10/26	—
402	メフェンピルジエチル	Mefenpyr-diethyl	135590-91-9	農産物中：メフェンピルジエチル(親化合物のみ)	農薬	薬害軽減剤	—	薬剤代謝促進	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(尿量、尿素窒素の減少)、造血系(脾髄外造血亢進)	経口(混餌)	発がん性試験	18 ヶ月間	マウス	小葉中心性～中間帯肝細胞肥大：雄	NOAEL: 2.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.028 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20070605009&fileId=002	2008/12/18	—
403	メプロニル	Mepronil	55814-41-0	食品中：メプロニル(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	アミド系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	体重増加抑制、肝臓(絶対及び比重量増加)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	2 年間	イヌ	ALP 増加：雌	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.05 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080325022&fileId=002	2009/12/17	—
404	モリネート	Molinate	2212-67-1	農産物及び魚介類中：モリネート(親化合物のみ)	農薬	除草剤	チオカーバメート系	脂肪酸生合成阻害	陰性	神経系(脱髄、変性)、骨格筋(萎縮)、卵巣(卵胞膜/間質細胞空胞化)、精巣(精細管萎縮)／腎腫瘍及び精巣間細胞腫の発生頻度増加：雄ラット／精子運動性低下、交配成功率低下：ラット	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	精細管萎縮：雄	NOAEL: 0.21 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0021 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20071012002&fileId=201	2013/3/4	—
405	ヨウ化メチル	Methyl iodide	74-88-4	農産物中：ヨウ化メチル(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	—	求核反応による酵素活性阻害	陰性	甲状腺(ろ胞性細胞過形成)／甲状腺ろ胞細胞腺腫の増加：ラット及びマウス	経口(強制)	亜急性毒性試験	90 日間	ラット	甲状腺扁平上皮化生	NOAEL: 5 mg/kg 体重/日	ADI: 0.005 mg/kg 体重/日	SF:1000 種差:10 個体差:10 短期間での試験:10	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100528422&fileId=201	2011/2/10	—
406	ラクトフェン	Lactofen	77501-63-4	食品中：ラクトフェン(親化合物のみ)	農薬	除草剤	ジフェニルエーテル系	プロトポルフィリノーゲンオキシダーゼ活性阻害	陰性	肝臓(重量増加、変異肝細胞巣発生頻度の増加)、腎臓(重量増加、色素沈着)、精巣(変性)、血液(貧血)／肝腫瘍の発生頻度増加：ラット及びマウス／繁殖能力低下：雄ラット、低体重及び骨格異常：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	タンパク円柱増加	NOAEL: 0.79 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0079 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20061219015&fileId=021	2010/7/29	—
407	ランコトリオンナトリウム塩	Lancotrione sodium	1486617-22-4	農産物中：ランコトリオンナトリウム塩(親化合物のみ)	農薬	除草剤	トリケトン系	光合成における電子伝達系阻害	陰性	眼(角膜炎)、神経(小脳分子層空胞化：ラット)、皮膚(皮膚炎)、肝臓(肝細胞肥大)、甲状腺(ろ胞上皮細胞肥大)、胆嚢(結石：マウス)／角膜の扁平上皮乳頭腫及び扁平上皮癌：ラット	経口(強制)	発生毒性試験	妊娠6～27 日	ウサギ	過剰肋骨及び仙椎前椎骨数増加：胎児	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重/日	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重減少、摂餌量減少：母動物	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	0.1 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20170927103&fileId=210	2018/4/17	—
408	ルフェヌロン	Lufenuron	103055-07-8	農産物及び畜産物中：ルフェヌロン(親化合物のみ)	農薬 & 動物用医薬品	殺虫剤	ベンゾイルフェニル尿素系	脱皮阻害	陰性	神経系(強直性・間代性痙攣)、肝臓(重量増加)、副腎(重量増加)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	肝細胞肥大	NOAEL: 1.42 mg/kg 体重/日	ADI: 0.014 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20131220243o&fileId=201	2014/6/17	—
409	レピメクチン (L.A3 と L.A4 の混合物)	Lepimectin (Mixture of L.A3 and L.A4)	171249-10-8 (L.A3として)、 171249-05-1 (L.A4として)	農産物及び魚介類中：レピメクチン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	16 員環マクロライド骨格	塩素イオンチャンネルへの作用	陰性	肝臓(肝細胞脂肪化)、血液(溶血性貧血)、切歯伸長：マウス／骨格変異の増加：ラット	経口(混餌)	発がん性試験	2 年間	ラット	Eos 減少	NOAEL: 2.02 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	一般薬理試験	ラット	爪先立ち歩き、空中正向反射での四肢筋合性異常、腹筋及び肢筋緊張度低下	NOAEL: 200 mg/kg 体重	2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20170315213&fileId=201	2017/6/13	—
410	γ-BHC (リンデン)	Lindane	58-89-9	農産物及び畜産物中：リンデン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機塩素系	GABA 受容体への作用	陰性	肝臓(重量増加、肝細胞肥大)、腎臓(硝子滴の蓄積、多発性皮質尿細管壊死：雄ラット)／肺胞－細気管支腺腫の発生頻度増加：雌マウス／体重増加抑制、発育遅延、生存率の低下：ラット、生存胎児数の減少：マウス	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	小葉中心性肝細胞肥大、脾臓重量増加	NOAEL: 0.47 mg/kg 体重/日	TDI: 0.0047 mg/kg 体重/日	UF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20100511400&fileId=201	2013/3/4	—
411	塩酸ホルメタネート	Formetanate hydrochloride	23422-53-9	農産物中：塩酸ホルメタネート(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺ダニ剤)	カーバメイト系	ChE 活性阻害	陰性	ChE 活性阻害(20%以上)	経口(強制)	急性神経毒性試験	単回	ラット	脳及び全血ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.1 mg/kg 体重	ADI: 0.001 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20080325010&fileId=002	2010/1/7	—
412	1-ナフタレン酢酸ナトリウム	1-naphthaleneacetic acid, sodium salt	61-31-4	農産物中：1-ナフタレン酢酸（ナトリウム塩及び抱合体を含む）	農薬	植物成長調整剤	—	オーキシン様作用	陰性	胃(胃粘膜上皮壊死：イヌ)、肝臓(門脈周囲肝細胞空胞化)、精巣(精細管変性)	経口(カプセル)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	胃粘膜上皮壊死：雄	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	ADI: 0.15 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ラット	体重の低値：母動物	NOAEL: 15 mg/kg 体重/日	0.15 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20210519110&fileId=211	2021/5/19	—
413	1-メチルシクロプロペン	1-methylcyclopropene	3100-04-7	農産物中：1-メチルシクロプロペン(親化合物のみ)	農薬	植物成長調整剤	—	エチレン活性阻害	陰性	体重増加抑制、赤血球数減少、ヘモジデリン沈着増加：肝臓及び脾臓	—	—	—	—	—	—	設定できない	—	—	—	—	—	—	設定できない	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20230308030&fileId=210	2023/5/17	食品安全委員会は本剤の有効成分が気体であるという物理化学的性質から、経口暴露による厳密な意味での ADI 及び ARfD を求めることはできないと判断した。 しかしながら、作物残留試験の結果、1-MCP の残留量は極微量であり、農薬登録申請における使用方法で適切に使用される限りにおいては食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は極めて低いと考えた。
414	1,3-ジクロロプロペン	1,3-dichloropropene	542-75-6	農産物中：1,3-ジクロロプロペン(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤(殺線虫剤)	—	酵素の求核反応中心(チオール基、アミノ基及び水酸基等のグループ)と化学結合をすることによる酵素活性阻害	陰性	胃(前胃扁平上皮過形成及び角化亢進)、膀胱(移行上皮過形成)、血液(貧血)／肝細胞腺腫及び前胃の扁平上皮乳頭腫の発生頻度増加：ラット、細気管支肺胞腺腫、前胃の扁平上皮乳頭腫及び膀胱移行上皮癌の発生頻度増加：マウス	経口(強制)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	前胃の扁平上皮過形成及び角化亢進	NOAEL: 2 mg/kg 体重/日	ADI: 0.02 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	亜急性毒性試験	イヌ	嘔吐の発現頻度増加	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20190905055&fileId=210	2019/10/15	—
415	1,4-ジメチルナフタレン	1,4-dimethylnaphthalene	571-58-4	農産物中：1,4-ジメチルナフタレン及び1-ヒドロキシメチル-4-メチルナフタレン（抱合体を含む）	農薬	植物成長調整剤	アルキルナフタレン化合物	—	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加、尿細管上皮巨大核：ラット)、肝臓(重量増加、T.Chol増加：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	T.Chol 増加、腎尿細管上皮巨大核：雌	NOAEL: 10 mg/kg 体重/日	ADI: 0.1 mg/kg 体重/日	SF:100	—	—	—	—	NOAEL: 急性参照用量(ARfD)設定のカットオフ値(500 mg/kg体重)以上	設定の必要なし	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20211208244&fileId=210	2023/5/9	—
416	2,4-D	2,4-D	94-75-7	・農産物中：2,4-D 及び2,4-ジクロロフェノール ・畜産物中：2,4-D(親化合物のみ)	農薬	除草剤	フェノキシ系	オーキシン作用亢進	陰性	体重増加抑制、腎臓(尿細管上皮変性)、肝臓(肝細胞肥大)、精巣(重量減少)、眼(網膜変性：ラット)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	腎尿細管褐色色素沈着	NOAEL: 0.99 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0099 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	異常歩行：雌	NOAEL: 15 mg/kg 体重	0.15 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval&id=kya20130612152&fileId=201	2017/5/16	—

2024年1月1日現在

ID	日本語名	Substance	CAS番号	ばく露評価 対象物質	カテゴリー	用途	系統	作用機構	遺伝毒性	毒性所見	ADI設定根拠								ARfD設定根拠							食品健康影響評価書		備考
											Point of Deparature						健康影響に基づく指標値	SF、UF	Point of Deparature					ARfD	SF	評価書	評価結果通知日	
											経路	試験	期間	動物種	エンドポイント	NOAEL等			経路	試験	動物種	エンドポイント	NOAEL等					
417	DCIP	Dichlorodiisopropyl ether	108-60-1	農産物中：DCIP(親化合物のみ)	農薬	殺線虫剤	有機塩素系	求核反応による酵素活性阻害	陰性	体重増加抑制、血液(貧血)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	体重増加抑制	NOAEL: 2.7 mg/kg 体重/日	ADI: 0.027 mg/kg 体重/日	SF:100	①②経口(強制)	①亜急性神経毒性試験 ②亜急性毒性試験	①ラット ②イヌ	①間眼：雌雄、 体重増加抑制：雄 ②自発運動低下、体重及び摂餌量減少：雄	NOAEL: 50 mg/kg 体重/日	0.5 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20100927563&fileId=201	2017/2/28	—
418	EPN	EPN	2104-64-5	農産物及び魚介類中：EPN(親化合物のみ)	農薬	殺虫剤	有機リン系	AChE 活性阻害	陰性	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)	経口(混餌)	慢性毒性/発がん性併合試験	2 年間	ラット	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)	NOAEL: 0.14 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0014 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	急性神経毒性試験	ラット	軽度の立毛及び活動低下	LOAEL: 2 mg/kg 体重	0.0066 mg/kg 体重	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20160511022&fileId=201	2017/2/14	—
419	MCPA	MCPA	94-74-6	農産物、畜産物及び魚介類中：MCPA（MCPA 塩類（ナトリウム塩及びジメチルアミン塩）及び MCPA エステル（エチル及びエチルヘキシルエステル）を含む）	農薬	除草剤	フェノキシ系	オーキシン作用亢進	陰性	体重増加抑制、神経系(歩行異常、運動失調：ラット及びマウス)、肝臓(肝細胞肥大)、腎臓(腎機能障害及びこれに関連した腎病変)／骨格変異：C3H/Heマウス(胎児)、骨格異常、骨格変異：ラット(胎児)	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	近位尿細管上皮細胞色素(リポフスチン)沈着重篤化	NOAEL: 0.19 mg/kg 体重/日	ADI: 0.0019 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(混餌)	発生毒性試験	マウス	14 肋骨増加：胎児	NOAEL: 32 mg/kg 体重/日	0.32 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20201111137&fileId=210	2021/6/22	—
420	MCPB (MCPBエチル)	MCPB (MCPB-ethyl)	10443-70-6	農産物中：MCPB エチル並びに4-(4-クロロ-*o*-トリルオキシ)酪酸及び4-クロロ-*o*-トリルオキシ酢酸	農薬	除草剤	フェノキシ系	オーキシン作用亢進	陰性	体重増加抑制、腎臓(重量増加)／心室中隔欠損の増加：ラット(胎児)	経口(混餌)	2 世代繁殖試験	—	ラット	体重増加抑制：雌親動物	NOAEL: 1.24 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:100	経口(強制)	発生毒性試験	ウサギ	体重減少、うずくまり姿勢：母動物	NOAEL: 20 mg/kg 体重/日	0.2 mg/kg 体重	SF:100	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20140325097&fileId=210	2018/9/4	—
421	TCMTB	TCMTB	21564-17-0	農産物中：TCMTB(親化合物のみ)	農薬	殺菌剤	チアゾール系	—	陰性	体重増加抑制、胃腸管(炎症)／精巣間細胞腫の発生頻度増加：雄ラット、甲状腺 C 細胞腺腫の発生頻度増加：雄ラット	経口(混餌)	慢性毒性試験	1 年間	イヌ	ALT 減少	LOAEL: 3.8 mg/kg 体重/日	ADI: 0.012 mg/kg 体重/日	SF:300 種差:10 個体差:10 LOAEL使用:3	—	—	—	—	—	未評価	—	https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrieval_id=kya20080325007&fileId=021	2010/9/16	—

※1：アゾシクロチン及びシヘキサチンのグループADI
※2：カルタップ塩酸塩、チオシクラムシュウ酸水素塩及びベンスルタップのグループADI,ARfD
※3：キザロホップエチル及びキザロホップP テフリルのグループADI,ARfD
※4：ダゾメット、メタム及びメチルイソチオシアネート(MITC) のグループADI,ARfD
※5：デルタメトリン及びトラロメトリンのグループADI,ARfD